

若年者の県内定着・回帰等に関する意識調査
報 告 書

令和4年1月

秋 田 県

目 次

I 調査の概要	1
II 調査結果	3
(1) 高校生	
① 属性	3
② 職業選択に関する意識 (Q. 1-1～Q. 1-2)	4
③ 卒業後の進路に関する意識 (Q. 2-1～Q. 2-3)	14
④ 就職先に関する意識 (Q. 3-1～Q. 3-3)	18
⑤ 秋田に住むことへの意識 (Q. 4-1～Q. 4-4)	22
⑥ 秋田県内への就職に関する情報 (Q. 5-1～Q. 5-3)	35
⑦ 秋田の魅力、理想像 (Q. 6-1～Q. 6-2)	41
⑧ 自由記述 (Q. 7)	44
(2) 大学生等	
① 属性	46
② 職業選択に関する意識 (Q. 1-1～Q. 1-2)	47
③ 就職先に関する意識 (Q. 2-1～Q. 2-3)	59
④ 秋田に住むことへの意識 (Q. 3-1～Q. 3-4)	64
⑤ 秋田県内への就職に関する情報 (Q. 4-1～Q. 4-3)	77

⑥ 秋田の魅力、理想像 (Q. 5-1 ~ Q. 5-2)	84
⑦ 自由記述 (Q. 5-3)	87
(3) 社会人	
① 属性	89
② 職業や就職先に関する意識 (Q. 1-1 ~ Q. 1-4)	90
③ 秋田に住むことへの意識 (Q. 2-1 ~ Q. 2-5)	96
④ 秋田県内への就職に関する情報 (Q. 3)	110
⑤ 男女共同参画に関する意識 (Q. 4-1 ~ Q. 4-2)	112
⑥ 結婚や子育てに関する意識 (Q. 5-1 ~ Q. 5-7)	115
⑦ 自由記述 (Q. 6)	124
III 参考資料	126
(1) 優先度 1 ~ 3 の合算表	126
(2) 設問内容 (高校生、大学生等、社会人)	133

I 調査の概要

1 調査の目的

若年者の県内定着・回帰に向けた効果的な取組等の検討に必要な情報を収集するため、高校生、大学生等及び社会人を対象に、卒業後の進路に関することや秋田に住むことへの意識に関することなど、県内定着・回帰等に関する意識についてアンケート調査を実施する。

2 調査の内容

- (1) 職業選択に関する意識
- (2) 卒業後の進路に関する意識（対象：高校生、大学生等）
- (3) 秋田県内への就職に関する意識
- (4) 秋田県に住むことへの意識
- (5) 男女共同参画に関する意識（対象：社会人）
- (6) 結婚や子育てに関する意識（対象：社会人）

3 調査の設計

- (1) 高校生
 - a 調査対象：秋田県内の高校、特別支援学校の高等部の3年生
 - b 調査方法：学校での調査用紙への記入、又はウェブ回答フォームへの入力
 - c 調査期間：令和3年7月～8月
- (2) 大学生等
 - a 調査対象：秋田県内の大学、短大、専門学校の学生
秋田県外の大学、短大、専門学校の秋田県出身の学生
 - b 調査方法：ウェブ回答フォームへの入力
 - c 調査期間：令和3年8月～9月
- (3) 社会人
 - a 調査対象：秋田県内の企業に勤務する40歳未満の社会人
秋田県外の企業に勤務する秋田県出身の40歳未満の社会人
 - b 調査方法：ウェブ回答フォームへの入力
 - c 調査期間：令和3年9月

4 回収の結果

	有効回答数合計	9,798 件
内 訳	高校生	6,549 件
	大学生等	1,349 件
	社会人	1,900 件

5 報告書の見方

- (1) 調査結果の数値は原則として回答数及び回答率（％）で表記している。回答率の母数は、その設問に関する回答者の数である。
- (2) 回答率は、小数点以下第2位を四捨五入し小数点以下第1位まで表記している。このため、各選択肢の回答率を合計しても100.0%とならない場合がある。なお、その場合においても、総計欄は100%で表記している。
- (3) 調査結果の説明や表に用いる用語・記述は、原則調査票と合わせているが、一部箇所においては略している場合がある。
- (4) 調査票で「優先度1」、「優先度2」、「優先度3」と複数の回答を求める設問の調査結果は、優先度毎に集計し、記載している。
- (5) 「優先度1」、「優先度2」、「優先度3」と複数の回答を求める設問と他の設問とでクロス集計した調査結果は、「優先度1」の回答による集計のみを記載している。

Ⅱ 調査結果

(1) 高校生

① 属性

性別	総計	
1 男性	3,187	48.7%
2 女性	3,165	48.3%
3 回答しない	158	2.4%
4 無回答	39	0.6%
総計	6,549	100.0%

出身地	総計	
1 秋田県内	5,940	90.7%
2 秋田県外	555	8.5%
3 無回答	54	0.8%
総計	6,549	100.0%

② 職業選択に関する意識 (Q. 1-1~Q. 1-2)

Q. 1-1 あなたにとって魅力的な仕事の業種は何ですか？

【優先度1】

全体では、「医療業」の割合が14.9%で最も高い。続いて「公務」が11.6%、「学校教育（幼稚園、学校など）」が7.3%である。

性別で見ると、男性は、「公務」の割合が15.0%で最も高い。続いて「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」が9.7%、「医療業」が9.0%である。女性は、「医療業」の割合が21.3%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が10.3%、「公務」が8.3%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 農林水産業	152	2.3%	89	2.8%	54	1.7%	7	4.4%	2	5.1%
2 建設業	326	5.0%	249	7.8%	70	2.2%	7	4.4%		0.0%
3 製造業(食料品など)	124	1.9%	47	1.5%	72	2.3%	4	2.5%	1	2.6%
4 製造業(衣服、繊維など)	33	0.5%	9	0.3%	22	0.7%	2	1.3%		0.0%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	116	1.8%	57	1.8%	58	1.8%	1	0.6%		0.0%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	281	4.3%	228	7.2%	48	1.5%	5	3.2%		0.0%
7 製造業(自動車、航空機など)	154	2.4%	139	4.4%	13	0.4%	1	0.6%	1	2.6%
8 製造業(その他)	93	1.4%	69	2.2%	20	0.6%		0.0%	4	10.3%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	109	1.7%	103	3.2%	4	0.1%	2	1.3%		0.0%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	371	5.7%	310	9.7%	49	1.5%	11	7.0%	1	2.6%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	97	1.5%	40	1.3%	51	1.6%	4	2.5%	2	5.1%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	93	1.4%	72	2.3%	17	0.5%	4	2.5%		0.0%
13 卸売業	13	0.2%	10	0.3%	3	0.1%		0.0%		0.0%
14 小売業(飲食品など)	63	1.0%	36	1.1%	26	0.8%	1	0.6%		0.0%
15 小売業(衣服など)	85	1.3%	17	0.5%	66	2.1%		0.0%	2	5.1%
16 小売業(その他)	36	0.5%	17	0.5%	18	0.6%	1	0.6%		0.0%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	124	1.9%	67	2.1%	54	1.7%	2	1.3%	1	2.6%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	94	1.4%	55	1.7%	34	1.1%	4	2.5%	1	2.6%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	198	3.0%	59	1.9%	121	3.8%	16	10.1%	2	5.1%
20 広告業(広告代理店など)	61	0.9%	11	0.3%	50	1.6%		0.0%		0.0%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	68	1.0%	15	0.5%	48	1.5%	3	1.9%	2	5.1%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	102	1.6%	23	0.7%	77	2.4%	2	1.3%		0.0%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	137	2.1%	46	1.4%	87	2.7%	3	1.9%	1	2.6%
24 理容業・美容業	219	3.3%	41	1.3%	174	5.5%	4	2.5%		0.0%
25 旅行業(旅行代理店など)	54	0.8%	9	0.3%	41	1.3%	3	1.9%	1	2.6%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	55	0.8%	8	0.3%	45	1.4%	2	1.3%		0.0%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	336	5.1%	160	5.0%	161	5.1%	13	8.2%	2	5.1%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	477	7.3%	139	4.4%	326	10.3%	8	5.1%	4	10.3%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	33	0.5%	7	0.2%	24	0.8%		0.0%	2	5.1%
30 医療業	978	14.9%	287	9.0%	675	21.3%	12	7.6%	4	10.3%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	270	4.1%	84	2.6%	184	5.8%	2	1.3%		0.0%
32 公務	757	11.6%	478	15.0%	262	8.3%	14	8.9%	3	7.7%
33 その他	309	4.7%	126	4.0%	166	5.2%	15	9.5%	2	5.1%
34 無回答	131	2.0%	80	2.5%	45	1.4%	5	3.2%	1	2.6%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度 2】

全体では、「福祉・保健衛生（介護、障害者福祉など）」の割合が7.6%で最も高い。続いて「公務」が6.2%、「学校教育（幼稚園、学校など）」が5.9%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 農林水産業	122	1.9%	85	2.7%	32	1.0%	5	3.2%		0.0%
2 建設業	215	3.3%	171	5.4%	37	1.2%	6	3.8%	1	2.6%
3 製造業(食料品など)	167	2.6%	64	2.0%	96	3.0%	7	4.4%		0.0%
4 製造業(衣服、繊維など)	77	1.2%	31	1.0%	41	1.3%	4	2.5%	1	2.6%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	192	2.9%	95	3.0%	92	2.9%	4	2.5%	1	2.6%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	336	5.1%	291	9.1%	38	1.2%	4	2.5%	3	7.7%
7 製造業(自動車、航空機など)	178	2.7%	159	5.0%	14	0.4%	3	1.9%	2	5.1%
8 製造業(その他)	85	1.3%	66	2.1%	16	0.5%	3	1.9%		0.0%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	105	1.6%	91	2.9%	9	0.3%	5	3.2%		0.0%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	271	4.1%	216	6.8%	46	1.5%	8	5.1%	1	2.6%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	122	1.9%	59	1.9%	61	1.9%	2	1.3%		0.0%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	80	1.2%	62	1.9%	17	0.5%	1	0.6%		0.0%
13 卸売業	42	0.6%	28	0.9%	11	0.3%	2	1.3%	1	2.6%
14 小売業(飲食品など)	123	1.9%	60	1.9%	57	1.8%	6	3.8%		0.0%
15 小売業(衣服など)	139	2.1%	32	1.0%	107	3.4%		0.0%		0.0%
16 小売業(その他)	30	0.5%	14	0.4%	14	0.4%	1	0.6%	1	2.6%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	188	2.9%	99	3.1%	81	2.6%	7	4.4%	1	2.6%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	95	1.5%	61	1.9%	29	0.9%	4	2.5%	1	2.6%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	150	2.3%	56	1.8%	89	2.8%	4	2.5%	1	2.6%
20 広告業(広告代理店など)	94	1.4%	36	1.1%	54	1.7%	3	1.9%	1	2.6%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	104	1.6%	33	1.0%	68	2.1%	3	1.9%		0.0%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	229	3.5%	49	1.5%	177	5.6%	3	1.9%		0.0%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	222	3.4%	66	2.1%	150	4.7%	6	3.8%		0.0%
24 理容業・美容業	250	3.8%	45	1.4%	199	6.3%	6	3.8%		0.0%
25 旅行業(旅行代理店など)	108	1.6%	36	1.1%	69	2.2%	2	1.3%	1	2.6%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	69	1.1%	8	0.3%	60	1.9%	1	0.6%		0.0%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	348	5.3%	144	4.5%	192	6.1%	9	5.7%	3	7.7%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	384	5.9%	149	4.7%	229	7.2%	5	3.2%	1	2.6%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	88	1.3%	28	0.9%	54	1.7%	4	2.5%	2	5.1%
30 医療業	328	5.0%	125	3.9%	199	6.3%	3	1.9%	1	2.6%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	497	7.6%	146	4.6%	341	10.8%	6	3.8%	4	10.3%
32 公務	408	6.2%	222	7.0%	172	5.4%	12	7.6%	2	5.1%
33 その他	77	1.2%	31	1.0%	43	1.4%	2	1.3%	1	2.6%
34 無回答	626	9.6%	329	10.3%	271	8.6%	17	10.8%	9	23.1%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度3】

全体では、「公務」の割合が6.9%で最も高い。続いて「娯楽業（劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど）」が6.3%、「学校教育（幼稚園、学校など）」が4.9%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 農林水産業	139	2.1%	95	3.0%	41	1.3%	3	1.9%		0.0%
2 建設業	154	2.4%	122	3.8%	30	0.9%	2	1.3%		0.0%
3 製造業(食料品など)	147	2.2%	71	2.2%	71	2.2%	5	3.2%		0.0%
4 製造業(衣服、繊維など)	78	1.2%	24	0.8%	51	1.6%	3	1.9%		0.0%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	153	2.3%	80	2.5%	68	2.1%	2	1.3%	3	7.7%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	200	3.1%	169	5.3%	27	0.9%	3	1.9%	1	2.6%
7 製造業(自動車、航空機など)	163	2.5%	139	4.4%	20	0.6%	2	1.3%	2	5.1%
8 製造業(その他)	68	1.0%	53	1.7%	14	0.4%	1	0.6%		0.0%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	120	1.8%	106	3.3%	11	0.3%	2	1.3%	1	2.6%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	197	3.0%	154	4.8%	38	1.2%	4	2.5%	1	2.6%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	120	1.8%	54	1.7%	61	1.9%	5	3.2%		0.0%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	89	1.4%	66	2.1%	22	0.7%	1	0.6%		0.0%
13 卸売業	69	1.1%	51	1.6%	15	0.5%	3	1.9%		0.0%
14 小売業(飲食品など)	144	2.2%	66	2.1%	74	2.3%	3	1.9%	1	2.6%
15 小売業(衣服など)	161	2.5%	43	1.3%	111	3.5%	7	4.4%		0.0%
16 小売業(その他)	35	0.5%	23	0.7%	11	0.3%	1	0.6%		0.0%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	156	2.4%	86	2.7%	67	2.1%	2	1.3%	1	2.6%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	106	1.6%	71	2.2%	34	1.1%	1	0.6%		0.0%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	155	2.4%	54	1.7%	98	3.1%	2	1.3%	1	2.6%
20 広告業(広告代理店など)	111	1.7%	47	1.5%	58	1.8%	5	3.2%	1	2.6%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	98	1.5%	35	1.1%	57	1.8%	6	3.8%		0.0%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	259	4.0%	60	1.9%	193	6.1%	4	2.5%	2	5.1%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	275	4.2%	108	3.4%	160	5.1%	6	3.8%	1	2.6%
24 理容業・美容業	251	3.8%	45	1.4%	203	6.4%	3	1.9%		0.0%
25 旅行業(旅行代理店など)	82	1.3%	24	0.8%	55	1.7%	1	0.6%	2	5.1%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	93	1.4%	9	0.3%	83	2.6%	1	0.6%		0.0%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	410	6.3%	189	5.9%	205	6.5%	14	8.9%	2	5.1%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	320	4.9%	132	4.1%	178	5.6%	5	3.2%	5	12.8%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	100	1.5%	32	1.0%	68	2.1%		0.0%		0.0%
30 医療業	226	3.5%	97	3.0%	122	3.9%	6	3.8%	1	2.6%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	266	4.1%	100	3.1%	158	5.0%	7	4.4%	1	2.6%
32 公務	450	6.9%	211	6.6%	229	7.2%	10	6.3%		0.0%
33 その他	121	1.8%	61	1.9%	49	1.5%	10	6.3%	1	2.6%
34 無回答	1033	15.8%	510	16.0%	483	15.3%	28	17.7%	12	30.8%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

※「その他」の主な内容

CGクリエイター
ユーチューバー
スポーツ選手
起業家
経営コンサルタント
音楽家
心理カウンセラー

【Q. 2-2とのクロス集計】

※Q. 2-2：進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。(Q. 2-1で「進学」を選択した者が対象)

男性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「医療業」の割合が15.8%で最も高い。続いて「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」が15.7%、「公務」が13.9%である。県外への進学を考えている生徒は、「医療業」の割合が13.1%で最も高い。続いて「公務」が12.9%、「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」が12.7%である。

女性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「医療業」の割合が35.5%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が14.8%、「福祉・保健衛生（介護、障害者福祉など）」が8.0%である。県外への進学を考えている生徒は、「医療業」の割合が21.1%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が12.0%、「公務」が6.8%である。

選択肢	男性						女性					
	県内進学		県外進学		男性計		県内進学		県外進学		女性計	
1 農林水産業	21	3.6%	31	2.4%	52	2.8%	14	1.6%	23	1.6%	37	1.6%
2 建設業	38	6.5%	53	4.1%	91	4.8%	8	0.9%	32	2.2%	40	1.7%
3 製造業(食料品など)	5	0.9%	11	0.8%	16	0.9%	13	1.5%	19	1.3%	32	1.3%
4 製造業(衣服、繊維など)	1	0.2%	2	0.2%	3	0.2%	1	0.1%	11	0.7%	12	0.5%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	10	1.7%	15	1.2%	25	1.3%	14	1.6%	19	1.3%	33	1.4%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	29	5.0%	38	2.9%	67	3.6%	4	0.4%	4	0.3%	8	0.3%
7 製造業(自動車、航空機など)	13	2.2%	43	3.3%	56	3.0%	3	0.3%	5	0.3%	8	0.3%
8 製造業(その他)	8	1.4%	7	0.5%	15	0.8%	1	0.1%	5	0.3%	6	0.3%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	9	1.5%	14	1.1%	23	1.2%		0.0%	1	0.1%	1	0.0%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	91	15.7%	165	12.7%	256	13.6%	18	2.0%	20	1.4%	38	1.6%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	8	1.4%	28	2.2%	36	1.9%	7	0.8%	39	2.6%	46	1.9%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	4	0.7%	22	1.7%	26	1.4%		0.0%	5	0.3%	5	0.2%
13 卸売業	2	0.3%	2	0.2%	4	0.2%	1	0.1%	1	0.1%	2	0.1%
14 小売業(飲食品など)	2	0.3%	5	0.4%	7	0.4%	4	0.4%	5	0.3%	9	0.4%
15 小売業(衣服など)	3	0.5%	8	0.6%	11	0.6%	5	0.6%	22	1.5%	27	1.1%
16 小売業(その他)		0.0%	1	0.1%	1	0.1%		0.0%	8	0.5%	8	0.3%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	8	1.4%	57	4.4%	65	3.5%	5	0.6%	30	2.0%	35	1.5%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	5	0.9%	46	3.5%	51	2.7%	10	1.1%	24	1.6%	34	1.4%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	8	1.4%	34	2.6%	42	2.2%	25	2.8%	70	4.7%	95	4.0%
20 広告業(広告代理店など)		0.0%	8	0.6%	8	0.4%	8	0.9%	35	2.4%	43	1.8%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	2	0.3%	10	0.8%	12	0.6%	12	1.3%	26	1.8%	38	1.6%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)		0.0%	13	1.0%	13	0.7%	21	2.4%	23	1.6%	44	1.9%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	7	1.2%	17	1.3%	24	1.3%	12	1.3%	37	2.5%	49	2.1%
24 理容業・美容業	10	1.7%	22	1.7%	32	1.7%	49	5.5%	78	5.3%	127	5.4%
25 旅行業(旅行代理店など)	4	0.7%	5	0.4%	9	0.5%	7	0.8%	29	2.0%	36	1.5%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)		0.0%	1	0.1%	1	0.1%	7	0.8%	30	2.0%	37	1.6%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	21	3.6%	99	7.6%	120	6.4%	31	3.5%	98	6.6%	129	5.4%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	46	7.9%	90	6.9%	136	7.2%	132	14.8%	178	12.0%	310	13.1%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	2	0.3%	4	0.3%	6	0.3%	2	0.2%	21	1.4%	23	1.0%
30 医療業	92	15.8%	170	13.1%	262	13.9%	316	35.5%	312	21.1%	628	26.5%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	30	5.2%	26	2.0%	56	3.0%	71	8.0%	65	4.4%	136	5.7%
32 公務	81	13.9%	168	12.9%	249	13.2%	53	5.9%	100	6.8%	153	6.5%
33 その他	18	3.1%	77	5.9%	95	5.0%	31	3.5%	100	6.8%	131	5.5%
34 無回答	3	0.5%	9	0.7%	12	0.6%	6	0.7%	5	0.3%	11	0.5%
総計	581	100.0%	1,301	100.0%	1,882	100.0%	891	100.0%	1,480	100.0%	2,371	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.2-2の無回答者を含まない。

【Q. 3-1 とのクロス集計】

※Q. 3-1：高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

男性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「公務」の割合が19.2%で最も高い。続いて「建設業」が10.7%、「製造業（電子部品、デバイス、電子回路など）」が9.5%である。県外就職を考えている生徒は、「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」の割合が15.3%で最も高い。続いて「公務」が11.1%、「医療業」が9.5%である。

女性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「医療業」の割合が23.1%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が13.0%、「公務」が10.5%である。県外就職を考えている生徒は、「医療業」の割合が19.6%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が7.8%、「娯楽業（劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど）」が7.4%である。

選択肢	男性						女性					
	県内就職		県外就職		男性計		県内就職		県外就職		女性計	
1 農林水産業	60	3.7%	25	1.9%	85	2.9%	32	2.0%	20	1.4%	52	1.7%
2 建設業	172	10.7%	66	5.0%	238	8.1%	36	2.3%	28	2.0%	64	2.1%
3 製造業(食料品など)	27	1.7%	13	1.0%	40	1.4%	35	2.2%	31	2.2%	66	2.2%
4 製造業(衣服、繊維など)	4	0.2%	3	0.2%	7	0.2%	11	0.7%	11	0.8%	22	0.7%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	36	2.2%	19	1.4%	55	1.9%	37	2.3%	16	1.1%	53	1.8%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	153	9.5%	64	4.8%	217	7.4%	42	2.6%	4	0.3%	46	1.5%
7 製造業(自動車、航空機など)	70	4.4%	62	4.7%	132	4.5%	4	0.3%	9	0.6%	13	0.4%
8 製造業(その他)	43	2.7%	21	1.6%	64	2.2%	10	0.6%	8	0.6%	18	0.6%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	56	3.5%	39	3.0%	95	3.2%	3	0.2%		0.0%	3	0.1%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	90	5.6%	202	15.3%	292	10.0%	20	1.3%	26	1.9%	46	1.5%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	8	0.5%	28	2.1%	36	1.2%	13	0.8%	38	2.7%	51	1.7%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	36	2.2%	31	2.3%	67	2.3%	6	0.4%	10	0.7%	16	0.5%
13 卸売業	8	0.5%	1	0.1%	9	0.3%	2	0.1%	1	0.1%	3	0.1%
14 小売業(飲食物品など)	24	1.5%	7	0.5%	31	1.1%	18	1.1%	7	0.5%	25	0.8%
15 小売業(衣服など)	8	0.5%	7	0.5%	15	0.5%	33	2.1%	29	2.1%	62	2.1%
16 小売業(その他)	8	0.5%	6	0.5%	14	0.5%	11	0.7%	7	0.5%	18	0.6%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	12	0.7%	49	3.7%	61	2.1%	27	1.7%	25	1.8%	52	1.7%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	6	0.4%	44	3.3%	50	1.7%	7	0.4%	26	1.9%	33	1.1%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	17	1.1%	36	2.7%	53	1.8%	48	3.0%	70	5.0%	118	3.9%
20 広告業(広告代理店など)	5	0.3%	5	0.4%	10	0.3%	9	0.6%	38	2.7%	47	1.6%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	8	0.5%	5	0.4%	13	0.4%	30	1.9%	15	1.1%	45	1.5%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	9	0.6%	12	0.9%	21	0.7%	28	1.8%	42	3.0%	70	2.3%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	25	1.6%	12	0.9%	37	1.3%	40	2.5%	43	3.1%	83	2.8%
24 理容業・美容業	12	0.7%	25	1.9%	37	1.3%	65	4.1%	101	7.2%	166	5.5%
25 旅行業(旅行代理店など)	5	0.3%	4	0.3%	9	0.3%	11	0.7%	29	2.1%	40	1.3%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	3	0.2%	4	0.3%	7	0.2%	18	1.1%	24	1.7%	42	1.4%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	57	3.5%	95	7.2%	152	5.2%	51	3.2%	104	7.4%	155	5.2%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	81	5.0%	51	3.9%	132	4.5%	207	13.0%	109	7.8%	316	10.5%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	3	0.2%	4	0.3%	7	0.2%	7	0.4%	16	1.1%	23	0.8%
30 医療業	146	9.1%	126	9.5%	272	9.3%	369	23.1%	275	19.6%	644	21.5%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	59	3.7%	20	1.5%	79	2.7%	125	7.8%	50	3.6%	175	5.8%
32 公務	308	19.2%	146	11.1%	454	15.5%	168	10.5%	89	6.3%	257	8.6%
33 その他	41	2.5%	77	5.8%	118	4.0%	63	4.0%	96	6.8%	159	5.3%
34 無回答	8	0.5%	11	0.8%	19	0.6%	8	0.5%	6	0.4%	14	0.5%
総計	1,608	100.0%	1,320	100.0%	2,928	100.0%	1,594	100.0%	1,403	100.0%	2,997	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.3-1の無回答者を含まない。

Q. 1-2 仕事を選択する際に、あなたが重視することは何ですか？

【優先度1】

全体では、「希望する業種である」の割合が44.7%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が11.3%、「給料水準が高い」が9.9%である。

性別でみると、男性は、「希望する業種である」の割合が43.0%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が11.3%、「給料水準が高い」が10.9%である。女性は、「希望する業種である」の割合が46.6%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が11.3%、「給料水準が高い」が8.8%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する業種である	2,925	44.7%	1,371	43.0%	1,475	46.6%	61	38.6%	18	46.2%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	737	11.3%	361	11.3%	358	11.3%	15	9.5%	3	7.7%
3 世界で活躍できる	89	1.4%	45	1.4%	40	1.3%	4	2.5%		0.0%
4 地元で貢献できる	275	4.2%	143	4.5%	127	4.0%	3	1.9%	2	5.1%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	41	0.6%	23	0.7%	15	0.5%	2	1.3%	1	2.6%
6 若いうちから活躍できる	85	1.3%	50	1.6%	29	0.9%	5	3.2%	1	2.6%
7 性別関係なく活躍できる	54	0.8%	12	0.4%	37	1.2%	5	3.2%		0.0%
8 大企業である	88	1.3%	68	2.1%	19	0.6%	1	0.6%		0.0%
9 ベンチャー企業である	5	0.1%	4	0.1%		0.0%	1	0.6%		0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	64	1.0%	33	1.0%	28	0.9%	3	1.9%		0.0%
11 デジタル技術を積極的に活用している	19	0.3%	16	0.5%	2	0.1%	1	0.6%		0.0%
12 将来起業するために経験を積むことができる	22	0.3%	17	0.5%	4	0.1%	1	0.6%		0.0%
13 研修制度が整っている	13	0.2%	7	0.2%	4	0.1%	1	0.6%	1	2.6%
14 給料水準が高い	650	9.9%	347	10.9%	277	8.8%	20	12.7%	6	15.4%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	399	6.1%	184	5.8%	205	6.5%	9	5.7%	1	2.6%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	64	1.0%	25	0.8%	36	1.1%	2	1.3%	1	2.6%
17 職場の雰囲気が良い	384	5.9%	158	5.0%	214	6.8%	11	7.0%	1	2.6%
18 離職率が低い	28	0.4%	12	0.4%	16	0.5%		0.0%		0.0%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	101	1.5%	35	1.1%	65	2.1%	1	0.6%		0.0%
20 プライベートの時間を確保できる	310	4.7%	158	5.0%	144	4.5%	6	3.8%	2	5.1%
21 転勤がない	22	0.3%	12	0.4%	10	0.3%		0.0%		0.0%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	19	0.3%	13	0.4%	6	0.2%		0.0%		0.0%
23 先生や教授等の薦めがある		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
24 その他	27	0.4%	15	0.5%	10	0.3%	2	1.3%		0.0%
25 無回答	128	2.0%	78	2.4%	44	1.4%	4	2.5%	2	5.1%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度2】

全体では、「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」の割合が13.7%で最も高い。続いて「給料水準が高い」が13.4%、「職場の雰囲気が良い」が10.5%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する業種である	481	7.3%	243	7.6%	224	7.1%	11	7.0%	3	7.7%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を活かすことができる	899	13.7%	452	14.2%	422	13.3%	18	11.4%	7	17.9%
3 世界で活躍できる	140	2.1%	89	2.8%	49	1.5%	1	0.6%	1	2.6%
4 地元で貢献できる	424	6.5%	218	6.8%	198	6.3%	7	4.4%	1	2.6%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	41	0.6%	26	0.8%	15	0.5%		0.0%		0.0%
6 若いうちから活躍できる	199	3.0%	114	3.6%	81	2.6%	3	1.9%	1	2.6%
7 性別関係なく活躍できる	182	2.8%	51	1.6%	114	3.6%	14	8.9%	3	7.7%
8 大企業である	131	2.0%	100	3.1%	26	0.8%	5	3.2%		0.0%
9 ベンチャー企業である	18	0.3%	9	0.3%	7	0.2%	2	1.3%		0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	111	1.7%	65	2.0%	45	1.4%	1	0.6%		0.0%
11 デジタル技術を積極的に活用している	50	0.8%	37	1.2%	10	0.3%	3	1.9%		0.0%
12 将来起業するために経験を積むことができる	64	1.0%	29	0.9%	27	0.9%	8	5.1%		0.0%
13 研修制度が整っている	48	0.7%	24	0.8%	22	0.7%	2	1.3%		0.0%
14 給料水準が高い	875	13.4%	457	14.3%	392	12.4%	20	12.7%	6	15.4%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	575	8.8%	252	7.9%	309	9.8%	12	7.6%	2	5.1%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	163	2.5%	74	2.3%	83	2.6%	6	3.8%		0.0%
17 職場の雰囲気が良い	689	10.5%	270	8.5%	411	13.0%	6	3.8%	2	5.1%
18 離職率が低い	119	1.8%	60	1.9%	58	1.8%	1	0.6%		0.0%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	245	3.7%	78	2.4%	162	5.1%	4	2.5%	1	2.6%
20 プライベートの時間を確保できる	607	9.3%	281	8.8%	306	9.7%	17	10.8%	3	7.7%
21 転勤がない	94	1.4%	55	1.7%	36	1.1%	2	1.3%	1	2.6%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	46	0.7%	28	0.9%	18	0.6%		0.0%		0.0%
23 先生や教授等の薦めがある	8	0.1%	5	0.2%	3	0.1%		0.0%		0.0%
24 その他	19	0.3%	6	0.2%	11	0.3%	2	1.3%		0.0%
25 無回答	321	4.9%	164	5.1%	136	4.3%	13	8.2%	8	20.5%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度3】

全体では、「プライベートの時間を確保できる」の割合が13.1%で最も高い。続いて「職場の雰囲気が良い」が12.2%、「給料水準が高い」が8.2%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する業種である	299	4.6%	142	4.5%	146	4.6%	7	4.4%	4	10.3%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を活かすことができる	431	6.6%	204	6.4%	215	6.8%	10	6.3%	2	5.1%
3 世界で活躍できる	160	2.4%	91	2.9%	64	2.0%	5	3.2%		0.0%
4 地元で貢献できる	317	4.8%	159	5.0%	150	4.7%	8	5.1%		0.0%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	45	0.7%	28	0.9%	14	0.4%	3	1.9%		0.0%
6 若いうちから活躍できる	257	3.9%	145	4.5%	105	3.3%	6	3.8%	1	2.6%
7 性別関係なく活躍できる	182	2.8%	53	1.7%	120	3.8%	7	4.4%	2	5.1%
8 大企業である	141	2.2%	93	2.9%	43	1.4%	3	1.9%	2	5.1%
9 ベンチャー企業である	15	0.2%	13	0.4%	2	0.1%		0.0%		0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	137	2.1%	78	2.4%	53	1.7%	6	3.8%		0.0%
11 デジタル技術を積極的に活用している	62	0.9%	44	1.4%	16	0.5%	2	1.3%		0.0%
12 将来起業するために経験を積むことができる	54	0.8%	32	1.0%	21	0.7%	1	0.6%		0.0%
13 研修制度が整っている	74	1.1%	40	1.3%	30	0.9%	3	1.9%	1	2.6%
14 給料水準が高い	537	8.2%	295	9.3%	227	7.2%	13	8.2%	2	5.1%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	521	8.0%	253	7.9%	259	8.2%	8	5.1%	1	2.6%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	225	3.4%	105	3.3%	110	3.5%	9	5.7%	1	2.6%
17 職場の雰囲気が良い	796	12.2%	342	10.7%	441	13.9%	9	5.7%	4	10.3%
18 離職率が低い	152	2.3%	91	2.9%	58	1.8%	3	1.9%		0.0%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	400	6.1%	136	4.3%	254	8.0%	8	5.1%	2	5.1%
20 プライベートの時間を確保できる	855	13.1%	387	12.1%	446	14.1%	20	12.7%	2	5.1%
21 転勤がない	203	3.1%	110	3.5%	89	2.8%	3	1.9%	1	2.6%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	88	1.3%	49	1.5%	33	1.0%	5	3.2%	1	2.6%
23 先生や教授等の薦めがある	21	0.3%	14	0.4%	7	0.2%		0.0%		0.0%
24 その他	53	0.8%	27	0.8%	25	0.8%	1	0.6%		0.0%
25 無回答	524	8.0%	256	8.0%	237	7.5%	18	11.4%	13	33.3%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

※「その他」の主な内容

やりがいがある
自分がやりたい
楽しめる
安定している
AIには代替されない
人や社会に貢献できる
家から近い

【Q. 2-2とのクロス集計】

※Q. 2-2：進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。(Q. 2-1で「進学」を選択した者が対象)

男性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が43.2%で最も高い。続いて「自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる」が12.7%、「給料水準が高い」が10.5%である。県外への進学を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が49.3%で最も高い。続いて「給料水準が高い」が12.8%、「自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる」が11.5%である。

女性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が48.4%で最も高い。続いて「自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる」が11.2%、「給料水準が高い」が9.7%である。県外への進学を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が54.3%で最も高い。続いて「自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる」が12.7%、「給料水準が高い」が7.9%である。

選択肢	男性						女性					
	県内進学		県外進学		男性計		県内進学		県外進学		女性計	
1 希望する業種である	251	43.2%	641	49.3%	892	47.4%	431	48.4%	803	54.3%	1,234	52.0%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	74	12.7%	150	11.5%	224	11.9%	100	11.2%	188	12.7%	288	12.1%
3 世界で活躍できる	5	0.9%	24	1.8%	29	1.5%	14	1.6%	20	1.4%	34	1.4%
4 地元で貢献できる	26	4.5%	34	2.6%	60	3.2%	52	5.8%	31	2.1%	83	3.5%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	8	1.4%	4	0.3%	12	0.6%	4	0.4%	4	0.3%	8	0.3%
6 若いうちから活躍できる	4	0.7%	15	1.2%	19	1.0%	9	1.0%	11	0.7%	20	0.8%
7 性別関係なく活躍できる	2	0.3%	3	0.2%	5	0.3%	9	1.0%	20	1.4%	29	1.2%
8 大企業である	9	1.5%	23	1.8%	32	1.7%	4	0.4%	8	0.5%	12	0.5%
9 ベンチャー企業である		0.0%	3	0.2%	3	0.2%		0.0%		0.0%	0	0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	7	1.2%	11	0.8%	18	1.0%	5	0.6%	13	0.9%	18	0.8%
11 デジタル技術を積極的に活用している	5	0.9%	10	0.8%	15	0.8%	2	0.2%		0.0%	2	0.1%
12 将来起業するために経験を積むことができる	4	0.7%	8	0.6%	12	0.6%	1	0.1%	1	0.1%	2	0.1%
13 研修制度が整っている	4	0.7%	1	0.1%	5	0.3%	1	0.1%	1	0.1%	2	0.1%
14 給料水準が高い	61	10.5%	167	12.8%	228	12.1%	86	9.7%	117	7.9%	203	8.6%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	31	5.3%	70	5.4%	101	5.4%	51	5.7%	75	5.1%	126	5.3%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	8	1.4%	8	0.6%	16	0.9%	8	0.9%	11	0.7%	19	0.8%
17 職場の雰囲気が良い	32	5.5%	52	4.0%	84	4.5%	46	5.2%	77	5.2%	123	5.2%
18 離職率が低い	1	0.2%	3	0.2%	4	0.2%	3	0.3%	2	0.1%	5	0.2%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	2	0.3%	10	0.8%	12	0.6%	20	2.2%	21	1.4%	41	1.7%
20 プライベートの時間を確保できる	36	6.2%	52	4.0%	88	4.7%	34	3.8%	62	4.2%	96	4.0%
21 転勤がない	4	0.7%	3	0.2%	7	0.4%	3	0.3%	1	0.1%	4	0.2%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	2	0.3%	1	0.1%	3	0.2%	3	0.3%	1	0.1%	4	0.2%
23 先生や教授等の薦めがある		0.0%		0.0%	0	0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
24 その他	4	0.7%	5	0.4%	9	0.5%		0.0%	7	0.5%	7	0.3%
25 無回答	1	0.2%	3	0.2%	4	0.2%	5	0.6%	6	0.4%	11	0.5%
総計	581	100.0%	1,301	100.0%	1,882	100.0%	891	100.0%	1,480	100.0%	2,371	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.2-2の無回答者を含まない。

【Q. 3-1 とのクロス集計】

※Q. 3-1：高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

男性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が42.0%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が10.7%、「給料水準が高い」が9.8%である。県外就職を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が46.6%で最も高い。続いて「給料水準が高い」が13.0%、「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が12.4%である。

女性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が43.4%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が11.2%、「給料水準が高い」と「職場の雰囲気が良い」が8.2%である。県外就職を考えている生徒は、「希望する業種である」の割合が50.7%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が12.1%、「給料水準が高い」が9.8%である。

選択肢	男性						女性					
	県内就職		県外就職		男性計		県内就職		県外就職		女性計	
1 希望する業種である	676	42.0%	615	46.6%	1,291	44.1%	692	43.4%	711	50.7%	1,403	46.8%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	172	10.7%	164	12.4%	336	11.5%	179	11.2%	170	12.1%	349	11.6%
3 世界で活躍できる	14	0.9%	27	2.0%	41	1.4%	7	0.4%	30	2.1%	37	1.2%
4 地元貢献できる	125	7.8%	14	1.1%	139	4.7%	107	6.7%	17	1.2%	124	4.1%
5 地元暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	15	0.9%	6	0.5%	21	0.7%	13	0.8%	2	0.1%	15	0.5%
6 若いうちから活躍できる	22	1.4%	22	1.7%	44	1.5%	10	0.6%	16	1.1%	26	0.9%
7 性別関係なく活躍できる	7	0.4%	3	0.2%	10	0.3%	15	0.9%	19	1.4%	34	1.1%
8 大企業である	20	1.2%	42	3.2%	62	2.1%	6	0.4%	11	0.8%	17	0.6%
9 ベンチャー企業である		0.0%	3	0.2%	3	0.1%		0.0%		0.0%	0	0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	17	1.1%	14	1.1%	31	1.1%	8	0.5%	20	1.4%	28	0.9%
11 デジタル技術を積極的に活用している	4	0.2%	12	0.9%	16	0.5%	2	0.1%		0.0%	2	0.1%
12 将来起業するために経験を積むことができる	6	0.4%	10	0.8%	16	0.5%	1	0.1%	3	0.2%	4	0.1%
13 研修制度が整っている	4	0.2%	3	0.2%	7	0.2%	1	0.1%	2	0.1%	3	0.1%
14 給料水準が高い	158	9.8%	171	13.0%	329	11.2%	130	8.2%	137	9.8%	267	8.9%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	114	7.1%	62	4.7%	176	6.0%	123	7.7%	70	5.0%	193	6.4%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	13	0.8%	11	0.8%	24	0.8%	25	1.6%	10	0.7%	35	1.2%
17 職場の雰囲気が良い	97	6.0%	47	3.6%	144	4.9%	130	8.2%	80	5.7%	210	7.0%
18 離職率が低い	8	0.5%	4	0.3%	12	0.4%	13	0.8%	2	0.1%	15	0.5%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	21	1.3%	12	0.9%	33	1.1%	41	2.6%	22	1.6%	63	2.1%
20 プライベートの時間を確保できる	84	5.2%	61	4.6%	145	5.0%	69	4.3%	63	4.5%	132	4.4%
21 転勤がない	10	0.6%	2	0.2%	12	0.4%	8	0.5%	2	0.1%	10	0.3%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	8	0.5%	5	0.4%	13	0.4%	5	0.3%	1	0.1%	6	0.2%
23 先生や教授等の薦めがある		0.0%		0.0%	0	0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
24 その他	9	0.6%	6	0.5%	15	0.5%	2	0.1%	8	0.6%	10	0.3%
25 無回答	4	0.2%	4	0.3%	8	0.3%	7	0.4%	7	0.5%	14	0.5%
総計	1,608	100.0%	1,320	100.0%	2,928	100.0%	1,594	100.0%	1,403	100.0%	2,997	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.3-1の無回答者を含まない。

③ 卒業後の進路に関する意識（Q. 2-1～Q. 2-3）

Q. 2-1 卒業後の進路をどのように考えていますか？

全体では、「進学」が68.1%、「就職」が29.8%である。

性別で見ると、男性は、「進学」が59.8%、「就職」が37.2%である。女性は、「進学」が76.0%、「就職」が22.8%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 進学	4,458	68.1%	1,907	59.8%	2,404	76.0%	116	73.4%	31	79.5%
2 就職	1,952	29.8%	1,185	37.2%	721	22.8%	39	24.7%	7	17.9%
3 無回答	139	2.1%	95	3.0%	40	1.3%	3	1.9%	1	2.6%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

Q. 2-2 （Q. 2-1で「進学」を選んだ方にお聞きします）

進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

全体では、「秋田県内」が33.9%、「秋田県外」が64.6%である。

性別で見ると、男性は、「秋田県内」が30.5%、「秋田県外」が68.2%である。女性は「秋田県内」が37.1%、「秋田県外」が61.6%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 秋田県内	1,511	33.9%	581	30.5%	891	37.1%	32	27.6%	7	22.6%
2 秋田県外	2,882	64.6%	1,301	68.2%	1,480	61.6%	81	69.8%	20	64.5%
3 無回答	65	1.5%	25	1.3%	33	1.4%	3	2.6%	4	12.9%
総計	4,458	100.0%	1,907	100.0%	2,404	100.0%	116	100.0%	31	100.0%

Q. 2-3 進学先を秋田県内・秋田県外に選んだ理由は何ですか。

【優先度 1】

全体では、「希望する進学先、学部（学科）があるから」の割合が 73.2%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が 6.9%、「地元を離れたいから」が 4.9%である。

性別で見ると、男性は、「希望する進学先、学部（学科）があるから」の割合が 71.9%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が 6.2%、「地元を離れたいから」が 5.6%である。女性は、「希望する進学先、学部（学科）があるから」の割合が 74.1%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が 7.8%、「都会より経済的な負担が少ないから」が 4.6%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する進学先、学部（学科）があるから	3,262	73.2%	1,372	71.9%	1,782	74.1%	86	74.1%	22	71.0%
2 都会に憧れているから	189	4.2%	96	5.0%	83	3.5%	6	5.2%	4	12.9%
3 実家から通えるから	309	6.9%	118	6.2%	187	7.8%	4	3.4%		0.0%
4 地元を離れたいから	220	4.9%	106	5.6%	108	4.5%	4	3.4%	2	6.5%
5 都会より経済的な負担が少ないから	192	4.3%	79	4.1%	110	4.6%	3	2.6%		0.0%
6 親や先生からの意見・アドバイス	106	2.4%	50	2.6%	53	2.2%	2	1.7%	1	3.2%
7 その他	94	2.1%	44	2.3%	46	1.9%	4	3.4%		0.0%
8 無回答	86	1.9%	42	2.2%	35	1.5%	7	6.0%	2	6.5%
総計	4,458	100.0%	1,907	100.0%	2,404	100.0%	116	100.0%	31	100.0%

【優先度 2】

全体では、「地元を離れたいから」の割合が 15.6%で最も高い。続いて「親や先生からの意見・アドバイス」が 13.1%、「実家から通えるから」が 12.4%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する進学先、学部（学科）があるから	499	11.2%	216	11.3%	270	11.2%	10	8.6%	3	9.7%
2 都会に憧れているから	526	11.8%	243	12.7%	264	11.0%	17	14.7%	2	6.5%
3 実家から通えるから	553	12.4%	208	10.9%	325	13.5%	17	14.7%	3	9.7%
4 地元を離れたいから	694	15.6%	298	15.6%	380	15.8%	14	12.1%	2	6.5%
5 都会より経済的な負担が少ないから	476	10.7%	196	10.3%	270	11.2%	7	6.0%	3	9.7%
6 親や先生からの意見・アドバイス	584	13.1%	282	14.8%	286	11.9%	12	10.3%	4	12.9%
7 その他	181	4.1%	74	3.9%	98	4.1%	9	7.8%		0.0%
8 無回答	945	21.2%	390	20.5%	511	21.3%	30	25.9%	14	45.2%
総計	4,458	100.0%	1,907	100.0%	2,404	100.0%	116	100.0%	31	100.0%

【優先度3】

全体では、「親や先生からの意見・アドバイス」の割合が15.3%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が11.2%、「都会より経済的な負担が少ないから」が10.7%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する進学先、学部(学科)があるから	249	5.6%	112	5.9%	133	5.5%	4	3.4%		0.0%
2 都会に憧れているから	501	11.2%	220	11.5%	272	11.3%	8	6.9%	1	3.2%
3 実家から通えるから	220	4.9%	94	4.9%	120	5.0%	6	5.2%		0.0%
4 地元を離れたいから	417	9.4%	202	10.6%	197	8.2%	13	11.2%	5	16.1%
5 都会より経済的な負担が少ないから	478	10.7%	194	10.2%	268	11.1%	14	12.1%	2	6.5%
6 親や先生からの意見・アドバイス	683	15.3%	292	15.3%	373	15.5%	14	12.1%	4	12.9%
7 その他	319	7.2%	143	7.5%	166	6.9%	10	8.6%		0.0%
8 無回答	1,591	35.7%	650	34.1%	875	36.4%	47	40.5%	19	61.3%
総計	4,458	100.0%	1,907	100.0%	2,404	100.0%	116	100.0%	31	100.0%

※「その他」の主な内容

憧れの先輩がいるから
いろんな世界をみたいから
コロナの影響
スポーツ推薦
視野を広げたい
自分の実力にあっているから
就職活動がしやすいから
地元に残りたい
その学校に魅力を感じた
一人暮らしをしたいから

【Q. 2-2とのクロス集計】

※Q. 2-2：進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。(Q. 2-1で「進学」を選択した者が対象)

男性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「希望する進学先、学部（学科）があるから」の割合が60.9%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が17.4%、「都会より経済的な負担が少ないから」が12.2%である。県外への進学を考えている生徒は、「希望する進学先、学部（学科）があるから」の割合が76.8%で最も高い。続いて「地元を離れたいから」が7.8%、「都会に憧れているから」が6.6%である。

女性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「希望する進学先、学部（学科）があるから」の割合が59.5%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が19.9%、「都会より経済的な負担が少ないから」が11.9%である。県外への進学を考えている生徒は、「希望する進学先、学部（学科）があるから」の割合が83.2%で最も高い。続いて「地元を離れたいから」が7.1%、「都会に憧れているから」が5.1%である。

選択肢	男性						女性					
	県内進学		県外進学		男性計		県内進学		県外進学		女性計	
1 希望する進学先、学部(学科)があるから	354	60.9%	999	76.8%	1,353	71.9%	530	59.5%	1,232	83.2%	1,762	74.3%
2 都会に憧れているから	10	1.7%	86	6.6%	96	5.1%	7	0.8%	75	5.1%	82	3.5%
3 実家から通えるから	101	17.4%	17	1.3%	118	6.3%	177	19.9%	8	0.5%	185	7.8%
4 地元を離れたいから	3	0.5%	102	7.8%	105	5.6%	1	0.1%	105	7.1%	106	4.5%
5 都会より経済的な負担が少ないから	71	12.2%	8	0.6%	79	4.2%	106	11.9%	3	0.2%	109	4.6%
6 親や先生からの意見・アドバイス	24	4.1%	26	2.0%	50	2.7%	41	4.6%	11	0.7%	52	2.2%
7 その他	8	1.4%	35	2.7%	43	2.3%	19	2.1%	27	1.8%	46	1.9%
8 無回答	10	1.7%	28	2.2%	38	2.0%	10	1.1%	19	1.3%	29	1.2%
総計	581	100.0%	1,301	100.0%	1,882	100.0%	891	100.0%	1,480	100.0%	2,371	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.2-2の無回答者を含まない。

④ 就職先に関する意識（Q. 3-1～Q. 3-3）

Q. 3-1 高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

全体では、「秋田県内」が50.0%、「秋田県外」が43.2%である。

性別で見ると、男性は、「秋田県内」が50.5%、「秋田県外」が41.4%である。女性は、「秋田県内」が50.4%、「秋田県外」が44.3%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 秋田県内	3,277	50.0%	1,608	50.5%	1,594	50.4%	56	35.4%	19	48.7%
2 秋田県外	2,832	43.2%	1,320	41.4%	1,403	44.3%	94	59.5%	15	38.5%
3 無回答	440	6.7%	259	8.1%	168	5.3%	8	5.1%	5	12.8%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

Q. 3-2 （Q. 3-1で「秋田県内」を選んだ方にお聞きします）

就職先を秋田県内に選んだ理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「希望する仕事（職業）や企業があるから」の割合が31.0%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が23.3%、「実家から通えるから」が23.0%である。

性別で見ると、男性は、「希望する仕事（職業）や企業があるから」の割合が34.5%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が23.2%、「地元で貢献したいから」が19.8%である。女性は、「希望する仕事（職業）や企業があるから」の割合が27.5%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が26.9%、「実家から通えるから」が22.8%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	1,015	31.0%	554	34.5%	439	27.5%	15	26.8%	7	36.8%
2 実家から通えるから	754	23.0%	373	23.2%	363	22.8%	15	26.8%	3	15.8%
3 都会より経済的な負担が少ないから	487	14.9%	251	15.6%	227	14.2%	6	10.7%	3	15.8%
4 地元で貢献したいから	763	23.3%	319	19.8%	428	26.9%	11	19.6%	5	26.3%
5 親や先生からの意見・アドバイス	109	3.3%	39	2.4%	65	4.1%	4	7.1%	1	5.3%
6 その他	119	3.6%	59	3.7%	56	3.5%	4	7.1%		0.0%
7 無回答	30	0.9%	13	0.8%	16	1.0%	1	1.8%		0.0%
総計	3,277	100.0%	1,608	100.0%	1,594	100.0%	56	100.0%	19	100.0%

【優先度 2】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が 21.7%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が 20.9%、「実家から通えるから」が 20.8%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	469	14.3%	241	15.0%	222	13.9%	5	8.9%	1	5.3%
2 実家から通えるから	680	20.8%	342	21.3%	327	20.5%	10	17.9%	1	5.3%
3 都会より経済的な負担が少ないから	711	21.7%	330	20.5%	361	22.6%	16	28.6%	4	21.1%
4 地元で貢献したいから	685	20.9%	365	22.7%	308	19.3%	8	14.3%	4	21.1%
5 親や先生からの意見・アドバイス	209	6.4%	115	7.2%	88	5.5%	5	8.9%	1	5.3%
6 その他	59	1.8%	21	1.3%	38	2.4%		0.0%		0.0%
7 無回答	464	14.2%	194	12.1%	250	15.7%	12	21.4%	8	42.1%
総計	3,277	100.0%	1,608	100.0%	1,594	100.0%	56	100.0%	19	100.0%

【優先度 3】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が 18.1%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が 16.1%、「親や先生からの意見・アドバイス」が 13.4%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	319	9.7%	161	10.0%	156	9.8%	2	3.6%		0.0%
2 実家から通えるから	414	12.6%	215	13.4%	188	11.8%	8	14.3%	3	15.8%
3 都会より経済的な負担が少ないから	594	18.1%	308	19.2%	277	17.4%	7	12.5%	2	10.5%
4 地元で貢献したいから	526	16.1%	275	17.1%	240	15.1%	10	17.9%	1	5.3%
5 親や先生からの意見・アドバイス	440	13.4%	214	13.3%	217	13.6%	6	10.7%	3	15.8%
6 その他	127	3.9%	59	3.7%	65	4.1%	3	5.4%		0.0%
7 無回答	857	26.2%	376	23.4%	451	28.3%	20	35.7%	10	52.6%
総計	3,277	100.0%	1,608	100.0%	1,594	100.0%	56	100.0%	19	100.0%

※「その他」の主な内容

家業を継ぐため
一緒に仕事をしたい人がいるから
奨学金の返済免除があるから
親が近くにいと安心だから
祭りにでたいから
農業を継ぎたいから

Q. 3-3 (Q. 3-1で「秋田県外」を選んだ方にお聞きします)

就職先を秋田県外に選んだ理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が51.0%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が17.1%、「地元を離れたいから」が11.8%である。

性別でみると、男性は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が51.4%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が18.0%、「都会に憧れているから」が10.2%である。女性は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が50.6%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が16.3%、「地元を離れたいから」が13.6%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	1,444	51.0%	679	51.4%	710	50.6%	48	51.1%	7	46.7%
2 都会に憧れているから	301	10.6%	135	10.2%	153	10.9%	9	9.6%	4	26.7%
3 秋田県内より給料が高いから	485	17.1%	238	18.0%	229	16.3%	17	18.1%	1	6.7%
4 地元を離れたいから	334	11.8%	131	9.9%	191	13.6%	11	11.7%	1	6.7%
5 親や先生からの意見・アドバイス	43	1.5%	29	2.2%	13	0.9%	1	1.1%		0.0%
6 その他	122	4.3%	55	4.2%	63	4.5%	4	4.3%		0.0%
7 無回答	103	3.6%	53	4.0%	44	3.1%	4	4.3%	2	13.3%
総計	2,832	100.0%	1,320	100.0%	1,403	100.0%	94	100.0%	15	100.0%

【優先度2】

全体では、「秋田県内より給料が高いから」の割合が26.5%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が14.9%、「地元を離れたいから」が14.8%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	355	12.5%	163	12.3%	178	12.7%	12	12.8%	2	13.3%
2 都会に憧れているから	423	14.9%	211	16.0%	201	14.3%	10	10.6%	1	6.7%
3 秋田県内より給料が高いから	750	26.5%	372	28.2%	356	25.4%	20	21.3%	2	13.3%
4 地元を離れたいから	418	14.8%	189	14.3%	217	15.5%	11	11.7%	1	6.7%
5 親や先生からの意見・アドバイス	154	5.4%	79	6.0%	69	4.9%	5	5.3%	1	6.7%
6 その他	96	3.4%	37	2.8%	54	3.8%	5	5.3%		0.0%
7 無回答	636	22.5%	269	20.4%	328	23.4%	31	33.0%	8	53.3%
総計	2,832	100.0%	1,320	100.0%	1,403	100.0%	94	100.0%	15	100.0%

【優先度 3】

全体では、「都会に憧れているから」の割合が 16.0%で最も高い。続いて「地元を離れたいから」が 13.7%、「秋田県内より給料が高いから」が 12.7%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	237	8.4%	119	9.0%	111	7.9%	7	7.4%		0.0%
2 都会に憧れているから	452	16.0%	219	16.6%	224	16.0%	8	8.5%	1	6.7%
3 秋田県内より給料が高いから	360	12.7%	184	13.9%	169	12.0%	5	5.3%	2	13.3%
4 地元を離れたいから	389	13.7%	187	14.2%	187	13.3%	13	13.8%	2	13.3%
5 親や先生からの意見・アドバイス	243	8.6%	126	9.5%	109	7.8%	7	7.4%	1	6.7%
6 その他	157	5.5%	66	5.0%	78	5.6%	13	13.8%		0.0%
7 無回答	994	35.1%	419	31.7%	525	37.4%	41	43.6%	9	60.0%
総計	2,832	100.0%	1,320	100.0%	1,403	100.0%	94	100.0%	15	100.0%

※「その他」の主な内容

秋田出身じゃないから
いろいろな経験をしたいから
進学先が県外だから
都会の方が住むのに便利
プライベートを楽しみたいから
一度県外に出て秋田との違いを知りたい
海外で働きたいから
就職先の選択肢が多いから
親元を離れ自立したい

⑤ 秋田に住むことへの意識（Q. 4-1～Q. 4-4）

Q. 4-1 将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

全体では、「思う」が58.8%、「思わない」が37.9%である。

性別で見ると、男性は、「思う」が58.9%、「思わない」が36.8%である。女性は、「思う」が59.3%、「思わない」が38.7%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 思う	3,854	58.8%	1,876	58.9%	1,876	59.3%	83	52.5%	19	48.7%
2 思わない	2,485	37.9%	1,173	36.8%	1,226	38.7%	71	44.9%	15	38.5%
3 無回答	210	3.2%	138	4.3%	63	2.0%	4	2.5%	5	12.8%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

Q. 4-2 (Q. 4-1で「思う」を選んだ方にお聞きします)

将来(今後)も秋田に住みたいと思う理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が27.7%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業があるから」が19.1%、「都会より経済的な負担が少ないから」が18.0%である。

性別で見ると、男性は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が23.2%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業があるから」が21.5%、「都会より経済的な負担が少ないから」が18.0%である。女性は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が32.2%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」が18.0%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が16.9%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	737	19.1%	403	21.5%	317	16.9%	12	14.5%	5	26.3%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	1,066	27.7%	436	23.2%	605	32.2%	21	25.3%	4	21.1%
3 都会より経済的な負担が少ないから	693	18.0%	338	18.0%	337	18.0%	16	19.3%	2	10.5%
4 地元へ貢献したいから	601	15.6%	288	15.4%	298	15.9%	11	13.3%	4	21.1%
5 プライベートを大切にしたいから	531	13.8%	323	17.2%	194	10.3%	13	15.7%	1	5.3%
6 その他	186	4.8%	71	3.8%	104	5.5%	10	12.0%	1	5.3%
7 無回答	40	1.0%	17	0.9%	21	1.1%		0.0%	2	10.5%
総計	3,854	100.0%	1,876	100.0%	1,876	100.0%	83	100.0%	19	100.0%

【優先度2】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が20.3%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が19.2%、「家族(実家)のそばに住みたいから」が17.4%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	362	9.4%	184	9.8%	171	9.1%	5	6.0%	2	10.5%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	669	17.4%	306	16.3%	347	18.5%	12	14.5%	4	21.1%
3 都会より経済的な負担が少ないから	783	20.3%	409	21.8%	359	19.1%	13	15.7%	2	10.5%
4 地元へ貢献したいから	635	16.5%	311	16.6%	311	16.6%	11	13.3%	2	10.5%
5 プライベートを大切にしたいから	741	19.2%	395	21.1%	325	17.3%	19	22.9%	2	10.5%
6 その他	67	1.7%	26	1.4%	39	2.1%	2	2.4%		0.0%
7 無回答	597	15.5%	245	13.1%	324	17.3%	21	25.3%	7	36.8%
総計	3,854	100.0%	1,876	100.0%	1,876	100.0%	83	100.0%	19	100.0%

【優先度3】

全体では、「プライベートを大切にしたいから」の割合が18.1%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」が15.8%、「地元貢献したいから」が14.3%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	298	7.7%	166	8.8%	128	6.8%	3	3.6%	1	5.3%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	498	12.9%	254	13.5%	235	12.5%	8	9.6%	1	5.3%
3 都会より経済的な負担が少ないから	610	15.8%	298	15.9%	295	15.7%	14	16.9%	3	15.8%
4 地元貢献したいから	551	14.3%	290	15.5%	254	13.5%	4	4.8%	3	15.8%
5 プライベートを大切にしたいから	699	18.1%	359	19.1%	321	17.1%	17	20.5%	2	10.5%
6 その他	188	4.9%	81	4.3%	102	5.4%	5	6.0%		0.0%
7 無回答	1010	26.2%	428	22.8%	541	28.8%	32	38.6%	9	47.4%
総計	3,854	100.0%	1,876	100.0%	1,876	100.0%	83	100.0%	19	100.0%

※「その他」の主な内容

秋田が好きだから
落ち着くから
コロナが怖いから
自然環境が良いから
住み慣れているから
祭りがあるから
空気がきれいだから
地元の友だちがいるから
都会が嫌だから

【Q. 2-2とのクロス集計】

※Q. 2-2：進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。(Q. 2-1で「進学」を選択した者が対象)

男性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が27.2%で最も高い。続いて「家族(実家)のそばに住みたいから」が20.4%、「都会より経済的な負担が少ないから」が19.5%である。県外への進学を考えている生徒は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が25.1%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が22.6%、「都会より経済的な負担が少ないから」が18.0%である。

女性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が27.8%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業があるから」が23.3%、「都会より経済的な負担が少ないから」が17.4%である。県外への進学を考えている生徒は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が33.8%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が19.5%、「都会より経済的な負担が少ないから」が17.2%である。

選択肢	男性						女性					
	県内進学		県外進学		男性計		県内進学		県外進学		女性計	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	109	27.2%	58	9.8%	167	16.9%	152	23.3%	69	10.1%	221	16.5%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	82	20.4%	148	25.1%	230	23.2%	181	27.8%	232	33.8%	413	30.9%
3 都会より経済的な負担が少ないから	78	19.5%	106	18.0%	184	18.6%	113	17.4%	118	17.2%	231	17.3%
4 地元で貢献したいから	54	13.5%	133	22.6%	187	18.9%	111	17.1%	134	19.5%	245	18.3%
5 プライベートを大切にしたいから	60	15.0%	103	17.5%	163	16.5%	67	10.3%	59	8.6%	126	9.4%
6 その他	16	4.0%	32	5.4%	48	4.8%	23	3.5%	62	9.0%	85	6.4%
7 無回答	2	0.5%	9	1.5%	11	1.1%	4	0.6%	12	1.7%	16	1.2%
総計	401	100.0%	589	100.0%	990	100.0%	651	100.0%	686	100.0%	1,337	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.2-2の無回答者を含まない。

【Q. 3-1 とのクロス集計】

※Q. 3-1：高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

男性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「希望する仕事（職業）や企業があるから」の割合が 26.9% で最も高い。続いて「家族（実家）のそばに住みたいから」が 21.7%、「都会より経済的な負担が少ないから」が 16.8%である。県外就職を考えている生徒は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が 28.8%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」が 23.0%、「プライベートを大切にしたいから」が 21.9%である。

女性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が 32.8%で最も高い。続いて「希望する仕事（職業）や企業があるから」が 21.1%、「都会より経済的な負担が少ないから」が 16.7%である。県外就職を考えている生徒は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が 31.4%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」が 21.7%、「地元貢献したいから」が 15.9%である。

選択肢	男性						女性					
	県内就職		県外就職		男性計		県内就職		県外就職		女性計	
1 希望する仕事（職業）や企業があるから	378	26.9%	10	2.6%	388	21.7%	292	21.1%	16	3.9%	308	17.1%
2 家族（実家）のそばに住みたいから	306	21.7%	109	28.8%	415	23.2%	455	32.8%	130	31.4%	585	32.5%
3 都会より経済的な負担が少ないから	237	16.8%	87	23.0%	324	18.1%	231	16.7%	90	21.7%	321	17.8%
4 地元貢献したいから	214	15.2%	59	15.6%	273	15.3%	214	15.4%	66	15.9%	280	15.6%
5 プライベートを大切にしたいから	226	16.1%	83	21.9%	309	17.3%	131	9.5%	53	12.8%	184	10.2%
6 その他	39	2.8%	25	6.6%	64	3.6%	56	4.0%	46	11.1%	102	5.7%
7 無回答	7	0.5%	6	1.6%	13	0.7%	7	0.5%	13	3.1%	20	1.1%
総計	1,407	100.0%	379	100.0%	1,786	100.0%	1,386	100.0%	414	100.0%	1,800	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.3-1の無回答者を含まない。

Q. 4-3 (Q. 4-1で「思わない」を選んだ方にお聞きします)

将来(今後)も秋田に住みたいと思わない理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が38.1%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が21.9%、「都会に憧れているから」が15.8%である。

性別でみると、男性は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が37.8%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が19.4%、「都会に憧れているから」が16.9%である。女性は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が38.7%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が24.6%、「都会に憧れているから」が14.8%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	948	38.1%	443	37.8%	474	38.7%	27	38.0%	4	26.7%
2 都会に憧れているから	392	15.8%	198	16.9%	181	14.8%	9	12.7%	4	26.7%
3 都会に比べて給料が低いから	387	15.6%	192	16.4%	177	14.4%	15	21.1%	3	20.0%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	543	21.9%	228	19.4%	301	24.6%	11	15.5%	3	20.0%
5 その他	170	6.8%	88	7.5%	76	6.2%	5	7.0%	1	6.7%
6 無回答	45	1.8%	24	2.0%	17	1.4%	4	5.6%		0.0%
総計	2,485	100.0%	1,173	100.0%	1,226	100.0%	71	100.0%	15	100.0%

【優先度2】

全体では、「都会に比べて給料が低いから」の割合が25.5%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が25.4%、「都会に憧れているから」が14.4%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	304	12.2%	156	13.3%	138	11.3%	8	11.3%	2	13.3%
2 都会に憧れているから	358	14.4%	197	16.8%	152	12.4%	6	8.5%	3	20.0%
3 都会に比べて給料が低いから	634	25.5%	315	26.9%	305	24.9%	14	19.7%		0.0%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	630	25.4%	246	21.0%	357	29.1%	21	29.6%	6	40.0%
5 その他	60	2.4%	29	2.5%	30	2.4%	1	1.4%		0.0%
6 無回答	499	20.1%	230	19.6%	244	19.9%	21	29.6%	4	26.7%
総計	2,485	100.0%	1,173	100.0%	1,226	100.0%	71	100.0%	15	100.0%

【優先度 3】

全体では、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が 17.9%で最も高い。続いて「都会に比べて給料が低いから」が 16.8%、「都会に憧れているから」が 16.3%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	250	10.1%	123	10.5%	116	9.5%	10	14.1%	1	6.7%
2 都会に憧れているから	404	16.3%	173	14.7%	223	18.2%	8	11.3%		0.0%
3 都会に比べて給料が低いから	417	16.8%	191	16.3%	216	17.6%	9	12.7%	1	6.7%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	446	17.9%	247	21.1%	187	15.3%	9	12.7%	3	20.0%
5 その他	152	6.1%	77	6.6%	66	5.4%	7	9.9%	2	13.3%
6 無回答	816	32.8%	362	30.9%	418	34.1%	28	39.4%	8	53.3%
総計	2,485	100.0%	1,173	100.0%	1,226	100.0%	71	100.0%	15	100.0%

※「その他」の主な内容

秋田に魅力がないから
いろんな体験をしたい
お店の種類が少ないから
地元が県外だから
家族と距離をおきたい
娯楽施設が少ないから
交通が悪いから
雪が多いから

【Q. 2-2とのクロス集計】

※Q. 2-2：進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。(Q. 2-1で「進学」を選択した者が対象)

男性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が30.4%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が24.0%、「都会に比べて給料が低いから」が22.8%である。県外への進学を考えている生徒は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が43.1%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が19.1%、「都会に比べて給料が低いから」が16.1%である。

女性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が27.4%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が26.1%、「希望する仕事(職業)や企業がないから」が23.5%である。県外への進学を考えている生徒は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が43.7%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が24.5%、「都会に比べて給料が低いから」が14.0%である。

選択肢	男性						女性					
	県内進学		県外進学		男性計		県内進学		県外進学		女性計	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	52	30.4%	295	43.1%	347	40.5%	55	23.5%	339	43.7%	394	39.0%
2 都会に憧れているから	26	15.2%	91	13.3%	117	13.7%	61	26.1%	74	9.5%	135	13.4%
3 都会に比べて給料が低いから	39	22.8%	110	16.1%	149	17.4%	37	15.8%	109	14.0%	146	14.5%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	41	24.0%	131	19.1%	172	20.1%	64	27.4%	190	24.5%	254	25.1%
5 その他	9	5.3%	44	6.4%	53	6.2%	13	5.6%	52	6.7%	65	6.4%
6 無回答	4	2.3%	14	2.0%	18	2.1%	4	1.7%	12	1.5%	16	1.6%
総計	171	100.0%	685	100.0%	856	100.0%	234	100.0%	776	100.0%	1,010	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.2-2の無回答者を含まない。

【Q. 3-1とのクロス集計】

※Q. 3-1：高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

男性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「都会に憧れているから」の割合が30.7%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が21.8%、「都会に比べて給料が低いから」が17.3%である。県外就職を考えている生徒は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が42.0%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が19.2%、「都会に比べて給料が低いから」が16.0%である。

女性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が30.5%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が27.0%、「都会に比べて給料が低いから」が19.5%である。県外就職を考えている生徒は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が42.3%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が24.0%、「都会に比べて給料が低いから」が13.5%である。

選択肢	男性						女性					
	県内就職		県外就職		男性計		県内就職		県外就職		女性計	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	26	14.5%	388	42.0%	414	37.6%	35	17.5%	413	42.3%	448	38.1%
2 都会に憧れているから	55	30.7%	130	14.1%	185	16.8%	54	27.0%	119	12.2%	173	14.7%
3 都会に比べて給料が低いから	31	17.3%	148	16.0%	179	16.2%	39	19.5%	132	13.5%	171	14.5%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	39	21.8%	177	19.2%	216	19.6%	61	30.5%	234	24.0%	295	25.1%
5 その他	19	10.6%	67	7.3%	86	7.8%	9	4.5%	64	6.6%	73	6.2%
6 無回答	9	5.0%	13	1.4%	22	2.0%	2	1.0%	14	1.4%	16	1.4%
総計	179	100.0%	923	100.0%	1,102	100.0%	200	100.0%	976	100.0%	1,176	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.3-1の無回答者を含まない。

Q. 4-4 将来（今後も）秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

【優先度1】

全体では、「レジャーや商業施設が充実していること」と「大手や有名な企業があること」の割合が17.0%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が16.9%である。

性別でみると、男性は、「大手や有名な企業があること」の割合が20.3%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が17.9%、「レジャーや商業施設が充実していること」が15.1%である。女性は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が19.0%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が15.6%、「大手や有名な企業があること」が14.1%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 大手や有名な企業があること	1,115	17.0%	647	20.3%	447	14.1%	19	12.0%	2	5.1%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	745	11.4%	352	11.0%	370	11.7%	21	13.3%	2	5.1%
3 レジャーや商業施設が充実していること	1,116	17.0%	482	15.1%	601	19.0%	28	17.7%	5	12.8%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	658	10.0%	274	8.6%	360	11.4%	19	12.0%	5	12.8%
5 給料水準が向上すること	1,106	16.9%	569	17.9%	494	15.6%	33	20.9%	10	25.6%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	449	6.9%	169	5.3%	272	8.6%	7	4.4%	1	2.6%
7 交流や出会いの場があること	143	2.2%	77	2.4%	60	1.9%	5	3.2%	1	2.6%
8 医療・介護サービス等が充実していること	232	3.5%	80	2.5%	142	4.5%	6	3.8%	4	10.3%
9 教育環境が充実していること	152	2.3%	58	1.8%	88	2.8%	6	3.8%		0.0%
10 豊かな自然環境が維持されていること	236	3.6%	120	3.8%	110	3.5%	5	3.2%	1	2.6%
11 犯罪や災害が少ないこと	289	4.4%	167	5.2%	117	3.7%	4	2.5%	1	2.6%
12 その他	79	1.2%	42	1.3%	37	1.2%		0.0%		0.0%
13 無回答	229	3.5%	150	4.7%	67	2.1%	5	3.2%	7	17.9%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度2】

全体では、「給料水準が向上すること」の割合が13.2%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」と「公共交通機関の利便性が向上すること」が12.4%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 大手や有名な企業があること	552	8.4%	287	9.0%	254	8.0%	10	6.3%	1	2.6%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	683	10.4%	312	9.8%	352	11.1%	17	10.8%	2	5.1%
3 レジャーや商業施設が充実していること	815	12.4%	396	12.4%	403	12.7%	10	6.3%	6	15.4%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	809	12.4%	325	10.2%	458	14.5%	20	12.7%	6	15.4%
5 給料水準が向上すること	867	13.2%	469	14.7%	377	11.9%	18	11.4%	3	7.7%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	694	10.6%	300	9.4%	371	11.7%	18	11.4%	5	12.8%
7 交流や出会いの場があること	271	4.1%	151	4.7%	107	3.4%	12	7.6%	1	2.6%
8 医療・介護サービス等が充実していること	345	5.3%	151	4.7%	188	5.9%	6	3.8%		0.0%
9 教育環境が充実していること	260	4.0%	130	4.1%	122	3.9%	7	4.4%	1	2.6%
10 豊かな自然環境が維持されていること	322	4.9%	188	5.9%	124	3.9%	10	6.3%		0.0%
11 犯罪や災害が少ないこと	370	5.6%	178	5.6%	180	5.7%	9	5.7%	3	7.7%
12 その他	20	0.3%	10	0.3%	9	0.3%	1	0.6%		0.0%
13 無回答	541	8.3%	290	9.1%	220	7.0%	20	12.7%	11	28.2%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度3】

全体では、「公共交通機関の利便性が向上すること」と「給料水準が向上すること」の割合が10.1%で最も高い。続いて「結婚や子育てがしやすい環境が整っていること」が10.0%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 大手や有名な企業があること	488	7.5%	246	7.7%	228	7.2%	13	8.2%	1	2.6%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	505	7.7%	227	7.1%	265	8.4%	10	6.3%	3	7.7%
3 レジャーや商業施設が充実していること	647	9.9%	306	9.6%	322	10.2%	17	10.8%	2	5.1%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	663	10.1%	328	10.3%	316	10.0%	15	9.5%	4	10.3%
5 給料水準が向上すること	661	10.1%	339	10.6%	301	9.5%	19	12.0%	2	5.1%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	657	10.0%	311	9.8%	334	10.6%	12	7.6%		0.0%
7 交流や出会いの場があること	328	5.0%	176	5.5%	149	4.7%	2	1.3%	1	2.6%
8 医療・介護サービス等が充実していること	450	6.9%	184	5.8%	256	8.1%	9	5.7%	1	2.6%
9 教育環境が充実していること	277	4.2%	145	4.5%	128	4.0%	3	1.9%	1	2.6%
10 豊かな自然環境が維持されていること	429	6.6%	219	6.9%	197	6.2%	11	7.0%	2	5.1%
11 犯罪や災害が少ないこと	440	6.7%	222	7.0%	204	6.4%	11	7.0%	3	7.7%
12 その他	79	1.2%	42	1.3%	32	1.0%	5	3.2%		0.0%
13 無回答	925	14.1%	442	13.9%	433	13.7%	31	19.6%	19	48.7%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

※「その他」の主な内容

希望する職業に就ける
若い世代の人々による活躍
人口が増えること
多目的スタジアム
買い物の場所を増やす
有名大学がある
TBS 系列のテレビを見られるようにする

【Q. 2-2とのクロス集計】

※Q. 2-2：進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。(Q. 2-1で「進学」を選択した者が対象)

男性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「給料水準が向上すること」の割合が21.2%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が16.9%、「レジャーや商業施設が充実していること」が15.5%である。県外への進学を考えている生徒は、「大手や有名な企業があること」の割合が24.6%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が17.7%、「レジャーや商業施設が充実していること」が16.6%である。

女性についてみると、県内への進学を考えている生徒は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が18.7%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が15.4%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が13.4%である。県外への進学を考えている生徒は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が19.9%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が17.8%、「給料水準が向上すること」が14.9%である。

選択肢	男性						女性					
	県内進学		県外進学		男性計		県内進学		県外進学		女性計	
1 大手や有名な企業があること	98	16.9%	320	24.6%	418	22.2%	100	11.2%	263	17.8%	363	15.3%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	82	14.1%	110	8.5%	192	10.2%	119	13.4%	156	10.5%	275	11.6%
3 レジャーや商業施設が充実していること	90	15.5%	216	16.6%	306	16.3%	167	18.7%	294	19.9%	461	19.4%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	51	8.8%	132	10.1%	183	9.7%	85	9.5%	189	12.8%	274	11.6%
5 給料水準が向上すること	123	21.2%	230	17.7%	353	18.8%	137	15.4%	221	14.9%	358	15.1%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	26	4.5%	66	5.1%	92	4.9%	90	10.1%	110	7.4%	200	8.4%
7 交流や出会いの場があること	8	1.4%	19	1.5%	27	1.4%	16	1.8%	22	1.5%	38	1.6%
8 医療・介護サービス等が充実していること	22	3.8%	34	2.6%	56	3.0%	56	6.3%	60	4.1%	116	4.9%
9 教育環境が充実していること	13	2.2%	29	2.2%	42	2.2%	29	3.3%	41	2.8%	70	3.0%
10 豊かな自然環境が維持されていること	15	2.6%	44	3.4%	59	3.1%	31	3.5%	53	3.6%	84	3.5%
11 犯罪や災害が少ないこと	39	6.7%	45	3.5%	84	4.5%	44	4.9%	34	2.3%	78	3.3%
12 その他	3	0.5%	25	1.9%	28	1.5%	6	0.7%	21	1.4%	27	1.1%
13 無回答	11	1.9%	31	2.4%	42	2.2%	11	1.2%	16	1.1%	27	1.1%
総計	581	100.0%	1,301	100.0%	1,882	100.0%	891	100.0%	1,480	100.0%	2,371	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.2-2の無回答者を含まない。

【Q. 3-1 とのクロス集計】

※Q. 3-1：高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

男性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「給料水準が向上すること」の割合が18.8%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が15.4%、「レジャーや商業施設が充実していること」が15.3%である。県外就職を考えている生徒は、「大手や有名な企業があること」の割合が27.1%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が18.0%、「レジャーや商業施設が充実していること」が16.1%である。

女性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が17.6%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が15.8%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が13.2%である。県外就職を考えている生徒は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が21.2%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が20.1%、「給料水準が向上すること」が15.9%である。

選択肢	男性						女性					
	県内就職		県外就職		男性計		県内就職		県外就職		女性計	
1 大手や有名な企業があること	247	15.4%	358	27.1%	605	20.7%	141	8.8%	282	20.1%	423	14.1%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	212	13.2%	124	9.4%	336	11.5%	211	13.2%	142	10.1%	353	11.8%
3 レジャーや商業施設が充実していること	246	15.3%	213	16.1%	459	15.7%	280	17.6%	298	21.2%	578	19.3%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	114	7.1%	146	11.1%	260	8.9%	168	10.5%	180	12.8%	348	11.6%
5 給料水準が向上すること	302	18.8%	238	18.0%	540	18.4%	252	15.8%	223	15.9%	475	15.8%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	113	7.0%	45	3.4%	158	5.4%	178	11.2%	88	6.3%	266	8.9%
7 交流や出会いの場があること	53	3.3%	20	1.5%	73	2.5%	36	2.3%	23	1.6%	59	2.0%
8 医療・介護サービス等が充実していること	55	3.4%	22	1.7%	77	2.6%	102	6.4%	29	2.1%	131	4.4%
9 教育環境が充実していること	32	2.0%	25	1.9%	57	1.9%	46	2.9%	41	2.9%	87	2.9%
10 豊かな自然環境が維持されていること	79	4.9%	35	2.7%	114	3.9%	62	3.9%	39	2.8%	101	3.4%
11 犯罪や災害が少ないこと	114	7.1%	41	3.1%	155	5.3%	86	5.4%	23	1.6%	109	3.6%
12 その他	13	0.8%	27	2.0%	40	1.4%	10	0.6%	25	1.8%	35	1.2%
13 無回答	28	1.7%	26	2.0%	54	1.8%	22	1.4%	10	0.7%	32	1.1%
総計	1,608	100.0%	1,320	100.0%	2,928	100.0%	1,594	100.0%	1,403	100.0%	2,997	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.3-1の無回答者を含まない。

【Q. 4-1 とのクロス集計】

※Q. 4-1：将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

男性についてみると、「秋田に住みたいと思う」生徒は、「給料水準が向上すること」の割合が18.0%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が15.3%、「レジャーや商業施設が充実していること」が15.2%である。「秋田に住みたいと思わない」生徒は、「大手や有名な企業があること」の割合が29.7%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が19.5%、「レジャーや商業施設が充実していること」が16.4%である。

女性についてみると、「秋田に住みたいと思う」生徒は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が16.0%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が14.9%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が13.6%である。「秋田に住みたいと思わない」生徒は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が24.3%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が20.9%、「給料水準が向上すること」が17.1%である。

選択肢	男性						女性					
	思う		思わない		男性計		思う		思わない		女性計	
1 大手や有名な企業があること	287	15.3%	348	29.7%	635	20.8%	190	10.1%	256	20.9%	446	14.4%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	248	13.2%	103	8.8%	351	11.5%	256	13.6%	110	9.0%	366	11.8%
3 レジャーや商業施設が充実していること	285	15.2%	192	16.4%	477	15.6%	300	16.0%	298	24.3%	598	19.3%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	135	7.2%	133	11.3%	268	8.8%	178	9.5%	176	14.4%	354	11.4%
5 給料水準が向上すること	338	18.0%	229	19.5%	567	18.6%	279	14.9%	210	17.1%	489	15.8%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	141	7.5%	26	2.2%	167	5.5%	218	11.6%	50	4.1%	268	8.6%
7 交流や出会いの場があること	51	2.7%	24	2.0%	75	2.5%	40	2.1%	20	1.6%	60	1.9%
8 医療・介護サービス等が充実していること	67	3.6%	13	1.1%	80	2.6%	120	6.4%	22	1.8%	142	4.6%
9 教育環境が充実していること	34	1.8%	23	2.0%	57	1.9%	59	3.1%	29	2.4%	88	2.8%
10 豊かな自然環境が維持されていること	104	5.5%	15	1.3%	119	3.9%	90	4.8%	19	1.5%	109	3.5%
11 犯罪や災害が少ないこと	148	7.9%	19	1.6%	167	5.5%	111	5.9%	6	0.5%	117	3.8%
12 その他	12	0.6%	29	2.5%	41	1.3%	15	0.8%	21	1.7%	36	1.2%
13 無回答	26	1.4%	19	1.6%	45	1.5%	20	1.1%	9	0.7%	29	0.9%
総計	1,876	100.0%	1,173	100.0%	3,049	100.0%	1,876	100.0%	1,226	100.0%	3,102	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.4-1の無回答者を含まない。

⑥ 秋田県内への就職に関する情報（Q. 5-1～Q. 5-3）

Q. 5-1 秋田県では県内企業や就活に関する情報を発信していますが、就職先を検討するにあたり、参考としている（した）ものがありますか。

【優先度1】

全体では、「そのようなものがあることを知らなかった」の割合が33.8%で最も高い。次に「どれも参考にしていない」が33.4%である。参考になっている（した）ものの中では、「高校2年生向け合同企業説明会」の割合が13.1%で最も高い。次に「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が6.6%である。

性別でみると、男性は、「どれも参考にしていない」の割合が34.0%で最も高い。続いて「そのようなものがあることを知らなかった」が28.8%、「高校2年生向け合同企業説明会」が15.3%である。女性は、「そのようなものがあることを知らなかった」の割合が38.9%で最も高い。続いて「どれも参考にしていない」が32.6%、「高校2年生向け合同企業説明会」が11.2%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	435	6.6%	229	7.2%	198	6.3%	7	4.4%	1	2.6%
2 GO! ENアプリ	105	1.6%	63	2.0%	35	1.1%	4	2.5%	3	7.7%
3 高校1年生向けの企業見学会	288	4.4%	144	4.5%	133	4.2%	9	5.7%	2	5.1%
4 高校2年生向けの合同企業説明会	857	13.1%	489	15.3%	354	11.2%	11	7.0%	3	7.7%
5 どれも参考にしていない	2,189	33.4%	1,082	34.0%	1,031	32.6%	61	38.6%	15	38.5%
6 そのようなものがあることを知らなかった	2,213	33.8%	918	28.8%	1,231	38.9%	54	34.2%	10	25.6%
7 その他	146	2.2%	74	2.3%	67	2.1%	3	1.9%	2	5.1%
8 無回答	316	4.8%	188	5.9%	116	3.7%	9	5.7%	3	7.7%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度2】

全体では、参考になっている（した）ものの中では「高校1年生向けの企業見学会」の割合が7.3%で最も高く、続いて「高校2年生向け合同企業説明会」が5.6%、「GO! ENアプリ」が2.7%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	156	2.4%	88	2.8%	63	2.0%	4	2.5%	1	2.6%
2 GO! ENアプリ	177	2.7%	106	3.3%	67	2.1%	3	1.9%	1	2.6%
3 高校1年生向けの企業見学会	477	7.3%	312	9.8%	161	5.1%	4	2.5%		0.0%
4 高校2年生向けの合同企業説明会	370	5.6%	203	6.4%	160	5.1%	5	3.2%	2	5.1%
5 どれも参考にしていない	421	6.4%	200	6.3%	205	6.5%	13	8.2%	3	7.7%
6 そのようなものがあることを知らなかった	456	7.0%	224	7.0%	211	6.7%	18	11.4%	3	7.7%
7 その他	74	1.1%	32	1.0%	39	1.2%	2	1.3%	1	2.6%
8 無回答	4,418	67.5%	2,022	63.4%	2,259	71.4%	109	69.0%	28	71.8%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度3】

全体では、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」の割合が3.5%で最も高い。続いて「高校1年生向けの企業見学会」が3.4%、「高校2年生向け合同企業説明会」が2.8%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	232	3.5%	146	4.6%	85	2.7%	1	0.6%		0.0%
2 GO! ENアプリ	171	2.6%	100	3.1%	71	2.2%		0.0%		0.0%
3 高校1年生向けの企業見学会	224	3.4%	136	4.3%	84	2.7%	4	2.5%		0.0%
4 高校2年生向けの合同企業説明会	183	2.8%	100	3.1%	79	2.5%	3	1.9%	1	2.6%
5 どれも参考にしていない	119	1.8%	75	2.4%	41	1.3%	2	1.3%	1	2.6%
6 そのようなものがあることを知らなかった	147	2.2%	92	2.9%	48	1.5%	5	3.2%	2	5.1%
7 その他	177	2.7%	88	2.8%	84	2.7%	5	3.2%		0.0%
8 無回答	5,296	80.9%	2,450	76.9%	2,673	84.5%	138	87.3%	35	89.7%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

※「その他」の主な内容

Google
ウェブサイト
インターンシップ
職場見学
自分で調べる
ハローワーク
家族や親戚のアドバイス
学校の企業説明会
学校に来た求人票
親や先生からの情報

Q. 5-2 秋田県内への就職を検討する際に、どのような情報や取り組みが必要・役立つと思いますか。

【優先度1】

全体では、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が34.3%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が23.7%、「県内企業の情報誌」が9.5%である。

性別で見ると、男性は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が35.5%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が20.8%、「県内企業の情報誌」が10.0%である。女性は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が33.4%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が27.0%、「応募前の企業見学会や企業による説明会」が9.6%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	2,247	34.3%	1,132	35.5%	1,056	33.4%	49	31.0%	10	25.6%
2 県内企業の情報誌	620	9.5%	320	10.0%	278	8.8%	17	10.8%	5	12.8%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	1,550	23.7%	662	20.8%	854	27.0%	25	15.8%	9	23.1%
4 秋田で働いている先輩の話を聞く機会	593	9.1%	309	9.7%	270	8.5%	13	8.2%	1	2.6%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	328	5.0%	130	4.1%	185	5.8%	11	7.0%	2	5.1%
6 応募前の企業見学会や企業による説明会	579	8.8%	259	8.1%	303	9.6%	14	8.9%	3	7.7%
7 その他	33	0.5%	19	0.6%	11	0.3%	3	1.9%		0.0%
8 必要・役に立つものがない	288	4.4%	169	5.3%	99	3.1%	16	10.1%	4	10.3%
9 無回答	311	4.7%	187	5.9%	109	3.4%	10	6.3%	5	12.8%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度2】

全体では、「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」の割合が19.1%で最も高い。続いて「応募前の企業見学会や企業による説明会」が14.6%、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」が13.1%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	856	13.1%	385	12.1%	446	14.1%	21	13.3%	4	10.3%
2 県内企業の情報誌	806	12.3%	443	13.9%	342	10.8%	19	12.0%	2	5.1%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	1,254	19.1%	595	18.7%	632	20.0%	24	15.2%	3	7.7%
4 秋田で働いている先輩の話を聞く機会	762	11.6%	377	11.8%	371	11.7%	12	7.6%	2	5.1%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	562	8.6%	248	7.8%	301	9.5%	11	7.0%	2	5.1%
6 応募前の企業見学会や企業による説明会	953	14.6%	437	13.7%	495	15.6%	17	10.8%	4	10.3%
7 その他	22	0.3%	13	0.4%	9	0.3%		0.0%		0.0%
8 必要・役に立つものがない	19	0.3%	14	0.4%	5	0.2%		0.0%		0.0%
9 無回答	1,315	20.1%	675	21.2%	564	17.8%	54	34.2%	22	56.4%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

【優先度 3】

全体では、「応募前の企業見学会や企業による説明会」の割合が 16.8%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が 11.7%、「秋田で働いている先輩の話聞く機会」が 10.9%である。

選択肢	総 計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	683	10.4%	314	9.9%	352	11.1%	13	8.2%	4	10.3%
2 県内企業の情報誌	629	9.6%	310	9.7%	311	9.8%	5	3.2%	3	7.7%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	765	11.7%	395	12.4%	348	11.0%	18	11.4%	4	10.3%
4 秋田で働いている先輩の話聞く機会	712	10.9%	353	11.1%	341	10.8%	17	10.8%	1	2.6%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	585	8.9%	286	9.0%	287	9.1%	11	7.0%	1	2.6%
6 応募前の企業見学会や企業による説明会	1,100	16.8%	525	16.5%	548	17.3%	24	15.2%	3	7.7%
7 その他	36	0.5%	22	0.7%	14	0.4%		0.0%		0.0%
8 必要・役に立つものがない	54	0.8%	28	0.9%	23	0.7%	3	1.9%		0.0%
9 無回答	1,985	30.3%	954	29.9%	941	29.7%	67	42.4%	23	59.0%
総 計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

※「その他」の主な内容

起業・開業援助等
給料の向上
仕事を紹介する SNS アカウント
企業がある街の紹介
実際にバイトとして経験
新聞に掲載する
秋田独自のアプリ

【Q. 3-1 とのクロス集計】

※Q. 3-1：高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

男性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が37.5%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が21.2%、「秋田で働いている先輩の話を聞く機会」が11.5%である。県外就職を考えている生徒は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が35.6%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が21.9%、「県内企業の情報誌」が10.0%である。

女性についてみると、県内就職を考えている生徒は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が34.4%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が27.1%、「応募前の企業見学会や企業による説明会」が11.2%である。県外就職を考えている生徒は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が33.1%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が27.6%、「県内企業の情報誌」が8.5%である。

選択肢	男性						女性					
	県内就職		県外就職		男性計		県内就職		県外就職		女性計	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	603	37.5%	470	35.6%	1,073	36.6%	548	34.4%	464	33.1%	1,012	33.8%
2 県内企業の情報誌	174	10.8%	132	10.0%	306	10.5%	152	9.5%	119	8.5%	271	9.0%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	341	21.2%	289	21.9%	630	21.5%	432	27.1%	387	27.6%	819	27.3%
4 秋田で働いている先輩の話を聞く機会	185	11.5%	106	8.0%	291	9.9%	135	8.5%	118	8.4%	253	8.4%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	64	4.0%	61	4.6%	125	4.3%	88	5.5%	93	6.6%	181	6.0%
6 応募前の企業見学会や企業による説明会	147	9.1%	100	7.6%	247	8.4%	178	11.2%	116	8.3%	294	9.8%
7 その他	6	0.4%	11	0.8%	17	0.6%	3	0.2%	7	0.5%	10	0.3%
8 必要・役に立つものがない	48	3.0%	104	7.9%	152	5.2%	26	1.6%	68	4.8%	94	3.1%
9 無回答	40	2.5%	47	3.6%	87	3.0%	32	2.0%	31	2.2%	63	2.1%
総計	1,608	100.0%	1,320	100.0%	2,928	100.0%	1,594	100.0%	1,403	100.0%	2,997	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、Q.3-1の無回答者を含まない。

Q. 5-3 Q. 5-2の1～6のうち、もっとこうした方が良い、こうすればより役立つと思う項目はありますか？

全体では、「ない」が79.7%、「ある」が4.4%である。

性別で見ると、男性は、「ない」が78.9%、「ある」が3.6%である。女性は、「ない」が81.1%、「ある」が5.1%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 ある	288	4.4%	114	3.6%	160	5.1%	12	7.6%	2	5.1%
2 ない	5,222	79.7%	2,516	78.9%	2,566	81.1%	118	74.7%	22	56.4%
3 無回答	1,039	15.9%	557	17.5%	439	13.9%	28	17.7%	15	38.5%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

※「もっとこうした方が良い、こうすればより役立つ」の主な内容

ウェブサイト为学校で使うようにしたり、利便性を上げたりする
ウェブサイトに動画を掲載してほしい
県内すべての企業がウェブサイトあるようにする
ウェブサイト上で給料や休みについて詳しく説明する
インターンシップの機会をもっと増やしてほしい
一つの企業だけでなく複数のインターンシップに行けるような活動をする
先輩の話聞く機会を高校でも開催すればよいと思う
企業説明会を県外でも開けばいいと思う
オンラインでもできる企業見学会・説明会を増やす

⑦ 秋田の魅力、理想像（Q. 6-1～Q. 6-2）

Q. 6-1 あなたが他県の人に薦めたい秋田の魅力は何ですか。

以下から1つ選択するとともに、具体的な内容を記入してください。

全体では、「自然環境」の割合が20.4%と最も高い。続いて「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」が18.6%、「人の良さ」が14.3%である。

性別でみると、男性は、「自然環境」の割合が21.4%と最も高い。続いて「人の良さ」が15.2%、「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」が14.8%である。女性は、「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」の割合が22.6%で最も高い。続いて「自然環境」が19.7%、「人の良さ」が13.6%である。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 人の良さ	935	14.3%	483	15.2%	430	13.6%	16	10.1%	6	15.4%
2 物価水準・住みやすさ	512	7.8%	261	8.2%	235	7.4%	13	8.2%	3	7.7%
3 子育て・教育環境	192	2.9%	74	2.3%	110	3.5%	6	3.8%	2	5.1%
4 犯罪・交通事故の少なさ	594	9.1%	268	8.4%	303	9.6%	21	13.3%	2	5.1%
5 自然環境	1,337	20.4%	681	21.4%	624	19.7%	26	16.5%	6	15.4%
6 食材・郷土料理	662	10.1%	298	9.4%	343	10.8%	20	12.7%	1	2.6%
7 観光地（建物、施設など）・温泉	205	3.1%	111	3.5%	88	2.8%	3	1.9%	3	7.7%
8 伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）	1,216	18.6%	472	14.8%	716	22.6%	21	13.3%	7	17.9%
9 スポーツ	80	1.2%	50	1.6%	27	0.9%	3	1.9%		0.0%
10 その他	60	0.9%	24	0.8%	35	1.1%	1	0.6%		0.0%
11 なし	421	6.4%	257	8.1%	140	4.4%	18	11.4%	6	15.4%
12 無回答	335	5.1%	208	6.5%	114	3.6%	10	6.3%	3	7.7%
総計	6,549	100.0%	3,187	100.0%	3,165	100.0%	158	100.0%	39	100.0%

※主な「具体的内容」

1. 人の良さ
 - ・優しく、思いやりのある人が多い
 - ・野菜などをくれる
 - ・たくさんの人とコミュニケーションがとれる
2. 物価水準・住みやすさ
 - ・物価が安く、経済的負担がすくない
 - ・地価が安くて家を建てやすいこと
3. 子育て・教育環境
 - ・子育てに関してサポートの厚い市町村が多い
 - ・自然が豊かなのでのびのび育児ができる
4. 犯罪・交通事故の少なさ
 - ・日本一犯罪が少ない県
 - ・近くで犯罪や交通事故が少ない
5. 自然環境
 - ・緑がいっぱい
 - ・白神山地
 - ・空気がきれい
6. 食材・郷土料理
 - ・きりたんぽ
 - ・ご飯が美味しい
 - ・じゅんさい
 - ・稲庭うどん
7. 観光地（建物、施設など）・温泉
 - ・武家屋敷
 - ・鳥海山
 - ・乳頭温泉
 - ・田沢湖
 - ・縄文遺跡
8. 伝統芸能・祭り・イベント（花場大会、フェスなど）
 - ・竿燈
 - ・なまはげ
 - ・花火
9. スポーツ
 - ・ブラウブリッツ秋田
 - ・秋田ノーザンハピネッツ
10. その他
 - ・台風など自然災害の少なさ
 - ・田舎過ぎず都会過ぎないところ

Q. 6-2 10年後の秋田の理想像を概ね10字～20字程度で記載してください。

【キーワードによる回答の分類】

キーワード	件数
自然・緑	1,285
住みやすい、住みたい、暮らしやすい、生活しやすい	965
子育て・子供	471
人口	394
若者・若い人	335
美味しい(おいしい)	310
観光・レジャー	169
自殺・犯罪が少ない	168
活気	142

【回答例】

自然豊かで美しい秋田
自然も人も優しい秋田
緑が美しい秋田
空気がおいしい緑あふれる秋田
住みたい県 No.1 のあきた美人の里 秋田
暮らしやすさ1位の秋田
生活環境の良い秋田
住みやすくてきれいな秋田
教育環境が良い秋田
子供が安全に暮らせる秋田
子育てしやすく環境が良い秋田
人口増加率1位の秋田
人口減少が少なく若手の多い秋田
人口が増えて、人が優しくて落ち着く町
若者が多く活気あふれる秋田県
若い人が多くて遊ぶところがあって楽しい
若者も高齢者も暮らしやすい秋田
おいしいもの生産量日本一
お米が美味しい秋田
おいしい食べ物で溢れる秋田
遊びに行きたくなる秋田
観光や遊ぶところがたくさんある秋田
レジャーや商業施設でにぎわっている秋田
事故・犯罪ゼロ、安心して暮らせる秋田
自殺者の出ないストレスゼロの秋田
活気溢れる輝かしい秋田
活気に満ちている秋田
世界に誇るブランドにあふれる秋田
多様性を認め合う秋田

⑦ 自由記述 (Q. 7)

Q. 7 その他何でもお気軽にお聞かせください。(自由記述)

【 回答例 】

<p>秋田の自然の豊かさをもっと広めるべきだと思う。(鳥海山、駒ヶ岳) 都会より和やかで住みやすいことを他県の人に広めるべき。 (男性)</p>
<p>自然を生かした観光業(レジャー施設やイベント)をもっと増やしてほしい。伝統芸能をもっと身近に、みんなで秋田を盛り上げられるようなイベント。(女性)</p>
<p>都市と田舎の差というのは今後も変化しないであろうから、人を呼び込むというよりは、今いる人々を大切にすべき。だから、県内の環境整備に投資すべき。(いずれそこに魅了されて人も来る可能性がある)最後に、長期的な目線で政策をすればいいと思う。 (男性)</p>
<p>女性が働きやすい職場がもっと増えたらいいと思う。職場に保育園をつくれれば安心して働けると思う。(女性)</p>
<p>県外の人々に対する観光のアプローチができていない(伝わっていない)ように感じる。他県か外国の観光の仕方を学んだ人の視点を取り入れていくべきだ。(女性)</p>
<p>高齢者ばかり優先し、我々若者への対策等を全然していないように見えます。よって、もう少し若者へ目を向けて人のにぎわう秋田になる事を願っております。(女性)</p>
<p>私が秋田を離れたと思う理由はライブやコンサートに行きたいからです。秋田の豊かな自然は好きなので、発展させるところそのまま残すところの両方があり、行き来がしやすいと嬉しいです。(女性)</p>
<p>田んぼが一面に広がる景色も好きですが、もう少し商業施設や遊園地などの遊べる場所をつくってほしいです。都会への若者流出を防ぐためには、何かアクションを起こさなければいけないと思います。(女性)</p>
<p>私は秋田が好きで、できれば進学も就職も秋田が良いが、たくさんのことを幅広く学べる教育環境(大学や専門学校)が少ないため、仕方なく県外へ進学します。若者が秋田を出る理由は進学が多いと思うので、総合的に学べる私大や専門学校を増やせば秋田へ留まろうとする学生が増える気がする。(女性)</p>
<p>他県と比べてしまうと県外に出たいと思ってしまうほど秋田に魅力を感じません。もっと強調していくことが大切だと思います。(特産物など)秋田にしかないものをもっと理解し広めていきたいと思います。事業計画など進行が遅いと思います。もっと若者の暮らしやすい街をつくらないと、少子高齢化はもっと進むと思います。(男性)</p>
<p>最近秋田が本当に衰退してきていると思う。5年前と比べても活気がなくなっている。この活気を取り戻すために若者の定住をすすめるべきだと思う。ぜひ秋田県を活気のある県にしてもらいたい。(女性)</p>
<p>私は都会よりもこの田舎でのどかな秋田が大好きです。これからも秋田県に住み続けたいと思っています。しかし、私達世代の若者は東京などの都会が大好きです。そのため、秋田の人口を増やすには若者にもっと人気になってもらう必要があると思います。これからの秋田のために、私も将来頑張ります。(女性)</p>
<p>秋田県の子供は全国的に頭がよいという話がありますが、それを活かせるような進学先や就職先がないため、秋田県はなんのために教育に力を入れているのでしょうか。秋田で過ごしたい、働きたい、勉強したいと思ってもそれが叶わず、県外へ行ってしまふ人がたくさんいます。なんとかこの状況を打破してほしいです。(女性)</p>
<p>秋田は多くのいいところがあり、地域の人の人柄など誇れる点がたくさんあると思います。そこを各地に発信していけたらなと思います。(女性)</p>
<p>若者が起業しやすい地域づくりをしてほしい(男性)</p>
<p>秋田の人はアピール能力が低く、もっと良いところがあるし良い県なのに知られていないような気がします。秋田と言ったらこれ！といったものがあると良いなと思います。(女性)</p>

<p>秋田駅周辺で高校生が遊びますが、行くところが決まっていますあまり充実して遊べないです。ゆっくりできるカフェや充電ができるところや、楽しめる気温に適した施設があればいいなと思います。今の情勢ではあまり人が集まれる場所がありませんが、個室で勉強できたりする場所があればいいなと思っています。そしたら利用者が増え興味がある人が増えるのではないかなと思います。(女性)</p>
<p>秋田のことが好きだし、将来も拠点にしたいとは思いますが、大学の学部が少なく進学のために秋田を離れてその勢いで就職する人が多いと思う。親戚も秋田に希望する業種での雇用(ウェブデザイン)がなく都会で暮らしている。人口から考えてサービスを盛んにすることは難しいと思うが、生産業だけが主になると人口流出は免れないと思う。(女性)</p>
<p>秋田は食べ物、自然、人の良さなどどこをとっても他の都道府県に劣らない心地いい暮らしができる県だと思います。発信の仕方に改善できる場所があると思うので、若者の視点に立ち、より有効的な手段を考えるべきだとかんがえました。(女性)</p>
<p>人口が増加すれば、生産年齢人口の増加にも繋がり、さらなる税収が見込め、労働者の高齢者に対する年金負担率も低下する。他県にはない子育てまたは定着による支援を行えば、少なくとも超高齢社会からの脱出はできるのではないかと考える。(男性)</p>
<p>秋田には学生が楽しめる施設が少なすぎると思う。もっと観光施設だけでなく県内の学生が楽しめる場所がほしいと常々思っている。医療系の大学がもっとほしい。高齢化が進んでいるが、老老介護が増えないように看護や福祉の雇用、学校を増やしてほしい。大学生まで医療控除や保証があればもっと子育て世代が安心できると思う。(女性)</p>
<p>前までは、秋田から離れたかったけど高校生になってから地元秋田の良さが分かるようになりました。さらに良い場所に来るように自分自身も秋田に貢献できるように県内就職をして地元を盛り上げたいです。(女性)</p>
<p>食べ物が美味しいというのは秋田の魅力です。例えば新商品を開発したとき、その商品を広める宣伝にもっと力を入れるべきだと思います。SNSの活用はもちろんのこと、パッケージデザインや広告、CMも時代に合わせて取り入れるといいのかなと思います。そのような取り組みを強化して県の魅力を伝えてほしいです。(女性)</p>
<p>魅力発信、魅力発信とおっしゃっていますが若者が心惹かれる、つまり目立って刺激的なこと、何も無いように思います。大館市の樹海ドーム、イベントに使われていなさすぎる。今はできないとしてもあんなに立派なドーム、ただ建ってるだけに見えます。(女性)</p>
<p>自然豊かでとても過ごしやすいです。都会から来た塾の先生も言っていました。豊かな自然を活かしたレジャー施設などが作られたら観光客も増えるし秋田の魅力がどんどん広がると思います。みんな一度は都会に憧れるけど帰ってきたくなくなるような秋田にもっといいです。(女性)</p>
<p>今後何十年も働くことを考えたら自分のやりたい仕事に就いていたいので、やはり都会の企業に行きたいと考える。(男性)</p>
<p>今の秋田には働く場所、企業が少ないと思う。だからといって単純に企業を増やすことでは解決はできない。交通の便を更に良くすることが必要だと思う。そうすることによって、陸路であれば半導体工場にとって利益がでるようになり高速道路周辺に人口が増え、空路でも半導体や生鮮食品などの運送がしやすくなる。人や物の移動がしやすくなることで観光業や経済面でもさらに発展することができるはずだと思う。移動に不便なところはなくし、移動のしやすい秋田にすることで秋田はもっと発展していくと思う。(男性)</p>
<p>秋田は意外と知られていない観光地や工夫も多く、多大なポテンシャルを秘めていると思うので、どうかその「穴場」を全面的にPRしていき、秋田に永住する労働人口や、国内外からの観光客の増加に向けた効果的な案を主体的に考えながら生活して行きたいな、と思った。(男性)</p>

(以上)

(2) 大学生等

① 属性

学校の所在地	総計	
1 秋田県内	571	42.3%
2 秋田県外	641	47.5%
3 無回答	137	10.2%
総計	1,349	100.0%

性別	総計	
1 男性	523	38.8%
2 女性	802	59.5%
3 回答しない	24	1.8%
総計	1,349	100.0%

学年	総計	
1 1年生	467	34.6%
2 2年生	330	24.5%
3 3年生	261	19.3%
4 4年生	242	17.9%
5 その他	49	3.6%
総計	1,349	100.0%

文理別	総計	
1 文系	755	56.0%
2 理系	594	44.0%
総計	1,349	100.0%

出身地	総計	
1 秋田県内	1,161	86.1%
2 秋田県外	188	13.9%
総計	1,349	100.0%

② 職業選択に関する意識 (Q. 1-1~Q. 1-2)

Q. 1-1 あなたにとって魅力的な仕事の業種は何ですか？

【優先度1】

全体では、「医療業」の割合が15.3%で最も高い。続いて「公務」が12.3%、「学校教育（幼稚園、学校など）」が11.3%である。

性別で見ると、男性は、「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」と「公務」の割合がともに16.4%で最も高い。続いて「建設業」が9.0%である。女性は、「医療業」の割合が22.1%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が14.8%、「公務」が9.7%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「医療業」の割合が22.2%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が11.9%、「学術・開発研究機関（科学研究所など）」が9.3%である。秋田県外は、「公務」の割合が18.1%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が9.8%、「医療業」が8.9%である。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 農林水産業	28	2.1%	15	2.9%	13	1.6%			5	0.9%	21	3.3%	2	1.5%
2 建設業	65	4.8%	47	9.0%	17	2.1%	1	4.2%	26	4.6%	37	5.8%	2	1.5%
3 製造業(食料品など)	26	1.9%	9	1.7%	16	2.0%	1	4.2%	2	0.4%	21	3.3%	3	2.2%
4 製造業(衣服、繊維など)	4	0.3%	1	0.2%	3	0.4%		0.0%	1	0.2%	3	0.5%		0.0%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	18	1.3%	8	1.5%	10	1.2%		0.0%	9	1.6%	8	1.2%	1	0.7%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	21	1.6%	17	3.3%	4	0.5%		0.0%	5	0.9%	13	2.0%	3	2.2%
7 製造業(自動車、航空機など)	15	1.1%	13	2.5%	2	0.2%		0.0%	5	0.9%	10	1.6%		0.0%
8 製造業(その他)	14	1.0%	6	1.1%	7	0.9%	1	4.2%	5	0.9%	9	1.4%		0.0%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	12	0.9%	11	2.1%	1	0.1%		0.0%	3	0.5%	9	1.4%		0.0%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	108	8.0%	86	16.4%	20	2.5%	2	8.3%	44	7.7%	40	6.2%	24	17.5%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	30	2.2%	12	2.3%	17	2.1%	1	4.2%	12	2.1%	15	2.3%	3	2.2%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	19	1.4%	12	2.3%	7	0.9%		0.0%	6	1.1%	10	1.6%	3	2.2%
13 卸売業	5	0.4%	3	0.6%	2	0.2%		0.0%	1	0.2%	3	0.5%	1	0.7%
14 小売業(飲食品など)	11	0.8%	5	1.0%	6	0.7%		0.0%	5	0.9%	6	0.9%		0.0%
15 小売業(衣服など)	6	0.4%	5	1.0%	1	0.1%		0.0%	1	0.2%	3	0.5%	2	1.5%
16 小売業(その他)	5	0.4%	2	0.4%	3	0.4%		0.0%	2	0.4%	2	0.3%	1	0.7%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	48	3.6%	22	4.2%	26	3.2%		0.0%	12	2.1%	34	5.3%	2	1.5%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	96	7.1%	30	5.7%	61	7.6%	5	20.8%	53	9.3%	34	5.3%	9	6.6%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
20 広告業(広告代理店など)	18	1.3%	7	1.3%	11	1.4%		0.0%	7	1.2%	10	1.6%	1	0.7%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	6	0.4%	1	0.2%	4	0.5%	1	4.2%	3	0.5%	3	0.5%		0.0%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	13	1.0%	1	0.2%	12	1.5%		0.0%	3	0.5%	5	0.8%	5	3.6%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	20	1.5%	5	1.0%	15	1.9%		0.0%	7	1.2%	12	1.9%	1	0.7%
24 理容業・美容業	33	2.4%	4	0.8%	29	3.6%		0.0%	28	4.9%	4	0.6%	1	0.7%
25 旅行業(旅行代理店など)	12	0.9%	2	0.4%	10	1.2%		0.0%	4	0.7%	8	1.2%		0.0%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	11	0.8%		0.0%	11	1.4%		0.0%	4	0.7%	3	0.5%	4	2.9%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	52	3.9%	18	3.4%	32	4.0%	2	8.3%	20	3.5%	28	4.4%	4	2.9%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	152	11.3%	32	6.1%	119	14.8%	1	4.2%	68	11.9%	63	9.8%	21	15.3%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	5	0.4%	3	0.6%	2	0.2%		0.0%	3	0.5%	2	0.3%		0.0%
30 医療業	207	15.3%	29	5.5%	177	22.1%	1	4.2%	127	22.2%	57	8.9%	23	16.8%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	84	6.2%	12	2.3%	69	8.6%	3	12.5%	44	7.7%	36	5.6%	4	2.9%
32 公務	166	12.3%	86	16.4%	78	9.7%	2	8.3%	46	8.1%	116	18.1%	4	2.9%
33 その他	39	2.9%	19	3.6%	17	2.1%	3	12.5%	10	1.8%	16	2.5%	13	9.5%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度 2】

全体では、「公務」の割合が9.0%で最も高い。続いて「福祉・保健衛生（介護、障害者福祉など）」が8.9%、「学校教育（幼稚園、学校など）」が7.6%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 農林水産業	42	3.1%	25	4.8%	17	2.1%		0.0%	11	1.9%	26	4.1%	5	3.6%
2 建設業	23	1.7%	11	2.1%	12	1.5%		0.0%	11	1.9%	10	1.6%	2	1.5%
3 製造業(食料品など)	29	2.1%	11	2.1%	18	2.2%		0.0%	11	1.9%	15	2.3%	3	2.2%
4 製造業(衣服、繊維など)	6	0.4%	1	0.2%	4	0.5%	1	4.2%	2	0.4%	4	0.6%		0.0%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	28	2.1%	6	1.1%	22	2.7%		0.0%	9	1.6%	18	2.8%	1	0.7%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	37	2.7%	33	6.3%	4	0.5%		0.0%	8	1.4%	18	2.8%	11	8.0%
7 製造業(自動車、航空機など)	18	1.3%	15	2.9%	3	0.4%		0.0%	10	1.8%	7	1.1%	1	0.7%
8 製造業(その他)	16	1.2%	8	1.5%	8	1.0%		0.0%	6	1.1%	6	0.9%	4	2.9%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	16	1.2%	14	2.7%	2	0.2%		0.0%	4	0.7%	10	1.6%	2	1.5%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	53	3.9%	35	6.7%	16	2.0%	2	8.3%	14	2.5%	30	4.7%	9	6.6%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	51	3.8%	27	5.2%	24	3.0%		0.0%	25	4.4%	18	2.8%	8	5.8%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	12	0.9%	8	1.5%	4	0.5%		0.0%	7	1.2%	5	0.8%		0.0%
13 卸売業	8	0.6%	5	1.0%	3	0.4%		0.0%	4	0.7%	3	0.5%	1	0.7%
14 小売業(食料品など)	24	1.8%	8	1.5%	16	2.0%		0.0%	6	1.1%	14	2.2%	4	2.9%
15 小売業(衣服など)	26	1.9%	6	1.1%	20	2.5%		0.0%	12	2.1%	13	2.0%	1	0.7%
16 小売業(その他)	5	0.4%	4	0.8%	1	0.1%		0.0%	2	0.4%	2	0.3%	1	0.7%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	54	4.0%	29	5.5%	24	3.0%	1	4.2%	10	1.8%	41	6.4%	3	2.2%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	34	2.5%	17	3.3%	16	2.0%	1	4.2%	18	3.2%	13	2.0%	3	2.2%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	46	3.4%	17	3.3%	29	3.6%		0.0%	28	4.9%	17	2.7%	1	0.7%
20 広告業(広告代理店など)	46	3.4%	13	2.5%	32	4.0%	1	4.2%	18	3.2%	28	4.4%		0.0%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	12	0.9%	5	1.0%	7	0.9%		0.0%	6	1.1%	4	0.6%	2	1.5%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	42	3.1%	7	1.3%	34	4.2%	1	4.2%	15	2.6%	20	3.1%	7	5.1%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	20	1.5%	1	0.2%	17	2.1%	2	8.3%	12	2.1%	4	0.6%	4	2.9%
24 理容業・美容業	14	1.0%	2	0.4%	12	1.5%		0.0%	12	2.1%	1	0.2%	1	0.7%
25 旅行業(旅行代理店など)	16	1.2%	6	1.1%	10	1.2%		0.0%	5	0.9%	10	1.6%	1	0.7%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	18	1.3%	1	0.2%	17	2.1%		0.0%	12	2.1%	4	0.6%	2	1.5%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	72	5.3%	24	4.6%	45	5.6%	3	12.5%	27	4.7%	37	5.8%	8	5.8%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	102	7.6%	29	5.5%	72	9.0%	1	4.2%	59	10.3%	38	5.9%	5	3.6%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	33	2.4%	13	2.5%	20	2.5%		0.0%	15	2.6%	15	2.3%	3	2.2%
30 医療業	56	4.2%	13	2.5%	40	5.0%	3	12.5%	29	5.1%	22	3.4%	5	3.6%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	120	8.9%	15	2.9%	105	13.1%		0.0%	55	9.6%	53	8.3%	12	8.8%
32 公務	122	9.0%	51	9.8%	70	8.7%	1	4.2%	39	6.8%	75	11.7%	8	5.8%
33 その他	16	1.2%	7	1.3%	8	1.0%	1	4.2%	7	1.2%	8	1.2%	1	0.7%
34 無回答	132	9.8%	56	10.7%	70	8.7%	6	25.0%	62	10.9%	52	8.1%	18	13.1%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度3】

全体では、「公務」の割合が8.5%で最も高い。続いて「娯楽業（劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど）」が5.4%、「学校教育（幼稚園、学校など）」が5.3%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 農林水産業	43	3.2%	20	3.8%	22	2.7%	1	4.2%	21	3.7%	18	2.8%	4	2.9%
2 建設業	15	1.1%	9	1.7%	6	0.7%		0.0%	5	0.9%	9	1.4%	1	0.7%
3 製造業(食料品など)	29	2.1%	8	1.5%	20	2.5%	1	4.2%	10	1.8%	15	2.3%	4	2.9%
4 製造業(衣服、繊維など)	14	1.0%	5	1.0%	8	1.0%	1	4.2%	7	1.2%	6	0.9%	1	0.7%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	31	2.3%	12	2.3%	19	2.4%		0.0%	12	2.1%	14	2.2%	5	3.6%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	24	1.8%	21	4.0%	3	0.4%		0.0%	11	1.9%	11	1.7%	2	1.5%
7 製造業(自動車、航空機など)	16	1.2%	10	1.9%	5	0.6%	1	4.2%	10	1.8%	6	0.9%		0.0%
8 製造業(その他)	10	0.7%	9	1.7%	1	0.1%		0.0%	5	0.9%	4	0.6%	1	0.7%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	25	1.9%	19	3.6%	6	0.7%		0.0%	10	1.8%	14	2.2%	1	0.7%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	49	3.6%	32	6.1%	17	2.1%		0.0%	13	2.3%	26	4.1%	10	7.3%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	33	2.4%	12	2.3%	21	2.6%		0.0%	12	2.1%	19	3.0%	2	1.5%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	19	1.4%	12	2.3%	7	0.9%		0.0%	7	1.2%	11	1.7%	1	0.7%
13 卸売業	11	0.8%	8	1.5%	3	0.4%		0.0%	3	0.5%	8	1.2%		0.0%
14 小売業(食料品など)	32	2.4%	13	2.5%	18	2.2%	1	4.2%	9	1.6%	20	3.1%	3	2.2%
15 小売業(衣服など)	26	1.9%	1	0.2%	25	3.1%		0.0%	12	2.1%	8	1.2%	6	4.4%
16 小売業(その他)	18	1.3%	7	1.3%	11	1.4%		0.0%	9	1.6%	8	1.2%	1	0.7%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	44	3.3%	29	5.5%	15	1.9%		0.0%	13	2.3%	28	4.4%	3	2.2%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	29	2.1%	12	2.3%	17	2.1%		0.0%	15	2.6%	12	1.9%	2	1.5%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	37	2.7%	18	3.4%	19	2.4%		0.0%	17	3.0%	18	2.8%	2	1.5%
20 広告業(広告代理店など)	42	3.1%	14	2.7%	28	3.5%		0.0%	14	2.5%	24	3.7%	4	2.9%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	16	1.2%	1	0.2%	15	1.9%		0.0%	11	1.9%	4	0.6%	1	0.7%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	36	2.7%	5	1.0%	29	3.6%	2	8.3%	23	4.0%	10	1.6%	3	2.2%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	47	3.5%	8	1.5%	39	4.9%		0.0%	18	3.2%	21	3.3%	8	5.8%
24 理容業・美容業	18	1.3%	4	0.8%	14	1.7%		0.0%	9	1.6%	4	0.6%	5	3.6%
25 旅行業(旅行代理店など)	28	2.1%	7	1.3%	20	2.5%	1	4.2%	14	2.5%	11	1.7%	3	2.2%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	10	0.7%		0.0%	10	1.2%		0.0%	4	0.7%	5	0.8%	1	0.7%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	73	5.4%	20	3.8%	50	6.2%	3	12.5%	34	6.0%	35	5.5%	4	2.9%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	72	5.3%	20	3.8%	51	6.4%	1	4.2%	27	4.7%	39	6.1%	6	4.4%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	28	2.1%	6	1.1%	21	2.6%	1	4.2%	12	2.1%	15	2.3%	1	0.7%
30 医療業	53	3.9%	15	2.9%	38	4.7%		0.0%	20	3.5%	27	4.2%	6	4.4%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	52	3.9%	10	1.9%	42	5.2%		0.0%	25	4.4%	20	3.1%	7	5.1%
32 公務	115	8.5%	49	9.4%	64	8.0%	2	8.3%	44	7.7%	62	9.7%	9	6.6%
33 その他	17	1.3%	9	1.7%	8	1.0%		0.0%	9	1.6%	5	0.8%	3	2.2%
34 無回答	237	17.6%	98	18.7%	130	16.2%	9	37.5%	106	18.6%	104	16.2%	27	19.7%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

※「その他」の主な内容

プログラマー	作家
アニメーション制作	研究職
ゲームクリエイター	心理カウンセラー
コンサルティング	翻訳家

【性別、学校所在地とのクロス集計】

男性についてみると、県内大学では、「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」の割合が22.7%で最も高い。続いて「建設業」が11.0%、「医療業」が10.4%である。県外大学では、「公務」の割合が22.7%で最も高い。続いて「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」が9.4%、「建設業」が9.1%である。

女性についてみると、県内大学では、「医療業」の割合が28.0%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が15.7%、「学術・開発研究機関（科学研究所など）」と「福祉・保健衛生（介護、障害者福祉など）」が8.7%である。県外大学では、「医療業」と「公務」の割合がともに13.9%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が12.4%である。

選択肢	男性						女性					
	県内大学		県外大学		男性計		県内大学		県外大学		女性計	
1 農林水産業		0.0%	15	4.9%	15	3.2%	5	1.3%	6	1.8%	11	1.5%
2 建設業	18	11.0%	28	9.1%	46	9.8%	7	1.8%	9	2.7%	16	2.2%
3 製造業(食料品など)		0.0%	8	2.6%	8	1.7%	1	0.3%	13	3.9%	14	1.9%
4 製造業(衣服、繊維など)		0.0%	1	0.3%	1	0.2%	1	0.3%	2	0.6%	3	0.4%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	5	3.1%	3	1.0%	8	1.7%	4	1.0%	5	1.5%	9	1.3%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	4	2.5%	10	3.2%	14	3.0%	1	0.3%	3	0.9%	4	0.6%
7 製造業(自動車、航空機など)	3	1.8%	10	3.2%	13	2.8%	2	0.5%		0.0%	2	0.3%
8 製造業(その他)	2	1.2%	4	1.3%	6	1.3%	2	0.5%	5	1.5%	7	1.0%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	2	1.2%	9	2.9%	11	2.3%	1	0.3%		0.0%	1	0.1%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	37	22.7%	29	9.4%	66	14.0%	6	1.5%	10	3.0%	16	2.2%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	1	0.6%	8	2.6%	9	1.9%	10	2.6%	7	2.1%	17	2.4%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	4	2.5%	6	1.9%	10	2.1%	2	0.5%	4	1.2%	6	0.8%
13 卸売業	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%		0.0%	1	0.3%	1	0.1%
14 小売業(食料品など)	2	1.2%	3	1.0%	5	1.1%	3	0.8%	3	0.9%	6	0.8%
15 小売業(衣服など)	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%		0.0%	1	0.3%	1	0.1%
16 小売業(その他)		0.0%	2	0.6%	2	0.4%	2	0.5%		0.0%	2	0.3%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	6	3.7%	14	4.5%	20	4.2%	6	1.5%	20	6.1%	26	3.6%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	14	8.6%	14	4.5%	28	5.9%	34	8.7%	20	6.1%	54	7.5%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)		0.0%		0.0%	0	0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
20 広告業(広告代理店など)	2	1.2%	5	1.6%	7	1.5%	5	1.3%	5	1.5%	10	1.4%
21 技術サービス業(獣医、写真など)		0.0%	1	0.3%	1	0.2%	2	0.5%	2	0.6%	4	0.6%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)		0.0%	1	0.3%	1	0.2%	3	0.8%	4	1.2%	7	1.0%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	1	0.6%	3	1.0%	4	0.8%	6	1.5%	9	2.7%	15	2.1%
24 理容業・美容業	3	1.8%		0.0%	3	0.6%	25	6.4%	4	1.2%	29	4.0%
25 旅行業(旅行代理店など)	1	0.6%	1	0.3%	2	0.4%	3	0.8%	7	2.1%	10	1.4%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)		0.0%		0.0%	0	0.0%	4	1.0%	3	0.9%	7	1.0%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	3	1.8%	14	4.5%	17	3.6%	16	4.1%	13	3.9%	29	4.0%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	7	4.3%	22	7.1%	29	6.2%	61	15.7%	41	12.4%	102	14.2%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%	2	0.5%		0.0%	2	0.3%
30 医療業	17	10.4%	11	3.6%	28	5.9%	109	28.0%	46	13.9%	155	21.6%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	8	4.9%	4	1.3%	12	2.5%	34	8.7%	31	9.4%	65	9.0%
32 公務	16	9.8%	70	22.7%	86	18.3%	28	7.2%	46	13.9%	74	10.3%
33 その他	4	2.5%	6	1.9%	10	2.1%	4	1.0%	10	3.0%	14	1.9%
総計	163	100.0%	308	100.0%	471	100.0%	389	100.0%	330	100.0%	719	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、「学校所在地」の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」の割合が26.8%で最も高い。続いて「建設業」と「公務」が12.4%である。県外就職を考えている学生は、「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」の割合が16.7%で最も高い。続いて「学術・開発研究機関（科学研究所など）」が12.1%、「建設業」と「医療業」が9.1%である。

県外大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「公務」の割合が31.5%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が10.5%、「建設業」が9.1%である。県外就職を考えている学生は、「公務」の割合が15.2%で最も高い。続いて「情報通信業（電気通信、インターネット付随サービスなど）」が14.5%、「建設業」が9.1%である。

選択肢	男性												男性計	
	県内大学				県外大学				県外大学計					
	県内就職		県外就職		県内大学計		県内就職		県外就職		県外大学計			
1 農林水産業		0.0%		0.0%		0.0%	9	6.3%	6	3.6%	15	4.9%	15	3.2%
2 建設業	12	12.4%	6	9.1%	18	11.0%	13	9.1%	15	9.1%	28	9.1%	46	9.8%
3 製造業(食料品など)		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.7%	7	4.2%	8	2.6%	8	1.7%
4 製造業(衣服、繊維など)		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.7%		0.0%	1	0.3%	1	0.2%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)		0.0%	5	7.6%	5	3.1%	1	0.7%	2	1.2%	3	1.0%	8	1.7%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	3	3.1%	1	1.5%	4	2.5%	7	4.9%	3	1.8%	10	3.2%	14	3.0%
7 製造業(自動車、航空機など)	1	1.0%	2	3.0%	3	1.8%	1	0.7%	9	5.5%	10	3.2%	13	2.8%
8 製造業(その他)		0.0%	2	3.0%	2	1.2%	1	0.7%	3	1.8%	4	1.3%	6	1.3%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	2	2.1%		0.0%	2	1.2%	2	1.4%	7	4.2%	9	2.9%	11	2.3%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	26	26.8%	11	16.7%	37	22.7%	5	3.5%	24	14.5%	29	9.4%	66	14.0%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)		0.0%	1	1.5%	1	0.6%	2	1.4%	6	3.6%	8	2.6%	9	1.9%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	1	1.0%	3	4.5%	4	2.5%	4	2.8%	2	1.2%	6	1.9%	10	2.1%
13 卸売業	1	1.0%		0.0%	1	0.6%	1	0.7%	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%
14 小売業(飲食物品など)	2	2.1%		0.0%	2	1.2%	2	1.4%	1	0.6%	3	1.0%	5	1.1%
15 小売業(衣服など)		0.0%	1	1.5%	1	0.6%		0.0%	2	1.2%	2	0.6%	3	0.6%
16 小売業(その他)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	2	1.2%	2	0.6%	2	0.4%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	2	2.1%	4	6.1%	6	3.7%	10	7.0%	4	2.4%	14	4.5%	20	4.2%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	6	6.2%	8	12.1%	14	8.6%	3	2.1%	11	6.7%	14	4.5%	28	5.9%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
20 広告業(広告代理店など)	1	1.0%	1	1.5%	2	1.2%	1	0.7%	4	2.4%	5	1.6%	7	1.5%
21 技術サービス業(獣医、写真など)		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.7%		0.0%	1	0.3%	1	0.2%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	1	0.2%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)		0.0%	1	1.5%	1	0.6%	1	0.7%	2	1.2%	3	1.0%	4	0.8%
24 理容業・美容業	2	2.1%	1	1.5%	3	1.8%		0.0%		0.0%		0.0%	3	0.6%
25 旅行業(旅行代理店など)		0.0%	1	1.5%	1	0.6%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	2	0.4%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	3	3.1%		0.0%	3	1.8%	6	4.2%	8	4.8%	14	4.5%	17	3.6%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	5	5.2%	2	3.0%	7	4.3%	15	10.5%	7	4.2%	22	7.1%	29	6.2%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)		0.0%	1	1.5%	1	0.6%	2	1.4%		0.0%	2	0.6%	3	0.6%
30 医療業	11	11.3%	6	9.1%	17	10.4%	5	3.5%	6	3.6%	11	3.6%	28	5.9%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	7	7.2%	1	1.5%	8	4.9%	1	0.7%	3	1.8%	4	1.3%	12	2.5%
32 公務	12	12.4%	4	6.1%	16	9.8%	45	31.5%	25	15.2%	70	22.7%	86	18.3%
33 その他		0.0%	4	6.1%	4	2.5%	3	2.1%	3	1.8%	6	1.9%	10	2.1%
総計	97	100.0%	66	100.0%	163	100.0%	143	100.0%	165	100.0%	308	100.0%	471	100.0%

※「男性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「医療業」の割合が25.4%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が17.9%、「福祉・保健衛生（介護、障害者福祉など）」が12.9%である。県外就職を考えている学生は、「医療業」の割合が31.5%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が12.7%、「学術・開発研究機関（科学研究所など）」が10.3%である。

県外大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「公務」の割合が18.2%で最も高い。続いて「学校教育（幼稚園、学校など）」が15.9%、「福祉・保健衛生（介護、障害者福祉など）」が15.3%である。県外就職を考えている学生は、「医療業」の割合が15.0%で最も高い。続いて「公務」が9.4%、「学校教育（幼稚園、学校など）」が8.8%である。

選択肢	女性												女性計	
	県内大学				県内大学計		県外大学				県外大学計			
	県内就職		県外就職				県内就職		県外就職					
1 農林水産業	3	1.3%	2	1.2%	5	1.3%	3	1.8%	3	1.9%	6	1.8%	11	1.5%
2 建設業	3	1.3%	4	2.4%	7	1.8%	4	2.4%	5	3.1%	9	2.7%	16	2.2%
3 製造業(食料品など)		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	6	3.5%	7	4.4%	13	3.9%	14	1.9%
4 製造業(衣服、繊維など)		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	0	0.0%	2	1.3%	2	0.6%	3	0.4%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	2	0.9%	2	1.2%	4	1.0%	2	1.2%	3	1.9%	5	1.5%	9	1.3%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)		0.0%	1	0.6%	1	0.3%		0.0%	3	1.9%	3	0.9%	4	0.6%
7 製造業(自動車、航空機など)		0.0%	2	1.2%	2	0.5%		0.0%		0.0%		0.0%	2	0.3%
8 製造業(その他)		0.0%	2	1.2%	2	0.5%	4	2.4%	1	0.6%	5	1.5%	7	1.0%
9 電気・ガス・熱供給・水道業		0.0%	1	0.6%	1	0.3%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.1%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	4	1.8%	2	1.2%	6	1.5%	2	1.2%	8	5.0%	10	3.0%	16	2.2%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	4	1.8%	6	3.6%	10	2.6%		0.0%	7	4.4%	7	2.1%	17	2.4%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	2	0.9%		0.0%	2	0.5%		0.0%	4	2.5%	4	1.2%	6	0.8%
13 卸売業		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	1	0.1%
14 小売業(飲食品など)	2	0.9%	1	0.6%	3	0.8%	0	0.0%	3	1.9%	3	0.9%	6	0.8%
15 小売業(衣服など)		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.6%		0.0%	1	0.3%	1	0.1%
16 小売業(その他)	2	0.9%		0.0%	2	0.5%		0.0%		0.0%		0.0%	2	0.3%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	3	1.3%	3	1.8%	6	1.5%	14	8.2%	6	3.8%	20	6.1%	26	3.6%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	17	7.6%	17	10.3%	34	8.7%	8	4.7%	12	7.5%	20	6.1%	54	7.5%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
20 広告業(広告代理店など)	2	0.9%	3	1.8%	5	1.3%	2	1.2%	3	1.9%	5	1.5%	10	1.4%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	1	0.4%	1	0.6%	2	0.5%		0.0%	2	1.3%	2	0.6%	4	0.6%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	2	0.9%	1	0.6%	3	0.8%	1	0.6%	3	1.9%	4	1.2%	7	1.0%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	4	1.8%	2	1.2%	6	1.5%	2	1.2%	7	4.4%	9	2.7%	15	2.1%
24 理容業・美容業	16	7.1%	9	5.5%	25	6.4%	2	1.2%	2	1.3%	4	1.2%	29	4.0%
25 旅行業(旅行代理店など)	1	0.4%	2	1.2%	3	0.8%	3	1.8%	4	2.5%	7	2.1%	10	1.4%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	1	0.4%	3	1.8%	4	1.0%	1	0.6%	2	1.3%	3	0.9%	7	1.0%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	5	2.2%	11	6.7%	16	4.1%	5	2.9%	8	5.0%	13	3.9%	29	4.0%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	40	17.9%	21	12.7%	61	15.7%	27	15.9%	14	8.8%	41	12.4%	102	14.2%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	1	0.4%	1	0.6%	2	0.5%		0.0%		0.0%		0.0%	2	0.3%
30 医療業	57	25.4%	52	31.5%	109	28.0%	22	12.9%	24	15.0%	46	13.9%	155	21.6%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	29	12.9%	5	3.0%	34	8.7%	26	15.3%	5	3.1%	31	9.4%	65	9.0%
32 公務	21	9.4%	7	4.2%	28	7.2%	31	18.2%	15	9.4%	46	13.9%	74	10.3%
33 その他	2	0.9%	2	1.2%	4	1.0%	4	2.4%	6	3.8%	10	3.0%	14	1.9%
総計	224	100.0%	165	100.0%	389	100.0%	170	100.0%	160	100.0%	330	100.0%	719	100.0%

※「女性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

Q. 1-2 仕事を選択する際に、あなたが重視することは何ですか？

【優先度1】

全体では、「希望する業種である」の割合が38.5%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が16.2%、「職場の雰囲気が良い」が8.3%である。

性別で見ると、男性は、「希望する業種である」の割合が35.9%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が17.2%、「地元で貢献できる」が9.0%である。女性は、「希望する業種である」の割合が40.4%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が16.0%、「職場の雰囲気が良い」が8.5%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「希望する業種である」の割合が42.7%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が15.4%、「給料水準が高い」が8.4%である。秋田県外は、「希望する業種である」の割合が36.8%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が15.8%、「地元で貢献できる」が10.0%である。

選択肢	総計		性別				学校所在地							
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する業種である	520	38.5%	188	35.9%	324	40.4%	8	33.3%	244	42.7%	236	36.8%	40	29.2%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	218	16.2%	90	17.2%	128	16.0%		0.0%	88	15.4%	101	15.8%	29	21.2%
3 世界で活躍できる	22	1.6%	8	1.5%	12	1.5%	2	8.3%	11	1.9%	9	1.4%	2	1.5%
4 地元で貢献できる	101	7.5%	47	9.0%	54	6.7%		0.0%	30	5.3%	64	10.0%	7	5.1%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	5	0.4%	3	0.6%	2	0.2%		0.0%	1	0.2%	1	0.2%	3	2.2%
6 若いうちから活躍できる	19	1.4%	12	2.3%	7	0.9%		0.0%	4	0.7%	14	2.2%	1	0.7%
7 性別関係なく活躍できる	13	1.0%	1	0.2%	12	1.5%		0.0%	5	0.9%	7	1.1%	1	0.7%
8 大企業である	8	0.6%	4	0.8%	4	0.5%		0.0%		0.0%	7	1.1%	1	0.7%
9 ベンチャー企業である	3	0.2%	1	0.2%	2	0.2%		0.0%	1	0.2%	2	0.3%		0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	11	0.8%	5	1.0%	6	0.7%		0.0%	4	0.7%	6	0.9%	1	0.7%
11 デジタル技術を積極的に活用している	1	0.1%	1	0.2%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.2%		0.0%
12 将来起業するために経験を積むことができる	5	0.4%	5	1.0%		0.0%		0.0%	2	0.4%	3	0.5%		0.0%
13 研修制度が整っている	14	1.0%	3	0.6%	10	1.2%	1	4.2%	7	1.2%	6	0.9%	1	0.7%
14 給料水準が高い	109	8.1%	46	8.8%	60	7.5%	3	12.5%	48	8.4%	47	7.3%	14	10.2%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	72	5.3%	28	5.4%	44	5.5%		0.0%	36	6.3%	30	4.7%	6	4.4%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	12	0.9%	4	0.8%	8	1.0%		0.0%	4	0.7%	6	0.9%	2	1.5%
17 職場の雰囲気が良い	112	8.3%	40	7.6%	68	8.5%	4	16.7%	42	7.4%	54	8.4%	16	11.7%
18 離職率が低い	6	0.4%	2	0.4%	4	0.5%		0.0%	2	0.4%	4	0.6%		0.0%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	14	1.0%	3	0.6%	10	1.2%	1	4.2%	6	1.1%	7	1.1%	1	0.7%
20 プライベートの時間を確保できる	60	4.4%	21	4.0%	36	4.5%	3	12.5%	24	4.2%	26	4.1%	10	7.3%
21 転勤が少ない	15	1.1%	9	1.7%	6	0.7%		0.0%	6	1.1%	8	1.2%	1	0.7%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
23 先生や教授等の薦めがある		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
24 その他	9	0.7%	2	0.4%	5	0.6%	2	8.3%	6	1.1%	2	0.3%	1	0.7%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度2】

全体では、「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」の割合が17.3%で最も高い。続いて「職場の雰囲気が良い」が11.1%、「給料水準が高い」が9.9%である。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1 希望する業種である	126	9.3%	57	10.9%	67	8.4%	2	8.3%	57	10.0%	52	8.1%	17	12.4%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	233	17.3%	80	15.3%	146	18.2%	7	29.2%	103	18.0%	113	17.6%	17	12.4%
3 世界で活躍できる	25	1.9%	7	1.3%	18	2.2%		0.0%	18	3.2%	7	1.1%		0.0%
4 地元で貢献できる	101	7.5%	36	6.9%	64	8.0%	1	4.2%	35	6.1%	58	9.0%	8	5.8%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	18	1.3%	10	1.9%	8	1.0%		0.0%	8	1.4%	7	1.1%	3	2.2%
6 若いうちから活躍できる	31	2.3%	19	3.6%	12	1.5%		0.0%	11	1.9%	17	2.7%	3	2.2%
7 性別関係なく活躍できる	35	2.6%	6	1.1%	29	3.6%		0.0%	18	3.2%	12	1.9%	5	3.6%
8 大企業である	19	1.4%	14	2.7%	5	0.6%		0.0%	8	1.4%	9	1.4%	2	1.5%
9 ベンチャー企業である	4	0.3%	3	0.6%	1	0.1%		0.0%	1	0.2%	3	0.5%		0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	25	1.9%	14	2.7%	11	1.4%		0.0%	7	1.2%	15	2.3%	3	2.2%
11 デジタル技術を積極的に活用している	14	1.0%	7	1.3%	7	0.9%		0.0%	5	0.9%	8	1.2%	1	0.7%
12 将来起業するために経験を積むことができる	6	0.4%	4	0.8%	2	0.2%		0.0%	1	0.2%	5	0.8%		0.0%
13 研修制度が整っている	28	2.1%	11	2.1%	14	1.7%	3	12.5%	14	2.5%	14	2.2%		0.0%
14 給料水準が高い	134	9.9%	44	8.4%	88	11.0%	2	8.3%	57	10.0%	56	8.7%	21	15.3%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	100	7.4%	38	7.3%	61	7.6%	1	4.2%	35	6.1%	57	8.9%	8	5.8%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	53	3.9%	19	3.6%	33	4.1%	1	4.2%	24	4.2%	26	4.1%	3	2.2%
17 職場の雰囲気が良い	150	11.1%	51	9.8%	97	12.1%	2	8.3%	66	11.6%	65	10.1%	19	13.9%
18 離職率が低い	13	1.0%	8	1.5%	5	0.6%		0.0%	3	0.5%	9	1.4%	1	0.7%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	49	3.6%	13	2.5%	36	4.5%		0.0%	25	4.4%	20	3.1%	4	2.9%
20 プライベートの時間を確保できる	113	8.4%	47	9.0%	65	8.1%	1	4.2%	48	8.4%	52	8.1%	13	9.5%
21 転勤が少ない	27	2.0%	15	2.9%	12	1.5%		0.0%	9	1.6%	16	2.5%	2	1.5%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	3	0.2%	1	0.2%	2	0.2%		0.0%	1	0.2%	1	0.2%	1	0.7%
23 先生や教授等の薦めがある	3	0.2%	2	0.4%	1	0.1%		0.0%	1	0.2%	2	0.3%		0.0%
24 その他	3	0.2%	3	0.6%		0.0%		0.0%		0.0%	2	0.3%	1	0.7%
25 無回答	36	2.7%	14	2.7%	18	2.2%	4	16.7%	16	2.8%	15	2.3%	5	3.6%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度3】

全体では、「職場の雰囲気が良い」の割合が13.8%で最も高い。続いて「プライベートの時間を確保できる」が11.9%、「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が8.1%である。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 希望する業種である	74	5.5%	36	6.9%	36	4.5%	2	8.3%	27	4.7%	43	6.7%	4	2.9%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	109	8.1%	40	7.6%	65	8.1%	4	16.7%	46	8.1%	51	8.0%	12	8.8%
3 世界で活躍できる	31	2.3%	12	2.3%	18	2.2%	1	4.2%	18	3.2%	8	1.2%	5	3.6%
4 地元で貢献できる	100	7.4%	41	7.8%	58	7.2%	1	4.2%	37	6.5%	56	8.7%	7	5.1%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	14	1.0%	4	0.8%	10	1.2%		0.0%	4	0.7%	8	1.2%	2	1.5%
6 若いうちから活躍できる	40	3.0%	24	4.6%	16	2.0%		0.0%	23	4.0%	16	2.5%	1	0.7%
7 性別関係なく活躍できる	29	2.1%	9	1.7%	19	2.4%	1	4.2%	11	1.9%	8	1.2%	10	7.3%
8 大企業である	15	1.1%	9	1.7%	6	0.7%		0.0%	7	1.2%	7	1.1%	1	0.7%
9 ベンチャー企業である	1	0.1%	1	0.2%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.2%		0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	33	2.4%	19	3.6%	14	1.7%		0.0%	8	1.4%	23	3.6%	2	1.5%
11 デジタル技術を積極的に活用している	10	0.7%	6	1.1%	4	0.5%		0.0%	3	0.5%	4	0.6%	3	2.2%
12 将来起業するために経験を積むことができる	9	0.7%	4	0.8%	5	0.6%		0.0%	3	0.5%	5	0.8%	1	0.7%
13 研修制度が整っている	23	1.7%	3	0.6%	20	2.5%		0.0%	11	1.9%	8	1.2%	4	2.9%
14 給料水準が高い	105	7.8%	59	11.3%	43	5.4%	3	12.5%	46	8.1%	47	7.3%	12	8.8%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	100	7.4%	42	8.0%	56	7.0%	2	8.3%	45	7.9%	50	7.8%	5	3.6%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	71	5.3%	24	4.6%	47	5.9%		0.0%	22	3.9%	38	5.9%	11	8.0%
17 職場の雰囲気が良い	186	13.8%	50	9.6%	135	16.8%	1	4.2%	78	13.7%	86	13.4%	22	16.1%
18 離職率が低い	17	1.3%	9	1.7%	8	1.0%		0.0%	3	0.5%	12	1.9%	2	1.5%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	90	6.7%	17	3.3%	72	9.0%	1	4.2%	46	8.1%	37	5.8%	7	5.1%
20 プライベートの時間を確保できる	161	11.9%	57	10.9%	100	12.5%	4	16.7%	72	12.6%	76	11.9%	13	9.5%
21 転勤が少ない	33	2.4%	17	3.3%	16	2.0%		0.0%	14	2.5%	17	2.7%	2	1.5%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	4	0.3%	1	0.2%	3	0.4%		0.0%	2	0.4%	1	0.2%	1	0.7%
23 先生や教授等の薦めがある	5	0.4%	3	0.6%	2	0.2%		0.0%	2	0.4%	3	0.5%		0.0%
24 その他	5	0.4%	2	0.4%	3	0.4%		0.0%	1	0.2%	4	0.6%		0.0%
25 無回答	84	6.2%	34	6.5%	46	5.7%	4	16.7%	42	7.4%	32	5.0%	10	7.3%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

※「その他」の主な内容

やりがいがある
フリーでも働ける
楽しいということ
企業の理念・ビジョンに共感できるかどうか
自分があらゆる面で成長できる
今後さらに必要とされる仕事であること

【性別、学校所在地とのクロス集計】

男性についてみると、県内大学では、「希望する業種である」の割合が40.5%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が16.0%、「給料水準が高い」が10.4%である。県外大学では、「希望する業種である」の割合が35.1%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が15.9%、「地元で貢献できる」が11.7%である。

女性についてみると、県内大学では、「希望する業種である」の割合が44.2%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が15.9%、「職場の雰囲気が良い」が7.5%である。県外大学では、「希望する業種である」の割合が38.5%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が15.8%、「職場の雰囲気が良い」が9.1%である。

選択肢	男性						女性					
	県内大学		県外大学		男性計		県内大学		県外大学		女性計	
1 希望する業種である	66	40.5%	108	35.1%	174	36.9%	172	44.2%	127	38.5%	299	41.6%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	26	16.0%	49	15.9%	75	15.9%	62	15.9%	52	15.8%	114	15.9%
3 世界で活躍できる	3	1.8%	4	1.3%	7	1.5%	6	1.5%	5	1.5%	11	1.5%
4 地元で貢献できる	10	6.1%	36	11.7%	46	9.8%	20	5.1%	28	8.5%	48	6.7%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	1	0.6%	1	0.3%	2	0.4%		0.0%		0.0%	0	0.0%
6 若いうちから活躍できる	2	1.2%	10	3.2%	12	2.5%	2	0.5%	4	1.2%	6	0.8%
7 性別関係なく活躍できる		0.0%	1	0.3%	1	0.2%	5	1.3%	6	1.8%	11	1.5%
8 大企業である		0.0%	4	1.3%	4	0.8%		0.0%	3	0.9%	3	0.4%
9 ベンチャー企業である	1	0.6%		0.0%	1	0.2%		0.0%	2	0.6%	2	0.3%
10 今後成長が見込まれる企業である	1	0.6%	4	1.3%	5	1.1%	3	0.8%	2	0.6%	5	0.7%
11 デジタル技術を積極的に活用している		0.0%	1	0.3%	1	0.2%		0.0%		0.0%	0	0.0%
12 将来起業するために経験を積むことができる	2	1.2%	3	1.0%	5	1.1%		0.0%		0.0%	0	0.0%
13 研修制度が整っている	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%	5	1.3%	4	1.2%	9	1.3%
14 給料水準が高い	17	10.4%	23	7.5%	40	8.5%	28	7.2%	24	7.3%	52	7.2%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	8	4.9%	19	6.2%	27	5.7%	28	7.2%	11	3.3%	39	5.4%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	1	0.6%	3	1.0%	4	0.8%	3	0.8%	3	0.9%	6	0.8%
17 職場の雰囲気が良い	12	7.4%	22	7.1%	34	7.2%	29	7.5%	30	9.1%	59	8.2%
18 離職率が低い	1	0.6%	1	0.3%	2	0.4%	1	0.3%	3	0.9%	4	0.6%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%	4	1.0%	5	1.5%	9	1.3%
20 プライベートの時間を確保できる	5	3.1%	9	2.9%	14	3.0%	16	4.1%	17	5.2%	33	4.6%
21 転勤が少ない	4	2.5%	5	1.6%	9	1.9%	2	0.5%	3	0.9%	5	0.7%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている		0.0%		0.0%	0	0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
23 先生や教授等の薦めがある		0.0%		0.0%	0	0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
24 その他	1	0.6%	1	0.3%	2	0.4%	3	0.8%	1	0.3%	4	0.6%
総計	163	100.0%	308	100.0%	471	100.0%	389	100.0%	330	100.0%	719	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、「学校所在地」の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が32.0%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が14.4%、「給料水準が高い」と「職場の雰囲気が良い」が11.3%である。県外就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が53.0%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が18.2%、「給料水準が高い」が9.1%である。

県外大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が34.3%で最も高い。続いて「地元で貢献できる」が21.0%、「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が13.3%である。県外就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が35.8%で最も高い。続いて、「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が18.2%、「給料水準が高い」が12.7%である。

選択肢	男性												男性計	
	県内大学				県外大学				県外大学計					
	県内就職		県外就職		県内就職		県外就職		県内就職		県外就職			
1 希望する業種である	31	32.0%	35	53.0%	66	40.5%	49	34.3%	59	35.8%	108	35.1%	174	36.9%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	14	14.4%	12	18.2%	26	16.0%	19	13.3%	30	18.2%	49	15.9%	75	15.9%
3 世界で活躍できる	1	1.0%	2	3.0%	3	1.8%	1	0.7%	3	1.8%	4	1.3%	7	1.5%
4 地元で貢献できる	8	8.2%	2	3.0%	10	6.1%	30	21.0%	6	3.6%	36	11.7%	46	9.8%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	1	1.0%		0.0%	1	0.6%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	2	0.4%
6 若いうちから活躍できる	2	2.1%		0.0%	2	1.2%	2	1.4%	8	4.8%	10	3.2%	12	2.5%
7 性別関係なく活躍できる		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	1	0.2%
8 大企業である		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.7%	3	1.8%	4	1.3%	4	0.8%
9 ベンチャー企業である		0.0%	1	1.5%	1	0.6%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.2%
10 今後成長が見込まれる企業である		0.0%	1	1.5%	1	0.6%	2	1.4%	2	1.2%	4	1.3%	5	1.1%
11 デジタル技術を積極的に活用している		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.7%		0.0%	1	0.3%	1	0.2%
12 将来起業するために経験を積むことができる	2	2.1%		0.0%	2	1.2%	1	0.7%	2	1.2%	3	1.0%	5	1.1%
13 研修制度が整っている	1	1.0%		0.0%	1	0.6%	1	0.7%	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%
14 給料水準が高い	11	11.3%	6	9.1%	17	10.4%	2	1.4%	21	12.7%	23	7.5%	40	8.5%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	5	5.2%	3	4.5%	8	4.9%	9	6.3%	10	6.1%	19	6.2%	27	5.7%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	1	1.0%		0.0%	1	0.6%	2	1.4%	1	0.6%	3	1.0%	4	0.8%
17 職場の雰囲気が良い	11	11.3%	1	1.5%	12	7.4%	12	8.4%	10	6.1%	22	7.1%	34	7.2%
18 離職率が低い	1	1.0%		0.0%	1	0.6%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	2	0.4%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている		0.0%	1	1.5%	1	0.6%	1	0.7%	1	0.6%	2	0.6%	3	0.6%
20 プライベートの時間を確保できる	4	4.1%	1	1.5%	5	3.1%	6	4.2%	3	1.8%	9	2.9%	14	3.0%
21 転勤が少ない	4	4.1%		0.0%	4	2.5%	3	2.1%	2	1.2%	5	1.6%	9	1.9%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
23 先生や教授等の薦めがある		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
24 その他		0.0%	1	1.5%	1	0.6%	1	0.7%		0.0%	1	0.3%	2	0.4%
総計	97	100.0%	66	100.0%	163	100.0%	143	100.0%	165	100.0%	308	100.0%	471	100.0%

※「男性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が45.1%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が13.4%、「給料がそれほど高くない、安定している」が9.4%である。県外就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が43.0%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が19.4%、「給料水準が高い」が8.5%である。

県外大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が38.8%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」と「地元で貢献できる」が14.7%である。県外就職を考えている学生は、「希望する業種である」の割合が38.1%で最も高い。続いて「自分の能力（資格や学習内容等）を生かすことができる」が16.9%、「職場の雰囲気が良い」が11.9%である。

選択肢	女性												女性計	
	県内大学				県外大学				県外大学計					
	県内就職		県外就職		県内就職		県外就職		県内就職		県外就職			
1 希望する業種である	101	45.1%	71	43.0%	172	44.2%	66	38.8%	61	38.1%	127	38.5%	299	41.6%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	30	13.4%	32	19.4%	62	15.9%	25	14.7%	27	16.9%	52	15.8%	114	15.9%
3 世界で活躍できる	3	1.3%	3	1.8%	6	1.5%	1	0.6%	4	2.5%	5	1.5%	11	1.5%
4 地元で貢献できる	15	6.7%	5	3.0%	20	5.1%	25	14.7%	3	1.9%	28	8.5%	48	6.7%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
6 若いうちから活躍できる	1	0.4%	1	0.6%	2	0.5%	3	1.8%	1	0.6%	4	1.2%	6	0.8%
7 性別関係なく活躍できる	2	0.9%	3	1.8%	5	1.3%	3	1.8%	3	1.9%	6	1.8%	11	1.5%
8 大企業である		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	3	1.9%	3	0.9%	3	0.4%
9 ベンチャー企業である		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	2	1.3%	2	0.6%	2	0.3%
10 今後成長が見込まれる企業である	1	0.4%	2	1.2%	3	0.8%		0.0%	2	1.3%	2	0.6%	5	0.7%
11 デジタル技術を積極的に活用している		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
12 将来起業するために経験を積むことができる		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
13 研修制度が整っている	2	0.9%	3	1.8%	5	1.3%	2	1.2%	2	1.3%	4	1.2%	9	1.3%
14 給料水準が高い	14	6.3%	14	8.5%	28	7.2%	11	6.5%	13	8.1%	24	7.3%	52	7.2%
15 給料がそれほど高くない、安定している	21	9.4%	7	4.2%	28	7.2%	7	4.1%	4	2.5%	11	3.3%	39	5.4%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	1	0.4%	2	1.2%	3	0.8%	1	0.6%	2	1.3%	3	0.9%	6	0.8%
17 職場の雰囲気が良い	19	8.5%	10	6.1%	29	7.5%	11	6.5%	19	11.9%	30	9.1%	59	8.2%
18 離職率が低い	1	0.4%		0.0%	1	0.3%	2	1.2%	1	0.6%	3	0.9%	4	0.6%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	2	0.9%	2	1.2%	4	1.0%	4	2.4%	1	0.6%	5	1.5%	9	1.3%
20 プライベートの時間を確保できる	9	4.0%	7	4.2%	16	4.1%	7	4.1%	10	6.3%	17	5.2%	33	4.6%
21 転勤が少ない	2	0.9%		0.0%	2	0.5%	2	1.2%	1	0.6%	3	0.9%	5	0.7%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
23 先生や教授等の薦めがある		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
24 その他		0.0%	3	1.8%	3	0.8%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	4	0.6%
総計	224	100.0%	165	100.0%	389	100.0%	170	100.0%	160	100.0%	330	100.0%	719	100.0%

※「女性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

③ 就職先に関する意識（Q. 2-1～Q. 2-3）

Q. 2-1 卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか？

全体では、「秋田県内」が53.7%、「秋田県外」が46.3%である。

性別で見ると、男性は、「秋田県内」が51.8%、「秋田県外」が48.2%である。女性は、「秋田県内」が55.1%、「秋田県外」が44.9%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は「秋田県内」が58.0%、「秋田県外」が42.0%である。秋田県外は「秋田県内」が49.0%、「秋田県外」が51.0%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 秋田県内	725	53.7%	271	51.8%	442	55.1%	12	50.0%	331	58.0%	314	49.0%	80	58.4%
2 秋田県外	624	46.3%	252	48.2%	360	44.9%	12	50.0%	240	42.0%	327	51.0%	57	41.6%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

Q. 2-2 (Q. 2-1で「秋田県内」を選んだ方にお聞きします)

就職先を秋田県内に選んだ理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「地元で貢献したいから」の割合が32.3%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が28.1%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が16.3%である。

性別でみると、男性は、「地元で貢献したいから」の割合が37.3%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が24.4%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が15.9%である。女性は、「実家から通えるから」の割合が30.5%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が29.2%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が16.7%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「実家から通えるから」の割合が31.4%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が21.8%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が19.6%である。秋田県外は、「地元で貢献したいから」の割合が48.7%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が20.1%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が12.4%である。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	118	16.3%	43	15.9%	74	16.7%	1	8.3%	65	19.6%	39	12.4%	14	17.5%
2 実家から通えるから	204	28.1%	66	24.4%	135	30.5%	3	25.0%	104	31.4%	63	20.1%	37	46.3%
3 都会より経済的な負担が少ないから	100	13.8%	40	14.8%	56	12.7%	4	33.3%	52	15.7%	31	9.9%	17	21.3%
4 地元で貢献したいから	234	32.3%	101	37.3%	129	29.2%	4	33.3%	72	21.8%	153	48.7%	9	11.3%
5 親や先生からの意見・アドバイス	11	1.5%	3	1.1%	8	1.8%		0.0%	6	1.8%	5	1.6%		0.0%
6 その他	58	8.0%	18	6.6%	40	9.0%		0.0%	32	9.7%	23	7.3%	3	3.8%
総計	725	100.0%	271	100.0%	442	100.0%	12	100.0%	331	100.0%	314	100.0%	80	100.0%

【優先度2】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が24.0%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が20.1%、「実家から通えるから」が18.2%である。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	119	16.4%	44	16.2%	75	17.0%		0.0%	56	16.9%	54	17.2%	9	11.3%
2 実家から通えるから	132	18.2%	52	19.2%	79	17.9%	1	8.3%	59	17.8%	56	17.8%	17	21.3%
3 都会より経済的な負担が少ないから	174	24.0%	59	21.8%	113	25.6%	2	16.7%	80	24.2%	68	21.7%	26	32.5%
4 地元で貢献したいから	146	20.1%	50	18.5%	95	21.5%	1	8.3%	61	18.4%	71	22.6%	14	17.5%
5 親や先生からの意見・アドバイス	37	5.1%	18	6.6%	19	4.3%		0.0%	17	5.1%	16	5.1%	4	5.0%
6 その他	19	2.6%	9	3.3%	8	1.8%	2	16.7%	8	2.4%	9	2.9%	2	2.5%
7 無回答	98	13.5%	39	14.4%	53	12.0%	6	50.0%	50	15.1%	40	12.7%	8	10.0%
総計	725	100.0%	271	100.0%	442	100.0%	12	100.0%	331	100.0%	314	100.0%	80	100.0%

【優先度3】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が17.9%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が14.2%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が13.0%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	94	13.0%	31	11.4%	61	13.8%	2	16.7%	44	13.3%	39	12.4%	11	13.8%
2 実家から通えるから	85	11.7%	35	12.9%	49	11.1%	1	8.3%	38	11.5%	40	12.7%	7	8.8%
3 都会より経済的な負担が少ないから	130	17.9%	57	21.0%	72	16.3%	1	8.3%	54	16.3%	64	20.4%	12	15.0%
4 地元で貢献したいから	103	14.2%	29	10.7%	74	16.7%		0.0%	53	16.0%	32	10.2%	18	22.5%
5 親や先生からの意見・アドバイス	76	10.5%	26	9.6%	49	11.1%	1	8.3%	32	9.7%	29	9.2%	15	18.8%
6 その他	40	5.5%	15	5.5%	25	5.7%		0.0%	14	4.2%	25	8.0%	1	1.3%
7 無回答	197	27.2%	78	28.8%	112	25.3%	7	58.3%	96	29.0%	85	27.1%	16	20.0%
総計	725	100.0%	271	100.0%	442	100.0%	12	100.0%	331	100.0%	314	100.0%	80	100.0%

※「その他」の主な内容

将来、友人と起業を目指す可能性があるため
コロナ禍であるから
家族や友人がいる土地であるから
過ごしやすい、生活しやすいから
結婚したい人が秋田に住みたいと言っている
伝統継承や仕事の面で自分を育ててくれた地域に恩返ししたい
実家が農家で跡継ぎだから
奨学金の返還を免除されるから

【性別、学校所在地とのクロス集計】

男性についてみると、県内大学では、「実家から通えるから」の割合が29.9%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が22.7%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が20.6%である。県外大学では、「地元で貢献したいから」の割合が53.1%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が18.2%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が13.3%である。

女性についてみると、県内大学では、「実家から通えるから」の割合が33.0%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が20.5%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が19.6%である。県外大学では、「地元で貢献したいから」の割合が45.3%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が21.2%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が11.8%である。

選択肢	男性						女性					
	県内大学		県外大学		男性計		県内大学		県外大学		女性計	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	20	20.6%	19	13.3%	39	16.3%	44	19.6%	20	11.8%	64	16.2%
2 実家から通えるから	29	29.9%	26	18.2%	55	22.9%	74	33.0%	36	21.2%	110	27.9%
3 都会より経済的な負担が少ないから	14	14.4%	15	10.5%	29	12.1%	34	15.2%	16	9.4%	50	12.7%
4 地元で貢献したいから	22	22.7%	76	53.1%	98	40.8%	46	20.5%	77	45.3%	123	31.2%
5 親や先生からの意見・アドバイス	2	2.1%	1	0.7%	3	1.3%	4	1.8%	4	2.4%	8	2.0%
6 その他	10	10.3%	6	4.2%	16	6.7%	22	9.8%	17	10.0%	39	9.9%
総計	97	100.0%	143	100.0%	240	100.0%	224	100.0%	170	100.0%	394	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、「学校所在地」の無回答者を含まない。

Q. 2-3 (Q. 2-1で「秋田県外」を選んだ方にお聞きします)

就職先を秋田県外に選んだ理由は何か。

【優先度1】

全体では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が50.8%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が17.1%、「都会に憧れているから」が12.3%である。

性別で見ると、男性では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が56.3%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が17.9%、「都会に憧れているから」が11.1%である。女性では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が46.4%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が16.9%、「都会に憧れているから」が13.3%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が45.4%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が14.6%、「都会に憧れているから」が12.9%である。秋田県外は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が54.4%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が17.7%、「都会に憧れているから」が12.2%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	317	50.8%	142	56.3%	167	46.4%	8	66.7%	109	45.4%	178	54.4%	30	52.6%
2 都会に憧れているから	77	12.3%	28	11.1%	48	13.3%	1	8.3%	31	12.9%	40	12.2%	6	10.5%
3 秋田県内より給料が高いから	107	17.1%	45	17.9%	61	16.9%	1	8.3%	35	14.6%	58	17.7%	14	24.6%
4 地元を離れたいから	38	6.1%	14	5.6%	23	6.4%	1	8.3%	17	7.1%	18	5.5%	3	5.3%
5 親や先生からの意見・アドバイス	13	2.1%	5	2.0%	8	2.2%		0.0%	4	1.7%	9	2.8%		0.0%
6 その他	72	11.5%	18	7.1%	53	14.7%	1	8.3%	44	18.3%	24	7.3%	4	7.0%
総計	624	100.0%	252	100.0%	360	100.0%	12	100.0%	240	100.0%	327	100.0%	57	100.0%

【優先度2】

全体では、「秋田県内より給料が高いから」の割合が30.1%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業があるから」が17.0%、「都会に憧れているから」が12.3%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	106	17.0%	44	17.5%	60	16.7%	2	16.7%	39	16.3%	62	19.0%	5	8.8%
2 都会に憧れているから	77	12.3%	32	12.7%	44	12.2%	1	8.3%	25	10.4%	39	11.9%	13	22.8%
3 秋田県内より給料が高いから	188	30.1%	85	33.7%	101	28.1%	2	16.7%	63	26.3%	111	33.9%	14	24.6%
4 地元を離れたいから	60	9.6%	18	7.1%	41	11.4%	1	8.3%	24	10.0%	27	8.3%	9	15.8%
5 親や先生からの意見・アドバイス	20	3.2%	10	4.0%	10	2.8%		0.0%	10	4.2%	9	2.8%	1	1.8%
6 その他	39	6.3%	16	6.3%	23	6.4%		0.0%	15	6.3%	20	6.1%	4	7.0%
7 無回答	134	21.5%	47	18.7%	81	22.5%	6	50.0%	64	26.7%	59	18.0%	11	19.3%
総計	624	100.0%	252	100.0%	360	100.0%	12	100.0%	240	100.0%	327	100.0%	57	100.0%

【優先度 3】

全体では、「秋田県内より給料が高いから」の割合が 14.7%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が 11.7%、「親や先生からの意見・アドバイス」が 9.0%である。

選択肢	総 計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	52	8.3%	24	9.5%	28	7.8%		0.0%	16	6.7%	30	9.2%	6	10.5%
2 都会に憧れているから	73	11.7%	33	13.1%	40	11.1%		0.0%	26	10.8%	41	12.5%	6	10.5%
3 秋田県内より給料が高いから	92	14.7%	31	12.3%	59	16.4%	2	16.7%	36	15.0%	47	14.4%	9	15.8%
4 地元を離れたいから	50	8.0%	14	5.6%	36	10.0%		0.0%	17	7.1%	28	8.6%	5	8.8%
5 親や先生からの意見・アドバイス	56	9.0%	31	12.3%	25	6.9%		0.0%	15	6.3%	34	10.4%	7	12.3%
6 その他	69	11.1%	32	12.7%	33	9.2%	4	33.3%	33	13.8%	29	8.9%	7	12.3%
7 無回答	232	37.2%	87	34.5%	139	38.6%	6	50.0%	97	40.4%	118	36.1%	17	29.8%
総 計	624	100.0%	252	100.0%	360	100.0%	12	100.0%	240	100.0%	327	100.0%	57	100.0%

※「その他」の主な内容

パートナーとの関係
一人暮らしの経験をしたから
県外の方が企業のレベルが高い
交通の便がいいから
秋田に娯楽が少ないため
秋田には差別的な人が多いため
奨学金を返すため
都会で生活する方が繋がりがあるから

【性別、学校所在地とのクロス集計】

男性についてみると、県内大学では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が 51.5%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が 19.7%、「都会に憧れているから」が 9.1%である。県外大学では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が 57.6%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が 17.0%、「都会に憧れているから」が 12.7%である。

女性についてみると、県内大学では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が 41.8%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が 15.2%、「秋田県内より給料が高いから」が 12.7%である。県外大学では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が 51.3%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が 18.8%、「都会に憧れているから」が 11.3%である。

選択肢	男性						女性					
	県内大学		県外大学		男性 計		県内大学		県外大学		女性 計	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	34	51.5%	95	57.6%	129	55.8%	69	41.8%	82	51.3%	151	46.5%
2 都会に憧れているから	6	9.1%	21	12.7%	27	11.7%	25	15.2%	18	11.3%	43	13.2%
3 秋田県内より給料が高いから	13	19.7%	28	17.0%	41	17.7%	21	12.7%	30	18.8%	51	15.7%
4 地元を離れたいから	5	7.6%	7	4.2%	12	5.2%	11	6.7%	11	6.9%	22	6.8%
5 親や先生からの意見・アドバイス		0.0%	5	3.0%	5	2.2%	4	2.4%	4	2.5%	8	2.5%
6 その他	8	12.1%	9	5.5%	17	7.4%	35	21.2%	15	9.4%	50	15.4%
総 計	66	100.0%	165	100.0%	231	100.0%	165	100.0%	160	100.0%	325	100.0%

※「男性 計」、「女性 計」には、「学校所在地」の無回答者を含まない。

④ 秋田に住むことへの意識（Q. 3-1～Q. 3-4）

Q. 3-1 将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

全体では、「思う」が69.6%、「思わない」は30.4%である。

性別で見ると、男性は、「思う」が70.6%、「思わない」は29.4%である。女性は、「思う」が69.3%、「思わない」は30.7%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「思う」が61.3%、「思わない」は38.7%である。秋田県外は、「思う」が76.6%、「思わない」は23.4%である。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 思う	939	69.6%	369	70.6%	556	69.3%	14	58.3%	350	61.3%	491	76.6%	98	71.5%
2 思わない	410	30.4%	154	29.4%	246	30.7%	10	41.7%	221	38.7%	150	23.4%	39	28.5%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

Q. 3-2 (Q. 3-1で「思う」を選んだ方にお聞きします)

将来(今後も)秋田に住みたいと思う理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が41.9%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が16.7%、「都会より経済的な負担が少ないから」が12.9%である。

性別で見ると、男性は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が32.0%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が20.6%、「都会より経済的な負担が少ないから」が17.3%である。女性は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が49.1%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が14.2%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が10.6%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が34.9%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」が15.7%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が14.9%である。秋田県外は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が45.2%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が22.6%、「都会より経済的な負担が少ないから」が9.6%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	93	9.9%	33	8.9%	59	10.6%	1	7.1%	52	14.9%	33	6.7%	8	8.2%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	393	41.9%	118	32.0%	273	49.1%	2	14.3%	122	34.9%	222	45.2%	49	50.0%
3 都会より経済的な負担が少ないから	121	12.9%	64	17.3%	53	9.5%	4	28.6%	55	15.7%	47	9.6%	19	19.4%
4 地元貢献したいから	157	16.7%	76	20.6%	79	14.2%	2	14.3%	38	10.9%	111	22.6%	8	8.2%
5 プライベートを大切にしたいから	101	10.8%	48	13.0%	51	9.2%	2	14.3%	50	14.3%	40	8.1%	11	11.2%
6 その他	74	7.9%	30	8.1%	41	7.4%	3	21.4%	33	9.4%	38	7.7%	3	3.1%
総計	939	100.0%	369	100.0%	556	100.0%	14	100.0%	350	100.0%	491	100.0%	98	100.0%

【優先度2】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が20.6%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が18.6%、「家族(実家)のそばに住みたいから」と「プライベートを大切にしたいから」が18.4%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	64	6.8%	23	6.2%	41	7.4%		0.0%	30	8.6%	26	5.3%	8	8.2%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	173	18.4%	61	16.5%	109	19.6%	3	21.4%	62	17.7%	90	18.3%	21	21.4%
3 都会より経済的な負担が少ないから	193	20.6%	72	19.5%	120	21.6%	1	7.1%	67	19.1%	100	20.4%	26	26.5%
4 地元貢献したいから	175	18.6%	70	19.0%	104	18.7%	1	7.1%	58	16.6%	104	21.2%	13	13.3%
5 プライベートを大切にしたいから	173	18.4%	83	22.5%	87	15.6%	3	21.4%	61	17.4%	94	19.1%	18	18.4%
6 その他	22	2.3%	9	2.4%	13	2.3%		0.0%	8	2.3%	12	2.4%	2	2.0%
7 無回答	139	14.8%	51	13.8%	82	14.7%	6	42.9%	64	18.3%	65	13.2%	10	10.2%
総計	939	100.0%	369	100.0%	556	100.0%	14	100.0%	350	100.0%	491	100.0%	98	100.0%

【優先度3】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が18.1%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が18.0%、「地元貢献したいから」が14.9%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	80	8.5%	26	7.0%	54	9.7%		0.0%	35	10.0%	38	7.7%	7	7.1%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	77	8.2%	34	9.2%	42	7.6%	1	7.1%	30	8.6%	41	8.4%	6	6.1%
3 都会より経済的な負担が少ないから	170	18.1%	69	18.7%	99	17.8%	2	14.3%	59	16.9%	93	18.9%	18	18.4%
4 地元貢献したいから	140	14.9%	50	13.6%	90	16.2%		0.0%	46	13.1%	80	16.3%	14	14.3%
5 プライベートを大切にしたいから	169	18.0%	65	17.6%	102	18.3%	2	14.3%	69	19.7%	79	16.1%	21	21.4%
6 その他	49	5.2%	25	6.8%	23	4.1%	1	7.1%	16	4.6%	28	5.7%	5	5.1%
7 無回答	254	27.1%	100	27.1%	146	26.3%	8	57.1%	95	27.1%	132	26.9%	27	27.6%
総計	939	100.0%	369	100.0%	556	100.0%	14	100.0%	350	100.0%	491	100.0%	98	100.0%

※「その他」の主な内容

育ててもらった地元だから
環境がいいから
子育てがしやすいと考えたため
自然が豊かだから
地元が好きだから
空気が綺麗だから
犯罪が少ない
落ち着くから

【性別、学校所在地とのクロス集計】

男性についてみると、県内大学では、「家族(実家)のそばに住みたいから」、「都会より経済的な負担が少ないから」、「プライベートを大切にしたいから」の割合がともに20.2%である。県外大学では、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が35.5%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が26.8%、「都会より経済的な負担が少ないから」が14.7%である。

女性についてみると、県内大学では、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が42.7%で最も高い。続いて、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が15.9%、「都会より経済的な負担が少ないから」が13.0%である。県外大学では、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が53.5%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が19.0%、「プライベートを大切にしたいから」が7.8%である。

選択肢	男性						女性					
	県内大学		県外大学		男性計		県内大学		県外大学		女性計	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	13	13.1%	18	7.8%	31	9.4%	38	15.9%	15	5.8%	53	10.7%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	20	20.2%	82	35.5%	102	30.9%	102	42.7%	138	53.5%	240	48.3%
3 都会より経済的な負担が少ないから	20	20.2%	34	14.7%	54	16.4%	31	13.0%	13	5.0%	44	8.9%
4 地元貢献したいから	12	12.1%	62	26.8%	74	22.4%	24	10.0%	49	19.0%	73	14.7%
5 プライベートを大切にしたいから	20	20.2%	20	8.7%	40	12.1%	28	11.7%	20	7.8%	48	9.7%
6 その他	14	14.1%	15	6.5%	29	8.8%	16	6.7%	23	8.9%	39	7.8%
総計	99	100.0%	231	100.0%	330	100.0%	239	100.0%	258	100.0%	497	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、「学校所在地」の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が25.3%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が19.0%、「都会より経済的な負担が少ないから」が17.7%である。県外就職を考えている学生は、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が30.0%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が25.0%、「地元貢献したいから」が15.0%である。

県外大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が32.4%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が31.7%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が12.2%である。県外就職を考えている学生は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が40.2%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」が20.7%、「地元貢献したいから」が19.6%である。

県内大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が42.3%で最も高い。続いて「希望する仕事（職業）や企業があるから」が18.4%、「都会より経済的な負担が少ないから」が13.8%である。県外就職を考えている学生は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が44.2%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が14.0%、「都会より経済的な負担が少ないから」と「プライベートを大切にしたいから」が9.3%である。

県外大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が49.1%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が23.0%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が8.5%である。県外就職を考えている学生は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が61.3%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が11.8%、「プライベートを大切にしたいから」が8.6%である。

選択肢	男性										男性計			
	県内大学				県外大学									
	県内就職		県外就職		県内大学計		県内就職		県外就職				県外大学計	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	13	16.5%		0.0%	13	13.1%	17	12.2%	1	1.1%	18	7.8%	31	9.4%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	20	25.3%		0.0%	20	20.2%	45	32.4%	37	40.2%	82	35.5%	102	30.9%
3 都会より経済的な負担が少ないから	14	17.7%	6	30.0%	20	20.2%	15	10.8%	19	20.7%	34	14.7%	54	16.4%
4 地元貢献したいから	9	11.4%	3	15.0%	12	12.1%	44	31.7%	18	19.6%	62	26.8%	74	22.4%
5 プライベートを大切にしたいから	15	19.0%	5	25.0%	20	20.2%	12	8.6%	8	8.7%	20	8.7%	40	12.1%
6 その他	8	10.1%	6	30.0%	14	14.1%	6	4.3%	9	9.8%	15	6.5%	29	8.8%
総計	79	100.0%	20	100.0%	99	100.0%	139	100.0%	92	100.0%	231	100.0%	330	100.0%

選択肢	女性										女性計			
	県内大学				県外大学									
	県内就職		県外就職		県内大学計		県内就職		県外就職				県外大学計	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	36	18.4%	2	4.7%	38	15.9%	14	8.5%	1	1.1%	15	5.8%	53	10.7%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	83	42.3%	19	44.2%	102	42.7%	81	49.1%	57	61.3%	138	53.5%	240	48.3%
3 都会より経済的な負担が少ないから	27	13.8%	4	9.3%	31	13.0%	6	3.6%	7	7.5%	13	5.0%	44	8.9%
4 地元貢献したいから	18	9.2%	6	14.0%	24	10.0%	38	23.0%	11	11.8%	49	19.0%	73	14.7%
5 プライベートを大切にしたいから	24	12.2%	4	9.3%	28	11.7%	12	7.3%	8	8.6%	20	7.8%	48	9.7%
6 その他	8	4.1%	8	18.6%	16	6.7%	14	8.5%	9	9.7%	23	8.9%	39	7.8%
総計	196	100.0%	43	100.0%	239	100.0%	165	100.0%	93	100.0%	258	100.0%	497	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

Q. 3-3 (Q. 3-1で「思わない」を選んだ方にお聞きします)

将来(今後も)秋田に住みたいと思わない理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が32.0%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が26.1%、「都会に比べて給料が低いから」が16.6%である。

性別でみると、男性は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が37.0%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が21.4%、「都会に比べて給料が低いから」が16.9%である。女性は、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が29.3%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業がないから」が28.9%、「都会に比べて給料が低いから」が16.3%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が27.6%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業がないから」が23.5%、「都会に比べて給料が低いから」が19.5%である。秋田県外は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が44.0%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が25.3%、「都会に比べて給料が低いから」が12.7%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	131	32.0%	57	37.0%	71	28.9%	3	30.0%	52	23.5%	66	44.0%	13	33.3%
2 都会に憧れているから	50	12.2%	23	14.9%	27	11.0%		0.0%	29	13.1%	14	9.3%	7	17.9%
3 都会に比べて給料が低いから	68	16.6%	26	16.9%	40	16.3%	2	20.0%	43	19.5%	19	12.7%	6	15.4%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	107	26.1%	33	21.4%	72	29.3%	2	20.0%	61	27.6%	38	25.3%	8	20.5%
5 その他	54	13.2%	15	9.7%	36	14.6%	3	30.0%	36	16.3%	13	8.7%	5	12.8%
総計	410	100.0%	154	100.0%	246	100.0%	10	100.0%	221	100.0%	150	100.0%	39	100.0%

【優先度2】

全体では、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が25.9%で最も高い。続いて「都会に比べて給料が低いから」が23.7%、「希望する仕事(職業)や企業がないから」が16.3%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	67	16.3%	25	16.2%	41	16.7%	1	10.0%	41	18.6%	22	14.7%	4	10.3%
2 都会に憧れているから	31	7.6%	5	3.2%	26	10.6%		0.0%	15	6.8%	11	7.3%	5	12.8%
3 都会に比べて給料が低いから	97	23.7%	41	26.6%	55	22.4%	1	10.0%	43	19.5%	42	28.0%	12	30.8%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	106	25.9%	37	24.0%	67	27.2%	2	20.0%	58	26.2%	40	26.7%	8	20.5%
5 その他	19	4.6%	10	6.5%	8	3.3%	1	10.0%	10	4.5%	9	6.0%		0.0%
6 無回答	90	22.0%	36	23.4%	49	19.9%	5	50.0%	54	24.4%	26	17.3%	10	25.6%
総計	410	100.0%	154	100.0%	246	100.0%	10	100.0%	221	100.0%	150	100.0%	39	100.0%

【優先度 3】

全体では、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が 16.1%で最も高い。続いて「都会に比べて給料が低いから」が 13.7%、「都会に憧れているから」が 10.7%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	36	8.8%	13	8.4%	22	8.9%	1	10.0%	15	6.8%	18	12.0%	3	7.7%
2 都会に憧れているから	44	10.7%	16	10.4%	28	11.4%		0.0%	24	10.9%	17	11.3%	3	7.7%
3 都会に比べて給料が低いから	56	13.7%	22	14.3%	33	13.4%	1	10.0%	27	12.2%	24	16.0%	5	12.8%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	66	16.1%	30	19.5%	36	14.6%		0.0%	30	13.6%	29	19.3%	7	17.9%
5 その他	46	11.2%	14	9.1%	30	12.2%	2	20.0%	29	13.1%	10	6.7%	7	17.9%
6 無回答	162	39.5%	59	38.3%	97	39.4%	6	60.0%	96	43.4%	52	34.7%	14	35.9%
総計	410	100.0%	154	100.0%	246	100.0%	10	100.0%	221	100.0%	150	100.0%	39	100.0%

※「その他」の主な内容

マイノリティに対して窮屈な雰囲気があるから
家族の近くにいたくないから
結婚を考えているから
楽しくないから
イベント事が関東圏でしかやらないことが多いから
家族の希望
雪寄せをしたくない

【性別、学校所在地とのクロス集計】

男性についてみると、県内大学では、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が 28.1%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が 23.4%、「都会に比べて給料が低いから」が 20.3%である。県外大学では、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が 45.5%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が 19.5%、「都会に比べて給料が低いから」が 14.3%である。

女性についてみると、県内大学では、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が 30.0%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業がないから」が 21.3%、「都会に比べて給料が低いから」が 18.7%である。県外大学では、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が 43.1%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が 30.6%、「都会に比べて給料が低いから」が 11.1%である。

選択肢	男性						女性					
	県内大学		県外大学		男性計		県内大学		県外大学		女性計	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	18	28.1%	35	45.5%	53	37.6%	32	21.3%	31	43.1%	63	28.4%
2 都会に憧れているから	12	18.8%	9	11.7%	21	14.9%	17	11.3%	5	6.9%	22	9.9%
3 都会に比べて給料が低いから	13	20.3%	11	14.3%	24	17.0%	28	18.7%	8	11.1%	36	16.2%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	15	23.4%	15	19.5%	30	21.3%	45	30.0%	22	30.6%	67	30.2%
5 その他	6	9.4%	7	9.1%	13	9.2%	28	18.7%	6	8.3%	34	15.3%
総計	64	100.0%	77	100.0%	141	100.0%	150	100.0%	72	100.0%	222	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、「学校所在地」の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が33.3%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が27.8%、「希望する仕事（職業）や企業がないから」と「都会に比べて給料が低いから」が16.7%である。県外就職を考えている学生は、「希望する仕事（職業）や企業がないから」の割合が32.6%で最も高い。続いて「都会に比べて給料が低いから」が21.7%、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が19.6%である。

県外大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「都会に比べて給料が低いから」が50.0%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が25.0%である。県外就職を考えている学生は、「希望する仕事（職業）や企業がないから」の割合が47.9%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が19.2%、「都会に憧れているから」と「都会に比べて給料が低いから」が12.3%である。

県内大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「都会に比べて給料が低いから」と「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合がともに28.6%で最も高い。続いて「都会に憧れているから」が25.0%である。県外就職を考えている学生は、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が30.3%で最も高い。続いて「希望する仕事（職業）や企業がないから」が26.2%、「都会に比べて給料が低いから」が16.4%である。

県外大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「都会に比べて給料が低いから」の割合が40.0%で最も高い。続いて「希望する仕事（職業）や企業がないから」と「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が20.0%である。県外就職を考えている学生は、「希望する仕事（職業）や企業がないから」の割合が44.8%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が31.3%、「都会に比べて給料が低いから」が9.0%である。

選択肢	男性										男性計			
	県内大学				県内大学計		県外大学						県外大学計	
	県内就職		県外就職				県内就職		県外就職					
1 希望する仕事（職業）や企業がないから	3	16.7%	15	32.6%	18	28.1%		0.0%	35	47.9%	35	45.5%	53	37.6%
2 都会に憧れているから	5	27.8%	7	15.2%	12	18.8%		0.0%	9	12.3%	9	11.7%	21	14.9%
3 都会に比べて給料が低いから	3	16.7%	10	21.7%	13	20.3%	2	50.0%	9	12.3%	11	14.3%	24	17.0%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	6	33.3%	9	19.6%	15	23.4%	1	25.0%	14	19.2%	15	19.5%	30	21.3%
5 その他	1	5.6%	5	10.9%	6	9.4%	1	25.0%	6	8.2%	7	9.1%	13	9.2%
総計	18	100.0%	46	100.0%	64	100.0%	4	100.0%	73	100.0%	77	100.0%	141	100.0%

選択肢	女性										女性計			
	県内大学				県内大学計		県外大学						県外大学計	
	県内就職		県外就職				県内就職		県外就職					
1 希望する仕事（職業）や企業がないから		0.0%	32	26.2%	32	21.3%	1	20.0%	30	44.8%	31	43.1%	63	28.4%
2 都会に憧れているから	7	25.0%	10	8.2%	17	11.3%		0.0%	5	7.5%	5	6.9%	22	9.9%
3 都会に比べて給料が低いから	8	28.6%	20	16.4%	28	18.7%	2	40.0%	6	9.0%	8	11.1%	36	16.2%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	8	28.6%	37	30.3%	45	30.0%	1	20.0%	21	31.3%	22	30.6%	67	30.2%
5 その他	5	17.9%	23	18.9%	28	18.7%	1	20.0%	5	7.5%	6	8.3%	34	15.3%
総計	28	100.0%	122	100.0%	150	100.0%	5	100.0%	67	100.0%	72	100.0%	222	100.0%

※「男性計」、「女性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

Q. 3-4 将来（今後も）秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

【優先度1】

全体では、「給料水準が向上すること」の割合が20.4%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が15.4%、「公共交通機関の利便性が向上すること」が15.3%である。

性別でみると、男性は、「給料水準が向上すること」の割合が21.8%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が17.4%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が14.5%である。女性は、「給料水準が向上すること」の割合が19.5%で最も高い。続いて「公共交通機関の利便性が向上すること」が17.3%、「レジャーや商業施設が充実していること」が17.1%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「給料水準が向上すること」の割合が21.4%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が17.9%、「公共交通機関の利便性が向上すること」が15.8%である。秋田県外は、「給料水準が向上すること」の割合が20.0%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が16.1%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が15.8%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 大手や有名な企業があること	175	13.0%	91	17.4%	81	10.1%	3	12.5%	62	10.9%	103	16.1%	10	7.3%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	204	15.1%	76	14.5%	122	15.2%	6	25.0%	72	12.6%	101	15.8%	31	22.6%
3 レジャーや商業施設が充実していること	208	15.4%	68	13.0%	137	17.1%	3	12.5%	102	17.9%	84	13.1%	22	16.1%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	207	15.3%	66	12.6%	139	17.3%	2	8.3%	90	15.8%	98	15.3%	19	13.9%
5 給料水準が向上すること	275	20.4%	114	21.8%	156	19.5%	5	20.8%	122	21.4%	128	20.0%	25	18.2%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	112	8.3%	30	5.7%	81	10.1%	1	4.2%	42	7.4%	55	8.6%	15	10.9%
7 交流や出会いの場があること	25	1.9%	11	2.1%	14	1.7%		0.0%	12	2.1%	9	1.4%	4	2.9%
8 医療・介護サービス等が充実していること	25	1.9%	5	1.0%	19	2.4%	1	4.2%	10	1.8%	11	1.7%	4	2.9%
9 教育環境が充実していること	27	2.0%	12	2.3%	15	1.9%		0.0%	9	1.6%	14	2.2%	4	2.9%
10 豊かな自然環境が維持されていること	37	2.7%	20	3.8%	16	2.0%	1	4.2%	16	2.8%	19	3.0%	2	1.5%
11 犯罪や災害が少ないこと	26	1.9%	9	1.7%	15	1.9%	2	8.3%	17	3.0%	8	1.2%	1	0.7%
12 その他	28	2.1%	21	4.0%	7	0.9%		0.0%	17	3.0%	11	1.7%		0.0%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度2】

全体では、「公共交通機関の利便性が向上すること」の割合が16.3%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が15.8%、「結婚や子育てがしやすい環境が整っていること」が12.8%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 大手や有名な企業があること	112	8.3%	52	9.9%	60	7.5%		0.0%	48	8.4%	55	8.6%	9	6.6%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	141	10.5%	60	11.5%	79	9.9%	2	8.3%	57	10.0%	71	11.1%	13	9.5%
3 レジャーや商業施設が充実していること	169	12.5%	65	12.4%	101	12.6%	3	12.5%	66	11.6%	89	13.9%	14	10.2%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	220	16.3%	72	13.8%	146	18.2%	2	8.3%	101	17.7%	97	15.1%	22	16.1%
5 給料水準が向上すること	213	15.8%	82	15.7%	126	15.7%	5	20.8%	88	15.4%	103	16.1%	22	16.1%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	172	12.8%	45	8.6%	125	15.6%	2	8.3%	64	11.2%	90	14.0%	18	13.1%
7 交流や出会いの場があること	59	4.4%	29	5.5%	28	3.5%	2	8.3%	30	5.3%	26	4.1%	3	2.2%
8 医療・介護サービス等が充実していること	59	4.4%	15	2.9%	44	5.5%		0.0%	22	3.9%	28	4.4%	9	6.6%
9 教育環境が充実していること	53	3.9%	29	5.5%	23	2.9%	1	4.2%	24	4.2%	24	3.7%	5	3.6%
10 豊かな自然環境が維持されていること	50	3.7%	25	4.8%	25	3.1%		0.0%	24	4.2%	21	3.3%	5	3.6%
11 犯罪や災害が少ないこと	28	2.1%	8	1.5%	18	2.2%	2	8.3%	11	1.9%	14	2.2%	3	2.2%
12 その他	11	0.8%	7	1.3%	3	0.4%	1	4.2%	4	0.7%	4	0.6%	3	2.2%
13 無回答	62	4.6%	34	6.5%	24	3.0%	4	16.7%	32	5.6%	19	3.0%	11	8.0%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度3】

全体では、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が12.8%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が12.2%、「結婚や子育てがしやすい環境が整っていること」が12.1%である。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 大手や有名な企業があること	93	6.9%	37	7.1%	54	6.7%	2	8.3%	39	6.8%	48	7.5%	6	4.4%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	99	7.3%	33	6.3%	65	8.1%	1	4.2%	44	7.7%	47	7.3%	8	5.8%
3 レジャーや商業施設が充実していること	173	12.8%	65	12.4%	106	13.2%	2	8.3%	71	12.4%	83	12.9%	19	13.9%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	136	10.1%	59	11.3%	75	9.4%	2	8.3%	53	9.3%	69	10.8%	14	10.2%
5 給料水準が向上すること	164	12.2%	63	12.0%	100	12.5%	1	4.2%	63	11.0%	81	12.6%	20	14.6%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	163	12.1%	52	9.9%	109	13.6%	2	8.3%	71	12.4%	83	12.9%	9	6.6%
7 交流や出会いの場があること	84	6.2%	37	7.1%	45	5.6%	2	8.3%	31	5.4%	42	6.6%	11	8.0%
8 医療・介護サービス等が充実していること	78	5.8%	18	3.4%	58	7.2%	2	8.3%	34	6.0%	36	5.6%	8	5.8%
9 教育環境が充実していること	69	5.1%	28	5.4%	40	5.0%	1	4.2%	19	3.3%	41	6.4%	9	6.6%
10 豊かな自然環境が維持されていること	72	5.3%	42	8.0%	28	3.5%	2	8.3%	33	5.8%	33	5.1%	6	4.4%
11 犯罪や災害が少ないこと	62	4.6%	17	3.3%	45	5.6%	0	0.0%	30	5.3%	23	3.6%	9	6.6%
12 その他	22	1.6%	15	2.9%	6	0.7%	1	4.2%	11	1.9%	10	1.6%	1	0.7%
13 無回答	134	9.9%	57	10.9%	71	8.9%	6	25.0%	72	12.6%	45	7.0%	17	12.4%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

※「その他」の主な内容

古い体質や考え方の人が多い
TBS が映るようになる
差別的な人の志向を改善すべき
若者の活躍の場を広げる
就職先が充実していて選択できること
女性や様々なマイノリティの人々が偏見を浴びせられないこと
専門分野に特化した職場があること

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「給料水準が向上すること」の割合が23.7%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が20.6%、「大手や有名な企業があること」が13.4%である。県外就職を考えている学生は、「給料水準が向上すること」の割合が25.8%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が22.7%、「レジャーや商業施設が充実していること」が16.7%である。

県外大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「給料水準が向上すること」の割合が19.6%で最も高い。続いて「公共交通機関の利便性が向上すること」が15.4%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が14.0%である。県外就職を考えている学生は、「大手や有名な企業があること」の割合が26.1%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が19.4%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が13.3%である。

選択肢	男性												男性計	
	県内大学				県内大学計		県外大学				県外大学計			
	県内就職		県外就職				県内就職		県外就職					
1 大手や有名な企業があること	13	13.4%	15	22.7%	28	17.2%	17	11.9%	43	26.1%	60	19.5%	88	18.7%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	20	20.6%	2	3.0%	22	13.5%	20	14.0%	22	13.3%	42	13.6%	64	13.6%
3 レジャーや商業施設が充実していること	10	10.3%	11	16.7%	21	12.9%	19	13.3%	21	12.7%	40	13.0%	61	13.0%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	8	8.2%	10	15.2%	18	11.0%	22	15.4%	19	11.5%	41	13.3%	59	12.5%
5 給料水準が向上すること	23	23.7%	17	25.8%	40	24.5%	28	19.6%	32	19.4%	60	19.5%	100	21.2%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	5	5.2%	3	4.5%	8	4.9%	12	8.4%	7	4.2%	19	6.2%	27	5.7%
7 交流や出会いの場があること	3	3.1%		0.0%	3	1.8%	3	2.1%	3	1.8%	6	1.9%	9	1.9%
8 医療・介護サービス等が充実していること		0.0%		0.0%		0.0%	3	2.1%	2	1.2%	5	1.6%	5	1.1%
9 教育環境が充実していること	1	1.0%		0.0%	1	0.6%	5	3.5%	4	2.4%	9	2.9%	10	2.1%
10 豊かな自然環境が維持されていること	4	4.1%	3	4.5%	7	4.3%	8	5.6%	4	2.4%	12	3.9%	19	4.0%
11 犯罪や災害が少ないこと	4	4.1%		0.0%	4	2.5%	3	2.1%	1	0.6%	4	1.3%	8	1.7%
12 その他	6	6.2%	5	7.6%	11	6.7%	3	2.1%	7	4.2%	10	3.2%	21	4.5%
総計	97	100.0%	66	100.0%	163	100.0%	143	100.0%	165	100.0%	308	100.0%	471	100.0%

※「男性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が22.8%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が19.6%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が14.3%である。県外就職を考えている学生は、「公共交通機関の利便性が向上すること」の割合が26.7%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が20.6%、「レジャーや商業施設が充実していること」が17.0%である。

県外大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「給料水準が向上すること」の割合が21.8%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が16.5%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が15.3%である。県外就職を考えている学生は、「公共交通機関の利便性が向上すること」の割合が21.3%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が20.0%、「給料水準が向上すること」が18.8%である。

選択肢	女性												女性計	
	県内大学				県内大学計		県外大学				県外大学計			
	県内就職		県外就職				県内就職		県外就職					
1 大手や有名な企業があること	18	8.0%	14	8.5%	32	8.2%	20	11.8%	22	13.8%	42	12.7%	74	10.3%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	32	14.3%	14	8.5%	46	11.8%	26	15.3%	32	20.0%	58	17.6%	104	14.5%
3 レジャーや商業施設が充実していること	51	22.8%	28	17.0%	79	20.3%	28	16.5%	16	10.0%	44	13.3%	123	17.1%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	26	11.6%	44	26.7%	70	18.0%	23	13.5%	34	21.3%	57	17.3%	127	17.7%
5 給料水準が向上すること	44	19.6%	34	20.6%	78	20.1%	37	21.8%	30	18.8%	67	20.3%	145	20.2%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	22	9.8%	11	6.7%	33	8.5%	24	14.1%	12	7.5%	36	10.9%	69	9.6%
7 交流や出会いの場があること	3	1.3%	6	3.6%	9	2.3%	1	0.6%	2	1.3%	3	0.9%	12	1.7%
8 医療・介護サービス等が充実していること	8	3.6%	1	0.6%	9	2.3%	2	1.2%	4	2.5%	6	1.8%	15	2.1%
9 教育環境が充実していること	4	1.8%	4	2.4%	8	2.1%	2	1.2%	3	1.9%	5	1.5%	13	1.8%
10 豊かな自然環境が維持されていること	3	1.3%	5	3.0%	8	2.1%	5	2.9%	2	1.3%	7	2.1%	15	2.1%
11 犯罪や災害が少ないこと	10	4.5%	1	0.6%	11	2.8%	2	1.2%	2	1.3%	4	1.2%	15	2.1%
12 その他	3	1.3%	3	1.8%	6	1.5%		0.0%	1	0.6%	1	0.3%	7	1.0%
総計	224	100.0%	165	100.0%	389	100.0%	170	100.0%	160	100.0%	330	100.0%	719	100.0%

※「女性計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

【Q. 3-1とのクロス集計】

※Q. 3-1：将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

県内大学の男性をみると、「秋田に住みたいと思う」学生は、「給料水準が向上すること」の割合が25.3%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が18.2%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が16.2%である。「秋田に住みたいと思わない」学生は、「給料水準が向上すること」が23.4%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が20.3%、「公共交通機関の利便性が向上すること」が17.2%である。

県外大学の男性をみると、「秋田に住みたいと思う」学生は、「給料水準が向上すること」が20.3%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が16.0%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が14.7%である。「秋田に住みたいと思わない」学生は、「大手や有名な企業があること」が29.9%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が19.5%、「給料水準が向上すること」が16.9%である。

選択肢	男性												男性計	
	県内大学				県内大学計		県外大学				県外大学計			
	思う		思わない				思う		思わない					
1 大手や有名な企業があること	18	18.2%	10	15.6%	28	17.2%	37	16.0%	23	29.9%	60	19.5%	88	18.7%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	16	16.2%	6	9.4%	22	13.5%	34	14.7%	8	10.4%	42	13.6%	64	13.6%
3 レジャーや商業施設が充実していること	8	8.1%	13	20.3%	21	12.9%	25	10.8%	15	19.5%	40	13.0%	61	13.0%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	7	7.1%	11	17.2%	18	11.0%	32	13.9%	9	11.7%	41	13.3%	59	12.5%
5 給料水準が向上すること	25	25.3%	15	23.4%	40	24.5%	47	20.3%	13	16.9%	60	19.5%	100	21.2%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	6	6.1%	2	3.1%	8	4.9%	18	7.8%	1	1.3%	19	6.2%	27	5.7%
7 交流や出会いの場があること	2	2.0%	1	1.6%	3	1.8%	4	1.7%	2	2.6%	6	1.9%	9	1.9%
8 医療・介護サービス等が充実していること		0.0%		0.0%		0.0%	5	2.2%		0.0%	5	1.6%	5	1.1%
9 教育環境が充実していること		0.0%	1	1.6%	1	0.6%	9	3.9%		0.0%	9	2.9%	10	2.1%
10 豊かな自然環境が維持されていること	7	7.1%		0.0%	7	4.3%	12	5.2%		0.0%	12	3.9%	19	4.0%
11 犯罪や災害が少ないこと	3	3.0%	1	1.6%	4	2.5%	4	1.7%		0.0%	4	1.3%	8	1.7%
12 その他	7	7.1%	4	6.3%	11	6.7%	4	1.7%	6	7.8%	10	3.2%	21	4.5%
総計	99	100.0%	64	100.0%	163	100.0%	231	100.0%	77	100.0%	308	100.0%	471	100.0%

※「男性計」には、「学校所在地」およびQ. 3-1の無回答者を含まない。

【Q. 3-1とのクロス集計】

※Q. 3-1：将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

県内大学の女性をみると、「秋田に住みたいと思う」学生は「給料水準が向上すること」の割合が19.7%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が17.6%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が15.9%である。「秋田に住みたいと思わない」学生は「公共交通機関の利便性が向上すること」の割合が26.7%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が24.7%、「給料水準が向上すること」が20.7%である。

県外大学の女性をみると、「秋田に住みたいと思う」学生は「給料水準が向上すること」の割合が20.2%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が17.8%、「レジャーや商業施設が充実していること」と「公共交通機関の利便性が向上すること」が14.7%である。「秋田に住みたいと思わない」学生は「公共交通機関の利便性が向上すること」の割合が26.4%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が20.8%、「希望する働き方ができること（時短、テレワークなど）」が16.7%である。

選択肢	女性												女性計	
	県内大学				県内大学計		県外大学				県外大学計			
	思う		思わない				思う		思わない					
1 大手や有名な企業があること	20	8.4%	12	8.0%	32	8.2%	33	12.8%	9	12.5%	42	12.7%	74	10.3%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	38	15.9%	8	5.3%	46	11.8%	46	17.8%	12	16.7%	58	17.6%	104	14.5%
3 レジャーや商業施設が充実していること	42	17.6%	37	24.7%	79	20.3%	38	14.7%	6	8.3%	44	13.3%	123	17.1%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	30	12.6%	40	26.7%	70	18.0%	38	14.7%	19	26.4%	57	17.3%	127	17.7%
5 給料水準が向上すること	47	19.7%	31	20.7%	78	20.1%	52	20.2%	15	20.8%	67	20.3%	145	20.2%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	26	10.9%	7	4.7%	33	8.5%	31	12.0%	5	6.9%	36	10.9%	69	9.6%
7 交流や出会いの場があること	6	2.5%	3	2.0%	9	2.3%	2	0.8%	1	1.4%	3	0.9%	12	1.7%
8 医療・介護サービス等が充実していること	8	3.3%	1	0.7%	9	2.3%	4	1.6%	2	2.8%	6	1.8%	15	2.1%
9 教育環境が充実していること	4	1.7%	4	2.7%	8	2.1%	3	1.2%	2	2.8%	5	1.5%	13	1.8%
10 豊かな自然環境が維持されていること	5	2.1%	3	2.0%	8	2.1%	7	2.7%		0.0%	7	2.1%	15	2.1%
11 犯罪や災害が少ないこと	10	4.2%	1	0.7%	11	2.8%	4	1.6%		0.0%	4	1.2%	15	2.1%
12 その他	3	1.3%	3	2.0%	6	1.5%		0.0%	1	1.4%	1	0.3%	7	1.0%
総計	239	100.0%	150	100.0%	389	100.0%	258	100.0%	72	100.0%	330	100.0%	719	100.0%

※「女性計」には、「学校所在地」およびQ. 3-1の無回答者を含まない。

⑤ 秋田県内への就職に関する情報（Q. 4-1～Q. 4-3）

Q. 4-1 秋田県では県内企業や就活に関する情報を発信していますが、就職先を検討するにあたり、参考としている（した）ものはありますか。

【優先度1】

全体では、「そのようなものがあることを知らなかった」の割合が33.0%で最も高い。続いて「どれも参考としていない」が29.9%である。参考としている（した）ものの中では、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」の割合が13.3%で最も高い。続いて「高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌」が12.9%である。

性別で見ると、男性は、「どれも参考としていない」と「そのようなものがあることを知らなかった」の割合がともに29.8%で最も高い。続いて「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が17.0%である。女性は、「そのようなものがあることを知らなかった」の割合が35.3%で最も高い。続いて「どれも参考としていない」が29.7%、「高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌」が13.6%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「そのようなものがあることを知らなかった」の割合が33.3%で最も高い。続いて「どれも参考としていない」が29.8%、「高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌」が13.5%である。秋田県外は、「そのようなものがあることを知らなかった」の割合が33.7%で最も高い。続いて「どれも参考としていない」が30.9%、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が13.9%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	179	13.3%	89	17.0%	87	10.8%	3	12.5%	70	12.3%	89	13.9%	20	14.6%
2 GO! ENアプリ	25	1.9%	13	2.5%	11	1.4%	1	4.2%	7	1.2%	13	2.0%	5	3.6%
3 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」	5	0.4%	1	0.2%	3	0.4%	1	4.2%	2	0.4%	2	0.3%	1	0.7%
4 高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌	174	12.9%	63	12.0%	109	13.6%	2	8.3%	77	13.5%	76	11.9%	21	15.3%
5 県が開催する就活イベント	73	5.4%	29	5.5%	43	5.4%	1	4.2%	35	6.1%	28	4.4%	10	7.3%
6 県が行っている就職相談	22	1.6%	9	1.7%	13	1.6%		0.0%	8	1.4%	10	1.6%	4	2.9%
7 どれも参考としていない	404	29.9%	156	29.8%	238	29.7%	10	41.7%	170	29.8%	198	30.9%	36	26.3%
8 そのようなものがあることを知らなかった	445	33.0%	156	29.8%	283	35.3%	6	25.0%	190	33.3%	216	33.7%	39	28.5%
9 その他	22	1.6%	7	1.3%	15	1.9%		0.0%	12	2.1%	9	1.4%	1	0.7%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度 2】

全体では、参考としている（した）ものの中では、「県が開催する就活イベント」の割合が7.4%で最も高い。続いて「県が行っている就職相談」が3.9%、「高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌」が3.5%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	42	3.1%	20	3.8%	22	2.7%		0.0%	19	3.3%	16	2.5%	7	5.1%
2 GO! ENアプリ	32	2.4%	14	2.7%	18	2.2%		0.0%	10	1.8%	15	2.3%	7	5.1%
3 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」	15	1.1%	11	2.1%	4	0.5%		0.0%	4	0.7%	8	1.2%	3	2.2%
4 高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌	47	3.5%	15	2.9%	30	3.7%	2	8.3%	23	4.0%	18	2.8%	6	4.4%
5 県が開催する就活イベント	100	7.4%	51	9.8%	47	5.9%	2	8.3%	46	8.1%	46	7.2%	8	5.8%
6 県が行っている就職相談	53	3.9%	23	4.4%	30	3.7%		0.0%	23	4.0%	22	3.4%	8	5.8%
7 どれも参考としていない	54	4.0%	25	4.8%	26	3.2%	3	12.5%	20	3.5%	28	4.4%	6	4.4%
8 そのようなものがあることを知らなかった	73	5.4%	29	5.5%	42	5.2%	2	8.3%	35	6.1%	33	5.1%	5	3.6%
9 その他	13	1.0%	7	1.3%	5	0.6%	1	4.2%	5	0.9%	7	1.1%	1	0.7%
10 無回答	920	68.2%	328	62.7%	578	72.1%	14	58.3%	386	67.6%	448	69.9%	86	62.8%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度 3】

全体では、「高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌」の割合が3.5%で最も高い。続いて「県が行っている就職相談」が3.4%、「県が開催する就活イベント」が3.3%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	17	1.3%	9	1.7%	8	1.0%		0.0%	6	1.1%	10	1.6%	1	0.7%
2 GO! ENアプリ	24	1.8%	11	2.1%	12	1.5%	1	4.2%	11	1.9%	8	1.2%	5	3.6%
3 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」	26	1.9%	14	2.7%	12	1.5%		0.0%	10	1.8%	10	1.6%	6	4.4%
4 高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就職情報誌	47	3.5%	24	4.6%	22	2.7%	1	4.2%	27	4.7%	14	2.2%	6	4.4%
5 県が開催する就活イベント	45	3.3%	16	3.1%	29	3.6%		0.0%	21	3.7%	23	3.6%	1	0.7%
6 県が行っている就職相談	46	3.4%	24	4.6%	22	2.7%		0.0%	17	3.0%	26	4.1%	3	2.2%
7 どれも参考としていない	37	2.7%	15	2.9%	22	2.7%		0.0%	13	2.3%	17	2.7%	7	5.1%
8 そのようなものがあることを知らなかった	40	3.0%	15	2.9%	24	3.0%	1	4.2%	19	3.3%	17	2.7%	4	2.9%
9 その他	30	2.2%	13	2.5%	15	1.9%	2	8.3%	12	2.1%	13	2.0%	5	3.6%
10 無回答	1037	76.9%	382	73.0%	636	79.3%	19	79.2%	435	76.2%	503	78.5%	99	72.3%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

※「その他」の主な内容

インターネット
ハローワーク
マイナビ
大学からの情報
地元の家族や友人からの情報
キャリアス

Q. 4-2 秋田県内への就職を検討する際に、どのような情報や取り組みが必要・役立つと思いますか。

【優先度1】

全体では、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が35.1%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が19.4%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が12.5%である。

性別で見ると、男性は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が36.9%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が18.9%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が10.7%である。女性は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が33.7%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が20.1%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が13.8%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が36.8%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が19.6%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が10.5%である。秋田県外は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が35.3%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が18.3%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が13.9%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	473	35.1%	193	36.9%	270	33.7%	10	41.7%	210	36.8%	226	35.3%	37	27.0%
2 県内企業の情報誌	67	5.0%	32	6.1%	32	4.0%	3	12.5%	21	3.7%	33	5.1%	13	9.5%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	262	19.4%	99	18.9%	161	20.1%	2	8.3%	112	19.6%	117	18.3%	33	24.1%
4 秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会	111	8.2%	31	5.9%	79	9.9%	1	4.2%	51	8.9%	45	7.0%	15	10.9%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	69	5.1%	19	3.6%	49	6.1%	1	4.2%	23	4.0%	40	6.2%	6	4.4%
6 合同企業セミナーや説明会など多くのイベントの開催	77	5.7%	33	6.3%	43	5.4%	1	4.2%	38	6.7%	35	5.5%	4	2.9%
7 奨学金の返還助成などの経済的支援	169	12.5%	56	10.7%	111	13.8%	2	8.3%	60	10.5%	89	13.9%	20	14.6%
8 秋田への就職や就活全般について相談できる窓口	63	4.7%	24	4.6%	38	4.7%	1	4.2%	26	4.6%	30	4.7%	7	5.1%
9 その他	5	0.4%	2	0.4%	3	0.4%		0.0%	2	0.4%	3	0.5%		0.0%
10 必要・役に立つものがない	53	3.9%	34	6.5%	16	2.0%	3	12.5%	28	4.9%	23	3.6%	2	1.5%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度 2】

全体では、「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」の割合が 17.3%で最も高い。続いて「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」が 11.9%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が 11.1%である。

選択肢	総 計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	160	11.9%	54	10.3%	102	12.7%	4	16.7%	67	11.7%	79	12.3%	14	10.2%
2 県内企業の情報誌	114	8.5%	52	9.9%	60	7.5%	2	8.3%	52	9.1%	51	8.0%	11	8.0%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	233	17.3%	91	17.4%	136	17.0%	6	25.0%	102	17.9%	113	17.6%	18	13.1%
4 秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会	132	9.8%	53	10.1%	77	9.6%	2	8.3%	67	11.7%	59	9.2%	6	4.4%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	109	8.1%	45	8.6%	63	7.9%	1	4.2%	39	6.8%	57	8.9%	13	9.5%
6 合同企業セミナーや説明会など多くのイベントの開催	126	9.3%	42	8.0%	84	10.5%		0.0%	52	9.1%	59	9.2%	15	10.9%
7 奨学金の返還助成などの経済的支援	150	11.1%	46	8.8%	103	12.8%	1	4.2%	63	11.0%	66	10.3%	21	15.3%
8 秋田への就職や就活全般について相談できる窓口	94	7.0%	32	6.1%	62	7.7%		0.0%	28	4.9%	53	8.3%	13	9.5%
9 その他	3	0.2%	2	0.4%	1	0.1%		0.0%		0.0%	1	0.2%	2	1.5%
10 必要・役に立つものがない	6	0.4%	4	0.8%	2	0.2%		0.0%	2	0.4%	3	0.5%	1	0.7%
11 無回答	222	16.5%	102	19.5%	112	14.0%	8	33.3%	99	17.3%	100	15.6%	23	16.8%
総 計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

【優先度 3】

全体では、「秋田への就職や就活全般について相談できる窓口」の割合が 11.5%で最も高い。続いて「秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会」が 11.3%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が 9.7%である。

選択肢	総 計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	106	7.9%	38	7.3%	68	8.5%		0.0%	52	9.1%	47	7.3%	7	5.1%
2 県内企業の情報誌	87	6.4%	43	8.2%	44	5.5%		0.0%	35	6.1%	39	6.1%	13	9.5%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	122	9.0%	44	8.4%	76	9.5%	2	8.3%	56	9.8%	54	8.4%	12	8.8%
4 秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会	153	11.3%	57	10.9%	96	12.0%		0.0%	67	11.7%	73	11.4%	13	9.5%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	94	7.0%	38	7.3%	55	6.9%	1	4.2%	38	6.7%	46	7.2%	10	7.3%
6 合同企業セミナーや説明会など多くのイベントの開催	116	8.6%	41	7.8%	72	9.0%	3	12.5%	51	8.9%	53	8.3%	12	8.8%
7 奨学金の返還助成などの経済的支援	131	9.7%	50	9.6%	78	9.7%	3	12.5%	50	8.8%	73	11.4%	8	5.8%
8 秋田への就職や就活全般について相談できる窓口	155	11.5%	53	10.1%	98	12.2%	4	16.7%	59	10.3%	79	12.3%	17	12.4%
9 その他	7	0.5%	6	1.1%	1	0.1%		0.0%	1	0.2%	5	0.8%	1	0.7%
10 必要・役に立つものがない	13	1.0%	5	1.0%	7	0.9%	1	4.2%	7	1.2%	4	0.6%	2	1.5%
11 無回答	365	27.1%	148	28.3%	207	25.8%	10	41.7%	155	27.1%	168	26.2%	42	30.7%
総 計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

※「その他」の主な内容

企業の活動、仕事内容をもっと知りたい
その企業の OB の人から職場環境を聞ける
大学で行われる就職支援説明会
様々な企業の概要、インターンシップ情報などが一覧できるホームページ
大学にもっと秋田に来て欲しいことを発信してもらえ環境を整える
SNS を活用し、県外に進学・就職した人でも気軽に県内の情報を得られるようにする

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が39.2%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が18.6%、「県内企業の情報誌」が8.2%である。県外就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が30.3%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が16.7%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が10.6%である。

県外大学の男性についてみると、県内就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が35.7%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が23.8%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が11.9%である。県外就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が38.2%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が15.8%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が13.3%である。

選択肢	男性												男性 計	
	県内大学				県内大学 計		県外大学				県外大学 計			
	県内就職		県外就職				県内就職		県外就職					
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	38	39.2%	20	30.3%	58	35.6%	51	35.7%	63	38.2%	114	37.0%	172	36.5%
2 県内企業の情報誌	8	8.2%	1	1.5%	9	5.5%	4	2.8%	11	6.7%	15	4.9%	24	5.1%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	18	18.6%	11	16.7%	29	17.8%	34	23.8%	26	15.8%	60	19.5%	89	18.9%
4 秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会	7	7.2%	5	7.6%	12	7.4%	6	4.2%	11	6.7%	17	5.5%	29	6.2%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	4	4.1%	2	3.0%	6	3.7%	4	2.8%	7	4.2%	11	3.6%	17	3.6%
6 合同企業セミナーや説明会など多くのイベントの開催	7	7.2%	5	7.6%	12	7.4%	11	7.7%	10	6.1%	21	6.8%	33	7.0%
7 奨学金の返還助成などの経済的支援	5	5.2%	7	10.6%	12	7.4%	17	11.9%	22	13.3%	39	12.7%	51	10.8%
8 秋田への就職や就活全般について相談できる窓口	7	7.2%	2	3.0%	9	5.5%	10	7.0%	3	1.8%	13	4.2%	22	4.7%
9 その他	1	1.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.7%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.4%
10 必要・役に立つものがない	2	2.1%	13	19.7%	15	9.2%	5	3.5%	12	7.3%	17	5.5%	32	6.8%
総 計	97	100.0%	66	100.0%	163	100.0%	143	100.0%	165	100.0%	308	100.0%	471	100.0%

※「男性 計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

県内大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が36.6%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が22.3%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が12.5%である。県外就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が37.6%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が19.4%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が11.5%である。

県外大学の女性についてみると、県内就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が33.5%で最も高い。続いて「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が18.2%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が12.4%である。県外就職を考えている学生は、「県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト」の割合が33.1%で最も高い。続いて「奨学金の返還助成などの経済的支援」が18.1%、「職種や業種をよく知るためのインターンシップ」が16.3%である。

選択肢	女性												女性 計	
	県内大学				県内大学 計		県外大学				県外大学 計			
	県内就職		県外就職				県内就職		県外就職					
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	82	36.6%	62	37.6%	144	37.0%	57	33.5%	53	33.1%	110	33.3%	254	35.3%
2 県内企業の情報誌	6	2.7%	3	1.8%	9	2.3%	12	7.1%	6	3.8%	18	5.5%	27	3.8%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	50	22.3%	32	19.4%	82	21.1%	31	18.2%	26	16.3%	57	17.3%	139	19.3%
4 秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会	24	10.7%	14	8.5%	38	9.8%	16	9.4%	12	7.5%	28	8.5%	66	9.2%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	14	6.3%	3	1.8%	17	4.4%	18	10.6%	10	6.3%	28	8.5%	45	6.3%
6 合同企業セミナーや説明会など多くのイベントの開催	10	4.5%	15	9.1%	25	6.4%	9	5.3%	5	3.1%	14	4.2%	39	5.4%
7 奨学金の返還助成などの経済的支援	28	12.5%	19	11.5%	47	12.1%	21	12.4%	29	18.1%	50	15.2%	97	13.5%
8 秋田への就職や就活全般について相談できる窓口	9	4.0%	7	4.2%	16	4.1%	6	3.5%	11	6.9%	17	5.2%	33	4.6%
9 その他		0.0%	1	0.6%	1	0.3%		0.0%	2	1.3%	2	0.6%	3	0.4%
10 必要・役に立つものがない	1	0.4%	9	5.5%	10	2.6%		0.0%	6	3.8%	6	1.8%	16	2.2%
総 計	224	100.0%	165	100.0%	389	100.0%	170	100.0%	160	100.0%	330	100.0%	719	100.0%

※「女性 計」には、「学校所在地」およびQ. 2-1の無回答者を含まない。

Q. 4-3 Q. 4-2の1~8のうち、もっとこうした方が良い、こうすればより役立つと思う項目はありますか？

全体では、「ある」が9.0%、「ない」が91.0%である。

性別で見ると、男性は「ある」が10.5%、「ない」が89.5%である。女性は「ある」が7.7%、「ない」が92.3%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「ある」が8.6%、「ない」が91.4%である。秋田県外は、「ある」が9.7%、「ない」が90.3%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 ある	121	9.0%	55	10.5%	62	7.7%	4	16.7%	49	8.6%	62	9.7%	10	7.3%
2 ない	1,228	91.0%	468	89.5%	740	92.3%	20	83.3%	522	91.4%	579	90.3%	127	92.7%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

※「もっとこうした方が良い、こうすればより役立つ」の主な内容

ウェブサイトや情報誌に掲載する企業を増やす
インターンシップに参加する企業を増やす
ウェブサイトに関して、若者がもっと気軽に見られるようにSNSで発信する
交流会をリモートでも実施する
県内就職のための情報が受け取れるアプリを制作してほしい
説明会はWebを活用して多くの人に参加できるようにする
KocchAke!で就活生もアカウントをもてるようにする
企業の紹介資料に偽り無く現実を書いてほしい
奨学金返済や住宅支援などの経済的支援をもっと手厚くしてほしい
秋田に住むことのメリットをもっと発信すればよい

⑥ 秋田の魅力、理想像（Q. 5-1～Q. 5-2）

Q. 5-1 あなたが他県の人に薦めたい秋田の魅力は何ですか。

以下から1つ選択するとともに、具体的な内容を記入してください。

全体では、「自然環境」の割合が20.8%で最も高い。続いて「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」が18.5%、「食材・郷土料理」が13.9%である。

性別でみると、男性は「自然環境」の割合が22.4%で最も高い。続いて「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」が14.7%、「食材・郷土料理」が14.1%である。女性は、「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」の割合が21.1%で最も高い。続いて「自然環境」が19.8%、「人の良さ」が14.3%である。

学校所在地別にみると、秋田県内は、「自然環境」の割合が22.1%で最も高い。続いて「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」が17.7%、「食材・郷土料理」が11.9%である。秋田県外は、「伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）」の割合が19.7%で最も高い。続いて「自然環境」が19.5%、「食材・郷土料理」が15.9%である。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 人の良さ	182	13.5%	63	12.0%	115	14.3%	4	16.7%	66	11.6%	95	14.8%	21	15.3%
2 物価水準・住みやすさ	131	9.7%	56	10.7%	73	9.1%	2	8.3%	58	10.2%	61	9.5%	12	8.8%
3 子育て・教育環境	61	4.5%	26	5.0%	35	4.4%		0.0%	15	2.6%	38	5.9%	8	5.8%
4 犯罪・交通事故の少なさ	81	6.0%	26	5.0%	55	6.9%		0.0%	40	7.0%	31	4.8%	10	7.3%
5 自然環境	281	20.8%	117	22.4%	159	19.8%	5	20.8%	126	22.1%	125	19.5%	30	21.9%
6 食材・郷土料理	188	13.9%	74	14.1%	109	13.6%	5	20.8%	68	11.9%	102	15.9%	18	13.1%
7 観光地（建物、施設など）・温泉	67	5.0%	24	4.6%	43	5.4%		0.0%	35	6.1%	27	4.2%	5	3.6%
8 伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）	249	18.5%	77	14.7%	169	21.1%	3	12.5%	101	17.7%	126	19.7%	22	16.1%
9 スポーツ	12	0.9%	9	1.7%	3	0.4%		0.0%	4	0.7%	6	0.9%	2	1.5%
10 その他	25	1.9%	17	3.3%	8	1.0%		0.0%	10	1.8%	13	2.0%	2	1.5%
11 なし	72	5.3%	34	6.5%	33	4.1%	5	20.8%	48	8.4%	17	2.7%	7	5.1%
総計	1,349	100.0%	523	100.0%	802	100.0%	24	100.0%	571	100.0%	641	100.0%	137	100.0%

※主な「具体的な内容」

1. 人の良さ
 - ・秋田の人はみんな優しい ・地域社会の繋がり ・安心して住むことができる
2. 物価水準・住みやすさ
 - ・住みやすく、程よい田舎感 ・都市部よりは物価が安いと思う ・静かで住みやすい
3. 子育て・教育環境
 - ・公園や自然が多く、幼児の遊び場が広い ・教育水準が高い、探求型授業 ・子育て支援が厚く環境が整っている
4. 犯罪・交通事故の少なさ
 - ・凶悪犯罪が少ない 治安が良い ・どこの県よりも犯罪率が低いと感じる
5. 自然環境
 - ・自然が多く落ち着いた生活ができる ・空気が澄んでいる ・美しい森林や田園風景
6. 食材・郷土料理
 - ・米、酒 ・きりたんぼ、比内地鶏、ババヘラ ・ハタハタ、ハムフライ ・山菜や新鮮な魚
7. 観光地（建物、施設など）・温泉
 - ・小安峡、男鹿 ・乳頭温泉 ・小坂鉱山事務所 ・増田町の内蔵
8. 伝統芸能・祭り・イベント（花火大会、フェスなど）
 - ・竿燈まつり、大曲花火大会 ・男鹿ロックフェスティバル ・なまはげ、横手のかまくら
9. スポーツ
 - ・秋田ノーザンハピネッツ ・ブラウブリッツ秋田
10. その他
 - ・自然災害の少なさ ・家が密集していなくて気持ちの面でも窮屈にならない

Q. 5-2 10年後の秋田の理想像を概ね10字～20字程度で記載してください。

【キーワードによる回答の分類】

キーワード	件数
住みやすい、住みたい、暮らしやすい、生活しやすい	274
自然・緑	220
子育て・子供	167
若者・若い人	119
人口	78
美味しい・おいしい	51
交通・車	50

【回答例】

自然も残しつつ商業施設や交通機関など利便性もある秋田
生活水準が向上し、住みやすい街になる。
住み心地No. 1の秋田
住み続けたい、住みやすい場所秋田
生活に彩りがある秋田
人と人を繋げる秋田県民の温かさ
自然豊かで、子育てしやすい秋田、食がおいしい秋田
自然豊かで空気が美味しいあきた
自然豊か！教育県！！給食が美味しい！
自然豊かで空気が綺麗なあきた
自然と都会の融合した誰もが住みやすい秋田
子どもたちの笑顔が溢れる県
日本一、子育て世帯が多い秋田
子育てがしやすく移住率1位の秋田
教育制度が素晴らしく整っている秋田
若者が集い、フレッシュに働く秋田
若い世代が引っ張る秋田。
若者が住みやすい県、秋田
若者が就職しやすい環境が整った秋田
活気に満ち溢れる秋田
人口も企業も増え、子供から老人まで住みやすい秋田
人を集めるものがある秋田
食料自給率ナンバー1、世界無形文化遺産が日本で一番多い県
食べ物が美味しい秋田
観光に来たくなるような施設をつくる
建築デザインで地域交流が促進された街
働きやすい秋田、交通機関がよくなっている秋田
どの祭や文化も残り伝わっていく秋田
1人あたりの所得が向上している秋田

⑦ 自由記述 (Q. 5-3)

Q. 5-3 その他何でもお気軽にお聞かせください。

【 回答例 】

<p>秋田県内で食べ物や電気などを全て自給自足出来るような小都市、ノマド族の定着を狙った施設、他県とのアクセスを改善すると、便利になると思います。Suica が使えないのは深刻だと思います。人手を先端技術で補いつつ、便利で自然豊かな新しい都市として人を呼び込むのが理想なのかなと思います。(性別:回答しない)</p>
<p>私はアウトドアな人間なので、秋田でも色々楽しいと思っていたのですが、あまりそんなことはなかったです。青森とか他の県へ行くとどんな田舎でも観光施設の周りの設備はしっかりしているイメージがあります。まずは観光施設周辺の整備をお願いします。冬になると大雪で家から出られないです。できればその雪を使って千秋公園で雪合戦大会でも週に一回ペースでやってみれば楽しいと思います。(男性)</p>
<p>お年寄りや子どもにフォーカスしすぎて、私のような 10 代後半から 20 代の人にフォーカスしたイベントが少ないような気がする。秋田にはおいしい食べ物やきれいな景色など、たくさんの魅力があるにもかかわらず人口減少率が最も高いのは、住みやすさや働きやすさといった現実的な問題を解決できていないからだと思う。秋田を盛り上げていくためには、これから秋田を担っていくような私のような若者にも目を向け、現実的な問題を解決すべきだと思う。(性別:回答しない)</p>
<p>幼児から小・中学生へと支援を行っていることはよく耳にし、とてもいい事だと思う。しかし、その後の高校も支援して行けるような体制が必要になると思う。(男性)</p>
<p>進学で県外へ転出した学生が、県内で就職したいと思ってもらえるように、働きやすさや子育ての環境を整えていく必要があると思います。(男性)</p>
<p>現在は情勢的に厳しいところではありますが、秋田には魅力的なイベントが多くあるため、まずはその魅力に気付いてもらい、それらの機会に地元企業などと交流を通して就活などにも繋げていくことが出来れば効果的なのではと考えています。(男性)</p>
<p>もっと全国の人に秋田の物をプッシュしていいと思います。県の方では全国に広めている(広報活動は十分できている)という感覚かもしれませんが、秋田の人は「大切な伝統文化をよそ者に壊されたくない！」という気持ちからか、他県出身の私には推しが弱いように感じています。秋田県の PR は、県の方々が思っている以上に発信していく必要があるのではないかと思います。そしてコロナから解放されたら、デスティネーションキャンペーンや県外割というのも積極的にやってほしいです。(女性)</p>
<p>若者の意見もしっかり聞いて反映してほしい。(女性)</p>
<p>大学に入り秋田にきたが、遊びに行くことが難しい。(交通機関)もう少し県外に遊びに行きやすいようにしてほしい。(交通網)若者が遊べる商業施設やレジャー施設が欲しい又は増やしてほしい。(ウインタースポーツを除く)(男性)</p>
<p>宮城県を例にとると、「仙台が近いから上京したりしなくてもあまり問題ない」と仙台市以外に住む人は思える。一方、秋田県は「秋田市があるから上京しなくても」とはならない。そこには交通の便であったり商業施設や観光施設の充実度などの差が顕著に現れているように感じる。また、秋田を評価する基準が低く、他の都道府県と同じ土俵に立てていないように感じる。交通の便も悪く他の地域や都道府県からかなり離れているように感じる。(男性)</p>
<p>周囲の人間、主に若い同年代に対して、どうして秋田県に帰らないのか、と聞くとたいは「何もない」「給料が低い、仕事がない」と返ってくる。秋田大学の卒業生は、およそ七割が県外に就職するという。学生で、自らの意思でわざわざ秋田県に帰ってくることははっきり言ってほとんどいないのが現状である。周囲の大人たちも、こんな土地にいることはない、とはっきり言う。現在の秋田県に実際のところこの経済的不足を補う資源はない、招けば来てくれる企業もそうそうないだろう。私は秋田県には県そのものが若者、とくに学生たちに投資してほしいと思う。あるいは、文化財や歴史、生物観察など、大学教員の講演、研究の紹介など若い人に薫陶を、未来への投資を行ってほしいと思う次第である。そして、できることなら、秋田県等の奨学金などでその優秀な人材を秋田にとどめる、というような長期的な視点でもってこの先を見据えてほしいと思っている。(男性)</p>

<p>地方はよく地域社会を売り出しているように感じますが、若者目線というとお年寄りなどの近所の人と交流したい若者は少ないです。都会に人が流れていく理由の一つに人づきあい疲れはあると思います。町内会などのノリが強制されない地区を作るのも考えてみてほしいです。あと秋田県は大人が住む分にはそこまで不便はないと思います。しかし子供には不便すぎる。何をすることも車が必要だったり、イベントが全く開催されないなど。(男性)</p>
<p>秋田のおいしい料理や、楽しいお祭り、人の良さなど、もっと多くの他県の人に知ってもらいたいです。(女性)</p>
<p>私の周りで秋田に残る人は、実家暮らしをしていて地元が好きだから出たくないという人が多い気がします。地元が好きでも県外に出る人の理由としては、「自分のやりたいことを実現できる学校や就職先が県内には無い」というものが多かったです。県内にも都市部のような若者に魅力的な大学や企業があると良いのかなと思いました。(女性)</p>
<p>秋田は田舎の象徴と思われがちですが都会にはない暖かさがあります！子育て支援も手厚く、人生設計を考えるにあたって秋田に戻りたいと思う人は多いと思います。若者が遊べる場所、施設などを充実すると学生時代を秋田で謳歌できるのではないかと思います。(男性)</p>
<p>県内就職か県外就職か迷っている段階にあるので、気軽に相談できる場があれば知りたいと思っています。(女性)</p>
<p>犯罪が少なく、自然もあり伝統的なお祭りがある秋田は魅力的だと思います。他県との交通網がもっと完成されると良いなと思います。秋田は秋田なりの魅力があると思うので、他の県の真似をしすぎることなく、自然やお祭りについてアピールをし続けるのが良いと思います。そして、それに惹かれた県外の人々が来やすい交通網が整備されると良いと思います。(女性)</p>
<p>駅はベンチが多く、また無料の自習スペースが多いところが魅力に感じます。また美術館が駅から行きやすいところも好きです。交通の便が非常に悪く感じるので、そこを改善して欲しいです。特に冬は車を持ってないと大変。(女性)</p>
<p>若者は都会に憧れる人が多いため、やはり秋田県の都市化を進めていくことが必要だと思います。観光スポットやショッピングモール(お店など)を増やしたり、交通の便をもっと良くしたりするなど、将来の秋田を担う若者の負担を軽減し、地元を好きになってもらえるような取り組みを進めてもらいたいと願っています。(女性)</p>
<p>秋田は心の底から好きだと思って生活しています。しかし、知っている世界が秋田だけに限定されると、新しいことに出会える機会も失われてしまう気がしています。都会へ行った友人たちは口を揃えて「世界が広がる」と言うので、それは体験しなくてはと思い、県外へ行くことを考えています。(女性)</p>
<p>大学生として初めて長い夏休みを過ごしていると思うのですが、出かけるところがイオンしかありません。(コロナがなければ、仙台や東京まで遊びに行っていたと思います。)もっと多様な商業施設やレジャー施設があれば若者にとって大きな魅力になると思います。(女性)</p>
<p>もっと電子化が進んでほしい。より多くの届出をネットでできるように。紙媒体を少なく。履歴書の顔写真を県として廃止してほしい。(男性)</p>
<p>自分はいま県外にいて就職を県外か秋田かで悩んでいます。正直、自信を持って秋田に帰ってこの企業で働きたいと思うものは県外に比べると少ないです。だから自分が頑張って秋田に帰って働きたいと思える職場を作りたいと思います。(男性)</p>

(以上)

(3) 社会人

① 属性

性別	総計	
1 男性	879	46.3%
2 女性	1,005	52.9%
3 回答しない	16	0.8%
総計	1,900	100.0%

年齢	総計	
1 10代	34	1.8%
2 20歳～24歳	433	22.8%
3 25歳～29歳	572	30.1%
4 30歳～34歳	419	22.1%
5 35歳～39歳	442	23.3%
総計	1,900	100.0%

出身地	総計	
1 秋田県内	1,764	92.8%
2 秋田県外	136	7.2%
総計	1,900	100.0%

居住地	総計	
1 秋田県内	1,721	90.6%
2 秋田県外	179	9.4%
総計	1,900	100.0%

② 職業や就職先に関する意識 (Q. 1-1~Q. 1-4)

Q. 1-1 あなたの仕事(職業)を教えてください。

全体では、「医療業」の割合が14.0%で最も高い。続いて「福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)」が12.1%、「建設業」が8.9%である。

性別で見ると、男性は、「建設業」の割合が12.4%で最も高い。続いて「福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)」が9.2%、「製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)」が8.9%である。女性は、「医療業」の割合が18.9%で最も高い。続いて「福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)」が14.6%、「学校教育(幼稚園、学校など)」が10.4%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「医療業」の割合が14.5%で最も高い。続いて「福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)」が13.1%、「建設業」が9.4%である。秋田県外は「金融業」の割合が11.2%で最も高い。続いて「情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)」が9.5%、「医療業」が8.9%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 農林水産業	16	0.8%	11	1.3%	5	0.5%		0.0%	15	0.9%	1	0.6%
2 建設業	169	8.9%	109	12.4%	59	5.9%	1	6.3%	161	9.4%	8	4.5%
3 製造業(食料品など)	40	2.1%	16	1.8%	24	2.4%		0.0%	34	2.0%	6	3.4%
4 製造業(衣服、繊維など)	7	0.4%	4	0.5%	3	0.3%		0.0%	7	0.4%		0.0%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	27	1.4%	20	2.3%	7	0.7%		0.0%	27	1.6%		0.0%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	112	5.9%	78	8.9%	32	3.2%	2	12.5%	106	6.2%	6	3.4%
7 製造業(自動車、航空機など)	24	1.3%	17	1.9%	7	0.7%		0.0%	19	1.1%	5	2.8%
8 製造業(その他)	72	3.8%	52	5.9%	20	2.0%		0.0%	66	3.8%	6	3.4%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	23	1.2%	16	1.8%	7	0.7%		0.0%	19	1.1%	4	2.2%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	46	2.4%	25	2.8%	21	2.1%		0.0%	29	1.7%	17	9.5%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	25	1.3%	9	1.0%	16	1.6%		0.0%	21	1.2%	4	2.2%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	107	5.6%	54	6.1%	51	5.1%	2	12.5%	99	5.8%	8	4.5%
13 卸売業	26	1.4%	18	2.0%	8	0.8%		0.0%	20	1.2%	6	3.4%
14 小売業(飲食物品など)	24	1.3%	11	1.3%	12	1.2%	1	6.3%	21	1.2%	3	1.7%
15 小売業(衣服など)	7	0.4%	3	0.3%	4	0.4%		0.0%	4	0.2%	3	1.7%
16 小売業(その他)	78	4.1%	35	4.0%	41	4.1%	2	12.5%	74	4.3%	4	2.2%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	144	7.6%	61	6.9%	81	8.1%	2	12.5%	124	7.2%	20	11.2%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	34	1.8%	19	2.2%	15	1.5%		0.0%	29	1.7%	5	2.8%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
20 広告業(広告代理店など)	5	0.3%	2	0.2%	3	0.3%		0.0%	1	0.1%	4	2.2%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	14	0.7%	9	1.0%	5	0.5%		0.0%	12	0.7%	2	1.1%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	19	1.0%	4	0.5%	15	1.5%		0.0%	18	1.0%	1	0.6%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	25	1.3%	8	0.9%	17	1.7%		0.0%	23	1.3%	2	1.1%
24 理容業・美容業	11	0.6%	4	0.5%	7	0.7%		0.0%	10	0.6%	1	0.6%
25 旅行業(旅行代理店など)	7	0.4%	2	0.2%	5	0.5%		0.0%	4	0.2%	3	1.7%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	13	0.7%	6	0.7%	7	0.7%		0.0%	11	0.6%	2	1.1%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	11	0.6%	6	0.7%	5	0.5%		0.0%	7	0.4%	4	2.2%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	126	6.6%	21	2.4%	105	10.4%		0.0%	113	6.6%	13	7.3%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	8	0.4%	3	0.3%	5	0.5%		0.0%	8	0.5%		0.0%
30 医療業	266	14.0%	75	8.5%	190	18.9%	1	6.3%	250	14.5%	16	8.9%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	229	12.1%	81	9.2%	147	14.6%	1	6.3%	225	13.1%	4	2.2%
32 公務	71	3.7%	41	4.7%	29	2.9%	1	6.3%	60	3.5%	11	6.1%
33 その他	114	6.0%	59	6.7%	52	5.2%	3	18.8%	104	6.0%	10	5.6%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

※「その他」の主な内容

イベント業	団体職員
ソフトウェア製造(SE)	コールセンター
建設コンサルタント	不動産デベロッパー

Q. 1－2 あなたの勤務地を教えてください。

全体では、「秋田県内」が90.8%、「秋田県外」が9.2%である。

性別で見ると、男性は、「秋田県内」が90.0%、「秋田県外」は10.0%である。女性は、「秋田県内」が91.5%、「秋田県外」は8.5%である。

居住地別にみると、秋田県内は「秋田県内」が99.9%、「秋田県外」は0.1%である。秋田県外は、「秋田県外」が96.6%を占め、「秋田県内」が3.4%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 秋田県内	1,726	90.8%	791	90.0%	920	91.5%	15	93.8%	1,720	99.9%	6	3.4%
2 秋田県外	174	9.2%	88	10.0%	85	8.5%	1	6.3%	1	0.1%	173	96.6%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

Q. 1-3 (Q. 1-2で「秋田県内」を選んだ方にお聞きします)

就職先を秋田県内に選んだ理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「実家から通えるから」の割合が43.2%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が15.2%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が12.9%である。

性別でみると、男性は、「実家から通えるから」の割合が40.6%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が19.3%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が13.0%である。女性は「実家から通えるから」の割合が45.9%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業があるから」が12.9%、「地元で貢献したいから」が11.4%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「実家から通えるから」の割合が43.4%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が15.0%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が12.9%である。秋田県外は、「地元で貢献したいから」の割合が66.7%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業があるから」と「都会より経済的な負担が少ないから」がともに16.7%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	223	12.9%	103	13.0%	119	12.9%	1	6.7%	222	12.9%	1	16.7%
2 実家から通えるから	746	43.2%	321	40.6%	422	45.9%	3	20.0%	746	43.4%		0.0%
3 都会より経済的な負担が少ないから	136	7.9%	62	7.8%	71	7.7%	3	20.0%	135	7.8%	1	16.7%
4 地元で貢献したいから	262	15.2%	153	19.3%	105	11.4%	4	26.7%	258	15.0%	4	66.7%
5 親や先生からの意見・アドバイス	86	5.0%	31	3.9%	55	6.0%		0.0%	86	5.0%		0.0%
6 その他	273	15.8%	121	15.3%	148	16.1%	4	26.7%	273	15.9%		0.0%
総計	1,726	100.0%	791	100.0%	920	100.0%	15	100.0%	1,720	100.0%	6	100.0%

【優先度2】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が21.9%で最も高い。続いて「実家から通えるから」が16.2%、「希望する仕事(職業)や企業があるから」が14.0%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	242	14.0%	113	14.3%	126	13.7%	3	20.0%	241	14.0%	1	16.7%
2 実家から通えるから	280	16.2%	138	17.4%	139	15.1%	3	20.0%	279	16.2%	1	16.7%
3 都会より経済的な負担が少ないから	378	21.9%	161	20.4%	214	23.3%	3	20.0%	378	22.0%		0.0%
4 地元で貢献したいから	207	12.0%	106	13.4%	101	11.0%		0.0%	207	12.0%		0.0%
5 親や先生からの意見・アドバイス	103	6.0%	47	5.9%	55	6.0%	1	6.7%	102	5.9%	1	16.7%
6 その他	80	4.6%	36	4.6%	43	4.7%	1	6.7%	78	4.5%	2	33.3%
7 無回答	436	25.3%	190	24.0%	242	26.3%	4	26.7%	435	25.3%	1	16.7%
総計	1,726	100.0%	791	100.0%	920	100.0%	15	100.0%	1,720	100.0%	6	100.0%

【優先度3】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が14.5%で最も高い。続いて「地元で貢献したいから」が12.2%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が10.7%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	184	10.7%	86	10.9%	97	10.5%	1	6.7%	184	10.7%		0.0%
2 実家から通えるから	102	5.9%	45	5.7%	56	6.1%	1	6.7%	102	5.9%		0.0%
3 都会より経済的な負担が少ないから	251	14.5%	111	14.0%	139	15.1%	1	6.7%	250	14.5%	1	16.7%
4 地元で貢献したいから	210	12.2%	91	11.5%	117	12.7%	2	13.3%	210	12.2%		0.0%
5 親や先生からの意見・アドバイス	147	8.5%	71	9.0%	76	8.3%		0.0%	147	8.5%		0.0%
6 その他	75	4.3%	42	5.3%	31	3.4%	2	13.3%	75	4.4%		0.0%
7 無回答	757	43.9%	345	43.6%	404	43.9%	8	53.3%	752	43.7%	5	83.3%
総計	1,726	100.0%	791	100.0%	920	100.0%	15	100.0%	1,720	100.0%	6	100.0%

※「その他」の主な内容

学生時代を6年過ごし、住み慣れたから
子どもの保育園や小学校のため
配偶者の転勤のため
友人がいるから、地元で安心感があるから
家業の手伝いをする必要があった為。
秋田の自然が好きだから
首都圏の企業に受からなかったから
親の老後を考えて

Q. 1-4 (Q. 1-2で「秋田県外」を選んだ方にお聞きします)

就職先を秋田県外に選んだ理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が44.3%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が19.5%、「都会に憧れているから」が10.9%である。

性別で見ると、男性は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が45.5%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が20.5%、「都会に憧れているから」が10.2%である。女性は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が43.5%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が17.6%、「都会に憧れているから」が11.8%である。

居住地別にみると、秋田県内は回答数が1件のみで「地元を離れたいから」の割合が100%である。秋田県外は、「希望する仕事(職業)や企業があるから」の割合が44.5%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が19.7%、「都会に憧れているから」が11.0%である。

選択肢	総計		性別				居住地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	77	44.3%	40	45.5%	37	43.5%		0.0%		0.0%	77	44.5%
2 都会に憧れているから	19	10.9%	9	10.2%	10	11.8%		0.0%		0.0%	19	11.0%
3 秋田県内より給料が高いから	34	19.5%	18	20.5%	15	17.6%	1	100.0%		0.0%	34	19.7%
4 地元を離れたいから	13	7.5%	4	4.5%	9	10.6%		0.0%	1	100.0%	12	6.9%
5 親や先生からのアドバイス	1	0.6%		0.0%	1	1.2%		0.0%		0.0%	1	0.6%
6 その他	30	17.2%	17	19.3%	13	15.3%		0.0%		0.0%	30	17.3%
総計	174	100.0%	88	100.0%	85	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	173	100.0%

【優先度2】

全体では、「秋田県内より給料が高いから」の割合が25.9%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業があるから」が21.3%、「都会に憧れているから」が12.1%である。

選択肢	総計		性別				居住地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	37	21.3%	18	20.5%	18	21.2%	1	100.0%		0.0%	37	21.4%
2 都会に憧れているから	21	12.1%	11	12.5%	10	11.8%		0.0%	1	100.0%	20	11.6%
3 秋田県内より給料が高いから	45	25.9%	20	22.7%	25	29.4%		0.0%		0.0%	45	26.0%
4 地元を離れたいから	11	6.3%	4	4.5%	7	8.2%		0.0%		0.0%	11	6.4%
5 親や先生からのアドバイス	9	5.2%	4	4.5%	5	5.9%		0.0%		0.0%	9	5.2%
6 その他	6	3.4%	3	3.4%	3	3.5%		0.0%		0.0%	6	3.5%
7 無回答	45	25.9%	28	31.8%	17	20.0%		0.0%		0.0%	45	26.0%
総計	174	100.0%	88	100.0%	85	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	173	100.0%

【優先度3】

全体では、「都会に憧れているから」の割合が14.4%で最も高い。続いて「秋田県内より給料が高いから」が13.2%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」が9.2%である。

選択肢	総 計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	16	9.2%	8	9.1%	8	9.4%		0.0%	1	100.0%	15	8.7%
2 都会に憧れているから	25	14.4%	11	12.5%	14	16.5%		0.0%		0.0%	25	14.5%
3 秋田県内より給料が高いから	23	13.2%	11	12.5%	12	14.1%		0.0%		0.0%	23	13.3%
4 地元を離れたいから	11	6.3%	10	11.4%	1	1.2%		0.0%		0.0%	11	6.4%
5 親や先生からのアドバイス	8	4.6%	4	4.5%	4	4.7%		0.0%		0.0%	8	4.6%
6 その他	13	7.5%	4	4.5%	8	9.4%	1	100.0%		0.0%	13	7.5%
7 無回答	78	44.8%	40	45.5%	38	44.7%		0.0%		0.0%	78	45.1%
総 計	174	100.0%	88	100.0%	85	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	173	100.0%

※「その他」の主な内容

県内の企業に就職し、赴任先が県外となったため
よりレベルの高い環境に身を置きたかった。
県外出身在住のパートナーがいるから
秋田県に残る魅力を感じなかった為
就職できる選択肢が他になかった
秋田県で内定を貰えなかった
大学生の頃から住んでいるから
採用が多かったから

③ 秋田に住むことへの意識（Q. 2-1～Q. 2-5）

Q. 2-1 将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

全体では、「思う」が78.9%、「思わない」が21.1%である。

性別で見ると、男性は、「思う」が78.8%、「思わない」が21.2%である。女性は、「思う」が79.0%、「思わない」は21.0%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「思う」が81.1%、「思わない」は18.9%である。秋田県外は、「思う」が58.1%、「思わない」が41.9%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 思う	1,499	78.9%	693	78.8%	794	79.0%	12	75.0%	1,395	81.1%	104	58.1%
2 思わない	401	21.1%	186	21.2%	211	21.0%	4	25.0%	326	18.9%	75	41.9%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

Q. 2-2 (Q. 2-1で「思う」を選んだ方にお聞きします)

将来(今後も)秋田に住みたいと思う理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が51.9%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が13.9%、「地元貢献したいから」が10.2%である。

性別で見ると、男性は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が41.3%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が17.3%、「地元貢献したいから」が16.0%である。女性は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が61.3%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が10.7%、「都会より経済的な負担が少ないから」が8.1%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が51.4%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が14.2%、「地元貢献したいから」が9.7%である。秋田県外は、「家族(実家)のそばに住みたいから」の割合が58.7%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が16.3%、「プライベートを大切にしたいから」が10.6%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	121	8.1%	61	8.8%	60	7.6%		0.0%	118	8.5%	3	2.9%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	778	51.9%	286	41.3%	487	61.3%	5	41.7%	717	51.4%	61	58.7%
3 都会より経済的な負担が少ないから	127	8.5%	62	8.9%	64	8.1%	1	8.3%	121	8.7%	6	5.8%
4 地元貢献したいから	153	10.2%	111	16.0%	41	5.2%	1	8.3%	136	9.7%	17	16.3%
5 プライベートを大切にしたいから	209	13.9%	120	17.3%	85	10.7%	4	33.3%	198	14.2%	11	10.6%
6 その他	111	7.4%	53	7.6%	57	7.2%	1	8.3%	105	7.5%	6	5.8%
総計	1,499	100.0%	693	100.0%	794	100.0%	12	100.0%	1,395	100.0%	104	100.0%

【優先度2】

全体では、「都会より経済的な負担が少ないから」の割合が20.0%で最も高い。続いて「プライベートを大切にしたいから」が17.1%、「家族(実家)のそばに住みたいから」が15.5%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	126	8.4%	63	9.1%	62	7.8%	1	8.3%	124	8.9%	2	1.9%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	232	15.5%	122	17.6%	109	13.7%	1	8.3%	223	16.0%	9	8.7%
3 都会より経済的な負担が少ないから	300	20.0%	124	17.9%	172	21.7%	4	33.3%	276	19.8%	24	23.1%
4 地元貢献したいから	178	11.9%	91	13.1%	86	10.8%	1	8.3%	152	10.9%	26	25.0%
5 プライベートを大切にしたいから	257	17.1%	119	17.2%	135	17.0%	3	25.0%	244	17.5%	13	12.5%
6 その他	46	3.1%	17	2.5%	28	3.5%	1	8.3%	41	2.9%	5	4.8%
7 無回答	360	24.0%	157	22.7%	202	25.4%	1	8.3%	335	24.0%	25	24.0%
総計	1,499	100.0%	693	100.0%	794	100.0%	12	100.0%	1,395	100.0%	104	100.0%

【優先度3】

全体では、「プライベートを大切にしたいから」の割合が17.0%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」が13.9%、「地元貢献したいから」が11.4%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	113	7.5%	51	7.4%	62	7.8%		0.0%	111	8.0%	2	1.9%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	102	6.8%	61	8.8%	39	4.9%	2	16.7%	96	6.9%	6	5.8%
3 都会より経済的な負担が少ないから	208	13.9%	94	13.6%	112	14.1%	2	16.7%	201	14.4%	7	6.7%
4 地元貢献したいから	171	11.4%	83	12.0%	87	11.0%	1	8.3%	158	11.3%	13	12.5%
5 プライベートを大切にしたいから	255	17.0%	115	16.6%	138	17.4%	2	16.7%	238	17.1%	17	16.3%
6 その他	64	4.3%	33	4.8%	31	3.9%		0.0%	54	3.9%	10	9.6%
7 無回答	586	39.1%	256	36.9%	325	40.9%	5	41.7%	537	38.5%	49	47.1%
総計	1,499	100.0%	693	100.0%	794	100.0%	12	100.0%	1,395	100.0%	104	100.0%

※「その他」の主な内容

結婚し生活の基盤が出来ているので、他県への移住は考えていない。
自然が近くにあるから
災害も犯罪もないから
友人がいるから
秋田の人も優しさもぬくもりも大好きだから
地元の方が安心するから
現状に満足しているため
趣味のため

【性別、居住地とのクロス集計】

男性についてみると、県内居住者は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が40.2%で最も高い。続いて、「プライベートを大切にしたいから」が17.9%、「地元貢献したいから」が15.4%である。県外居住者は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が55.1%で最も高い。続いて「地元貢献したいから」が24.5%、「プライベートを大切にしたいから」が10.2%である。

女性についてみると、県内居住者は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が61.2%で最も高い。続いて、「プライベートを大切にしたいから」が10.8%、「希望する仕事（職業）や企業があるから」と「都会より経済的な負担が少ないから」が8.0%である。県外居住者は、「家族（実家）のそばに住みたいから」の割合が63.0%で最も高い。続いて「都会より経済的な負担が少ないから」、「地元貢献したいから」、「プライベートを大切にしたいから」が9.3%である。

選択肢	男性						女性					
	県内居住		県外居住		男性計		県内居住		県外居住		女性計	
1 希望する仕事(職業)や企業があるから	59	9.2%	2	4.1%	61	8.8%	59	8.0%	1	1.9%	60	7.6%
2 家族(実家)のそばに住みたいから	259	40.2%	27	55.1%	286	41.3%	453	61.2%	34	63.0%	487	61.3%
3 都会より経済的な負担が少ないから	61	9.5%	1	2.0%	62	8.9%	59	8.0%	5	9.3%	64	8.1%
4 地元貢献したいから	99	15.4%	12	24.5%	111	16.0%	36	4.9%	5	9.3%	41	5.2%
5 プライベートを大切にしたいから	115	17.9%	5	10.2%	120	17.3%	80	10.8%	5	9.3%	85	10.7%
6 その他	51	7.9%	2	4.1%	53	7.6%	53	7.2%	4	7.4%	57	7.2%
総計	644	100.0%	49	100.0%	693	100.0%	740	100.0%	54	100.0%	794	100.0%

Q. 2-3 (Q. 2-1で「思わない」を選んだ方にお聞きします)
 将来(今後も)秋田に住みたいと思わない理由は何ですか。

【優先度1】

全体では、「都会に比べて賃金が低いから」の割合が39.7%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が20.2%、「希望する仕事(職業)や企業がないから」が15.7%である。

性別でみると、男性は、「都会に比べて賃金が低いから」の割合が41.9%で最も高い。続いて「希望する仕事(職業)や企業がないから」が19.4%、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が15.1%である。女性は、「都会に比べて賃金が低いから」の割合が37.9%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が24.6%、「希望する仕事(職業)や企業がないから」が12.8%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「都会に比べて賃金が低いから」の割合が44.5%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が17.8%、「希望する仕事(職業)や企業がないから」が11.0%である。秋田県外は、「希望する仕事(職業)や企業がないから」の割合が36.0%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が30.7%、「都会に比べて賃金が低いから」が18.7%である。

選択肢	総計		性別				居住地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	63	15.7%	36	19.4%	27	12.8%		0.0%	36	11.0%	27	36.0%
2 都会に憧れているから	33	8.2%	12	6.5%	21	10.0%		0.0%	28	8.6%	5	6.7%
3 都会に比べて賃金が低いから	159	39.7%	78	41.9%	80	37.9%	1	25.0%	145	44.5%	14	18.7%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	81	20.2%	28	15.1%	52	24.6%	1	25.0%	58	17.8%	23	30.7%
5 その他	65	16.2%	32	17.2%	31	14.7%	2	50.0%	59	18.1%	6	8.0%
総計	401	100.0%	186	100.0%	211	100.0%	4	100.0%	326	100.0%	75	100.0%

【優先度2】

全体では、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が25.2%で最も高い。続いて「都会に比べて賃金が低いから」が19.7%、「希望する仕事(職業)や企業がないから」が18.0%である。

選択肢	総計		性別				居住地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事(職業)や企業がないから	72	18.0%	31	16.7%	41	19.4%		0.0%	58	17.8%	14	18.7%
2 都会に憧れているから	37	9.2%	15	8.1%	22	10.4%		0.0%	29	8.9%	8	10.7%
3 都会に比べて賃金が低いから	79	19.7%	34	18.3%	45	21.3%		0.0%	60	18.4%	19	25.3%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	101	25.2%	49	26.3%	51	24.2%	1	25.0%	87	26.7%	14	18.7%
5 その他	22	5.5%	12	6.5%	10	4.7%		0.0%	17	5.2%	5	6.7%
6 無回答	90	22.4%	45	24.2%	42	19.9%	3	75.0%	75	23.0%	15	20.0%
総計	401	100.0%	186	100.0%	211	100.0%	4	100.0%	326	100.0%	75	100.0%

【優先度 3】

全体では、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が 15.7%で最も高い。続いて「希望する仕事（職業）や企業がないから」が 11.0%、「都会に憧れているから」が 9.5%である。

選択肢	総 計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 希望する仕事（職業）や企業がないから	44	11.0%	20	10.8%	24	11.4%		0.0%	32	9.8%	12	16.0%
2 都会に憧れているから	38	9.5%	16	8.6%	22	10.4%		0.0%	33	10.1%	5	6.7%
3 都会に比べて賃金が低いから	35	8.7%	16	8.6%	19	9.0%		0.0%	21	6.4%	14	18.7%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	63	15.7%	35	18.8%	28	13.3%		0.0%	52	16.0%	11	14.7%
5 その他	37	9.2%	15	8.1%	22	10.4%		0.0%	32	9.8%	5	6.7%
6 無回答	184	45.9%	84	45.2%	96	45.5%	4	100.0%	156	47.9%	28	37.3%
総 計	401	100.0%	186	100.0%	211	100.0%	4	100.0%	326	100.0%	75	100.0%

※「その他」の主な内容

少子高齢化で将来性が感じられないから
職場内における性差別、根深い LGBTQ への理解の無さ、結婚観が抑圧的
自治会や消防団の参加が嫌です
大雪だから将来が不安
最低賃金に比べて家賃が高く、生活するだけで精一杯の為。
休みの日に行く場所が無い。人生がつまらなく感じる。
趣味を楽しむにあたって秋田県に住んでいると不便だから。
交通網の整備が遅れている

【性別、居住地とのクロス集計】

男性についてみると、県内居住者は、「都会に比べて賃金が低いから」の割合が 47.6%で最も高い。続いて「希望する仕事（職業）や企業がないから」が 14.0%、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が 12.6%である。県外居住者は、「希望する仕事（職業）や企業がないから」の割合が 37.2%で最も高い。続いて「都会に比べて賃金が低いから」と「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」がともに 23.3%である。

女性についてみると、県内居住者は、「都会に比べて賃金が低いから」の割合が 42.5%で最も高い。続いて「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」が 21.8%、「都会に憧れているから」が 10.6%である。県外居住者は、「通勤や買い物などの日常生活が不便だから」の割合が 40.6%で最も高い。続いて「希望する仕事（職業）や企業がないから」が 34.4%、「都会に比べて賃金が低いから」が 12.5%である。

選択肢	男性						女性					
	県内居住		県外居住		男性 計		県内居住		県外居住		女性 計	
1 希望する仕事（職業）や企業がないから	20	14.0%	16	37.2%	36	19.4%	16	8.9%	11	34.4%	27	12.8%
2 都会に憧れているから	9	6.3%	3	7.0%	12	6.5%	19	10.6%	2	6.3%	21	10.0%
3 都会に比べて賃金が低いから	68	47.6%	10	23.3%	78	41.9%	76	42.5%	4	12.5%	80	37.9%
4 通勤や買い物などの日常生活が不便だから	18	12.6%	10	23.3%	28	15.1%	39	21.8%	13	40.6%	52	24.6%
5 その他	28	19.6%	4	9.3%	32	17.2%	29	16.2%	2	6.3%	31	14.7%
総 計	143	100.0%	43	100.0%	186	100.0%	179	100.0%	32	100.0%	211	100.0%

Q. 2-4 将来（今後も）秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

【優先度1】

全体では、「給料水準が向上すること」の割合が40.8%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること」が14.2%、「レジャーや商業施設が充実していること」が13.5%である。

性別で見ると、男性は、「給料水準が向上すること」の割合が43.8%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が13.0%、「希望する働き方ができること」が12.2%である。女性は、「給料水準が向上すること」の割合が38.0%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること」が15.8%、「レジャーや商業施設が充実していること」が14.2%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「給料水準が向上すること」の割合が42.2%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が13.9%、「希望する働き方ができること」が13.2%である。秋田県外は、「給料水準が向上すること」の割合が27.9%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること」が24.0%、「大手や有名な企業があること」が14.0%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 大手や有名な企業があること	140	7.4%	78	8.9%	62	6.2%		0.0%	115	6.7%	25	14.0%
2 希望する働き方ができること	270	14.2%	107	12.2%	159	15.8%	4	25.0%	227	13.2%	43	24.0%
3 レジャーや商業施設が充実していること	257	13.5%	114	13.0%	143	14.2%		0.0%	240	13.9%	17	9.5%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	110	5.8%	45	5.1%	65	6.5%		0.0%	88	5.1%	22	12.3%
5 給料水準が向上すること	776	40.8%	385	43.8%	382	38.0%	9	56.3%	726	42.2%	50	27.9%
6 結婚や子育てがしやすい環境	198	10.4%	72	8.2%	124	12.3%	2	12.5%	188	10.9%	10	5.6%
7 交流や出会いの場があること	21	1.1%	11	1.3%	10	1.0%		0.0%	21	1.2%		0.0%
8 医療・介護サービス等が充実している	20	1.1%	6	0.7%	14	1.4%		0.0%	20	1.2%		0.0%
9 教育環境が充実	8	0.4%	4	0.5%	4	0.4%		0.0%	7	0.4%	1	0.6%
10 豊かな自然環境が維持されている	44	2.3%	25	2.8%	19	1.9%		0.0%	40	2.3%	4	2.2%
11 犯罪や災害が少ないこと	26	1.4%	12	1.4%	14	1.4%		0.0%	26	1.5%		0.0%
12 その他	30	1.6%	20	2.3%	9	0.9%	1	6.3%	23	1.3%	7	3.9%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

【優先度2】

全体では、「結婚や子育てがしやすい環境」の割合が17.9%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が16.2%、「レジャーや商業施設が充実していること」が14.8%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 大手や有名な企業があること	117	6.2%	73	8.3%	43	4.3%	1	6.3%	102	5.9%	15	8.4%
2 希望する働き方ができること	237	12.5%	84	9.6%	152	15.1%	1	6.3%	211	12.3%	26	14.5%
3 レジャーや商業施設が充実していること	281	14.8%	127	14.4%	151	15.0%	3	18.8%	251	14.6%	30	16.8%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	168	8.8%	71	8.1%	95	9.5%	2	12.5%	147	8.5%	21	11.7%
5 給料水準が向上すること	308	16.2%	147	16.7%	159	15.8%	2	12.5%	271	15.7%	37	20.7%
6 結婚や子育てがしやすい環境	341	17.9%	134	15.2%	205	20.4%	2	12.5%	323	18.8%	18	10.1%
7 交流や出会いの場があること	69	3.6%	39	4.4%	30	3.0%		0.0%	64	3.7%	5	2.8%
8 医療・介護サービス等が充実している	92	4.8%	32	3.6%	60	6.0%		0.0%	87	5.1%	5	2.8%
9 教育環境が充実	47	2.5%	25	2.8%	21	2.1%	1	6.3%	43	2.5%	4	2.2%
10 豊かな自然環境が維持されている	57	3.0%	34	3.9%	23	2.3%		0.0%	52	3.0%	5	2.8%
11 犯罪や災害が少ないこと	69	3.6%	43	4.9%	25	2.5%	1	6.3%	68	4.0%	1	0.6%
12 その他	27	1.4%	21	2.4%	4	0.4%	2	12.5%	26	1.5%	1	0.6%
13 無回答	87	4.6%	49	5.6%	37	3.7%	1	6.3%	76	4.4%	11	6.1%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

【優先度3】

全体では、「レジャーや商業施設が充実していること」の割合が13.0%で最も高い。続いて「結婚や子育てがしやすい環境」が12.1%、「給料水準が向上すること」が10.2%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 大手や有名な企業があること	100	5.3%	54	6.1%	46	4.6%		0.0%	84	4.9%	16	8.9%
2 希望する働き方ができること	163	8.6%	69	7.8%	94	9.4%		0.0%	152	8.8%	11	6.1%
3 レジャーや商業施設が充実していること	247	13.0%	117	13.3%	126	12.5%	4	25.0%	228	13.2%	19	10.6%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	168	8.8%	70	8.0%	96	9.6%	2	12.5%	151	8.8%	17	9.5%
5 給料水準が向上すること	193	10.2%	78	8.9%	113	11.2%	2	12.5%	177	10.3%	16	8.9%
6 結婚や子育てがしやすい環境	230	12.1%	94	10.7%	133	13.2%	3	18.8%	210	12.2%	20	11.2%
7 交流や出会いの場があること	101	5.3%	65	7.4%	35	3.5%	1	6.3%	90	5.2%	11	6.1%
8 医療・介護サービス等が充実している	147	7.7%	55	6.3%	91	9.1%	1	6.3%	138	8.0%	9	5.0%
9 教育環境が充実	95	5.0%	45	5.1%	50	5.0%		0.0%	84	4.9%	11	6.1%
10 豊かな自然環境が維持されている	104	5.5%	47	5.3%	56	5.6%	1	6.3%	86	5.0%	18	10.1%
11 犯罪や災害が少ないこと	123	6.5%	61	6.9%	62	6.2%		0.0%	118	6.9%	5	2.8%
12 その他	26	1.4%	17	1.9%	9	0.9%		0.0%	23	1.3%	3	1.7%
13 無回答	203	10.7%	107	12.2%	94	9.4%	2	12.5%	180	10.5%	23	12.8%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

※「その他」の主な内容

コンパクトシティ化を進めること
希望する職種がある事
田舎特有の陰湿さ、個人情報筒抜けになる事が無くなること
若者向けのライブ、ミュージカル等のイベントが充実していること
除雪にかかる負担の軽減、融雪道路・流雪溝の増加
企業の福利厚生(家賃手当)
若者の意見を聞いてもらえる環境が整うこと
シングルでも子育てしやすい環境になって欲しい

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

県内居住の男性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「給料水準が向上すること」の割合が44.3%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が12.7%、「希望する働き方ができること」が11.3%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「給料水準が向上すること」の割合が51.0%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が16.8%、「希望する働き方ができること」が9.8%である。

県外居住の男性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「希望する働き方ができること」の割合が28.6%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が24.5%、「大手や有名な企業があること」が18.4%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「給料水準が向上すること」の割合が34.9%で最も高い。続いて「大手や有名な企業があること」が18.6%、「希望する働き方ができること」と「公共交通機関の利便性が向上すること」が14.0%である。

県内居住の女性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「給料水準が向上すること」の割合が37.6%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること」が16.2%、「結婚や子育てがしやすい環境」が14.7%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「給料水準が向上すること」の割合が45.8%で最も高い。続いて「レジャーや商業施設が充実していること」が17.3%、「公共交通機関の利便性が向上すること」が10.1%である。

県外居住の女性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「希望する働き方ができること」の割合が31.5%で最も高い。続いて「給料水準が向上すること」が22.2%、「公共交通機関の利便性が向上すること」が13.0%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「給料水準が向上すること」の割合が31.3%で最も高い。続いて「希望する働き方ができること」が18.8%、「公共交通機関の利便性が向上すること」が15.6%である。

選択肢	男性												男性計	
	県内居住				県外居住				県外居住計					
	思う		思わない		思う		思わない		思う		思わない			
1 大手や有名な企業があること	49	7.6%	12	8.4%	61	7.8%	9	18.4%	8	18.6%	17	18.5%	78	8.9%
2 希望する働き方ができること	73	11.3%	14	9.8%	87	11.1%	14	28.6%	6	14.0%	20	21.7%	107	12.2%
3 レジャーや商業施設が充実していること	82	12.7%	24	16.8%	106	13.5%	4	8.2%	4	9.3%	8	8.7%	114	13.0%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	29	4.5%	6	4.2%	35	4.4%	4	8.2%	6	14.0%	10	10.9%	45	5.1%
5 給料水準が向上すること	285	44.3%	73	51.0%	358	45.5%	12	24.5%	15	34.9%	27	29.3%	385	43.8%
6 結婚や子育てがしやすい環境	60	9.3%	8	5.6%	68	8.6%	3	6.1%	1	2.3%	4	4.3%	72	8.2%
7 交流や出会いの場があること	8	1.2%	3	2.1%	11	1.4%		0.0%		0.0%		0.0%	11	1.3%
8 医療・介護サービス等が充実している	6	0.9%		0.0%	6	0.8%		0.0%		0.0%		0.0%	6	0.7%
9 教育環境が充実	4	0.6%		0.0%	4	0.5%		0.0%		0.0%		0.0%	4	0.5%
10 豊かな自然環境が維持されている	24	3.7%		0.0%	24	3.0%		0.0%	1	2.3%	1	1.1%	25	2.8%
11 犯罪や災害が少ないこと	11	1.7%	1	0.7%	12	1.5%		0.0%		0.0%		0.0%	12	1.4%
12 その他	13	2.0%	2	1.4%	15	1.9%	3	6.1%	2	4.7%	5	5.4%	20	2.3%
総計	644	100.0%	143	100.0%	787	100.0%	49	100.0%	43	100.0%	92	100.0%	879	100.0%

選択肢	女性												女性計	
	県内居住				県外居住				県外居住計					
	思う		思わない		思う		思わない		思う		思わない			
1 大手や有名な企業があること	41	5.5%	13	7.3%	54	5.9%	6	11.1%	2	6.3%	8	9.3%	62	6.2%
2 希望する働き方ができること	120	16.2%	16	8.9%	136	14.8%	17	31.5%	6	18.8%	23	26.7%	159	15.8%
3 レジャーや商業施設が充実していること	103	13.9%	31	17.3%	134	14.6%	5	9.3%	4	12.5%	9	10.5%	143	14.2%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	35	4.7%	18	10.1%	53	5.8%	7	13.0%	5	15.6%	12	14.0%	65	6.5%
5 給料水準が向上すること	278	37.6%	82	45.8%	360	39.2%	12	22.2%	10	31.3%	22	25.6%	382	38.0%
6 結婚や子育てがしやすい環境	109	14.7%	9	5.0%	118	12.8%	2	3.7%	4	12.5%	6	7.0%	124	12.3%
7 交流や出会いの場があること	8	1.1%	2	1.1%	10	1.1%		0.0%		0.0%		0.0%	10	1.0%
8 医療・介護サービス等が充実している	12	1.6%	2	1.1%	14	1.5%		0.0%		0.0%		0.0%	14	1.4%
9 教育環境が充実	3	0.4%		0.0%	3	0.3%	1	1.9%		0.0%	1	1.2%	4	0.4%
10 豊かな自然環境が維持されている	15	2.0%	1	0.6%	16	1.7%	3	5.6%		0.0%	3	3.5%	19	1.9%
11 犯罪や災害が少ないこと	13	1.8%	1	0.6%	14	1.5%		0.0%		0.0%		0.0%	14	1.4%
12 その他	3	0.4%	4	2.2%	7	0.8%	1	1.9%	1	3.1%	2	2.3%	9	0.9%
総計	740	100.0%	179	100.0%	919	100.0%	54	100.0%	32	100.0%	86	100.0%	1,005	100.0%

Q. 2-5 将来（今後も）秋田に住みたいと思うためには、どのような支援が必要だと思いますか。

【優先度 1】

全体では、「奨学金の返還助成などの経済的支援」の割合が 24.2%で最も高い。続いて「魅力的な県内企業の情報」が 21.9%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が 10.4%である。

性別でみると、男性は、「魅力的な県内企業の情報」の割合が 24.0%で最も高い。続いて「奨学金の返還助成などの経済的支援」が 20.1%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が 11.6%である。女性は、「奨学金の返還助成などの経済的支援」の割合が 27.7%で最も高い。続いて「魅力的な県内企業の情報」が 19.9%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が 9.6%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「奨学金の返還助成などの経済的支援」の割合が 24.7%で最も高い。続いて「魅力的な県内企業の情報」が 21.5%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が 9.8%である。秋田県外は、「魅力的な県内企業の情報」の割合が 25.7%で最も高い。続いて「奨学金の返還助成などの経済的支援」が 19.0%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が 16.8%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	143	7.5%	66	7.5%	75	7.5%	2	12.5%	124	7.2%	19	10.6%
2 魅力的な県内企業の情報	416	21.9%	211	24.0%	200	19.9%	5	31.3%	370	21.5%	46	25.7%
3 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	39	2.1%	17	1.9%	22	2.2%		0.0%	36	2.1%	3	1.7%
4 U・Iターンに関する多くのイベントの開催	68	3.6%	34	3.9%	33	3.3%	1	6.3%	62	3.6%	6	3.4%
5 奨学金の返還助成などの経済的支援	459	24.2%	177	20.1%	278	27.7%	4	25.0%	425	24.7%	34	19.0%
6 秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援	198	10.4%	102	11.6%	96	9.6%		0.0%	168	9.8%	30	16.8%
7 リモートワークによる移住への助成などの経済的支援	136	7.2%	55	6.3%	81	8.1%		0.0%	118	6.9%	18	10.1%
8 職場や職業を超えた交流の場	76	4.0%	43	4.9%	33	3.3%		0.0%	72	4.2%	4	2.2%
9 職場の人間関係などの悩みを気軽に相談できる窓口	60	3.2%	27	3.1%	32	3.2%	1	6.3%	59	3.4%	1	0.6%
10 職場体験などができる機会の提供	28	1.5%	13	1.5%	15	1.5%		0.0%	27	1.6%	1	0.6%
11 秋田で働く先輩の体験談などのリアルな情報	53	2.8%	24	2.7%	28	2.8%	1	6.3%	51	3.0%	2	1.1%
12 資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供	131	6.9%	52	5.9%	79	7.9%		0.0%	124	7.2%	7	3.9%
13 その他	93	4.9%	58	6.6%	33	3.3%	2	12.5%	85	4.9%	8	4.5%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

【優先度 2】

全体では、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」の割合が 14.2%で最も高い。続いて「魅力的な県内企業の情報」が 13.8%、「奨学金の返還助成などの経済的支援」が 12.8%である。

選択肢	総 計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	137	7.2%	60	6.8%	76	7.6%	1	6.3%	123	7.1%	14	7.8%
2 魅力的な県内企業の情報	262	13.8%	112	12.7%	149	14.8%	1	6.3%	232	13.5%	30	16.8%
3 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	53	2.8%	22	2.5%	30	3.0%	1	6.3%	47	2.7%	6	3.4%
4 U・Iターンに関する多くのイベントの開催	96	5.1%	47	5.3%	49	4.9%		0.0%	80	4.6%	16	8.9%
5 奨学金の返還助成などの経済的支援	244	12.8%	114	13.0%	129	12.8%	1	6.3%	230	13.4%	14	7.8%
6 秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援	270	14.2%	117	13.3%	152	15.1%	1	6.3%	242	14.1%	28	15.6%
7 リモートワークによる移住への助成などの経済的支援	141	7.4%	66	7.5%	72	7.2%	3	18.8%	124	7.2%	17	9.5%
8 職場や職業を超えた交流の場	78	4.1%	55	6.3%	23	2.3%		0.0%	74	4.3%	4	2.2%
9 職場の人間関係などの悩みを気軽に相談できる窓口	56	2.9%	24	2.7%	31	3.1%	1	6.3%	56	3.3%		0.0%
10 職場体験などができる機会の提供	67	3.5%	22	2.5%	43	4.3%	2	12.5%	64	3.7%	3	1.7%
11 秋田で働く先輩の体験談などのリアルな情報	62	3.3%	28	3.2%	33	3.3%	1	6.3%	53	3.1%	9	5.0%
12 資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供	145	7.6%	59	6.7%	85	8.5%	1	6.3%	131	7.6%	14	7.8%
13 その他	31	1.6%	19	2.2%	12	1.2%		0.0%	29	1.7%	2	1.1%
14 無回答	258	13.6%	134	15.2%	121	12.0%	3	18.8%	236	13.7%	22	12.3%
総 計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

【優先度3】

全体では、「資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供」の割合が9.5%で最も高い。続いて「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が9.4%、「魅力的な県内企業の情報」が9.2%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	102	5.4%	33	3.8%	66	6.6%	3	18.8%	95	5.5%	7	3.9%
2 魅力的な県内企業の情報	174	9.2%	73	8.3%	101	10.0%		0.0%	153	8.9%	21	11.7%
3 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	53	2.8%	31	3.5%	22	2.2%		0.0%	48	2.8%	5	2.8%
4 U・Iターンに関する多くのイベントの開催	87	4.6%	46	5.2%	41	4.1%		0.0%	76	4.4%	11	6.1%
5 奨学金の返還助成などの経済的支援	144	7.6%	70	8.0%	73	7.3%	1	6.3%	134	7.8%	10	5.6%
6 秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援	179	9.4%	79	9.0%	98	9.8%	2	12.5%	155	9.0%	24	13.4%
7 リモートワークによる移住への助成などの経済的支援	141	7.4%	74	8.4%	65	6.5%	2	12.5%	128	7.4%	13	7.3%
8 職場や職業を超えた交流の場	104	5.5%	54	6.1%	48	4.8%	2	12.5%	97	5.6%	7	3.9%
9 職場の人間関係などの悩みを気軽に相談できる窓口	55	2.9%	26	3.0%	29	2.9%		0.0%	53	3.1%	2	1.1%
10 職場体験などができる機会の提供	63	3.3%	31	3.5%	32	3.2%		0.0%	58	3.4%	5	2.8%
11 秋田で働く先輩の体験談などのリアルな情報	93	4.9%	43	4.9%	49	4.9%	1	6.3%	85	4.9%	8	4.5%
12 資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供	180	9.5%	58	6.6%	121	12.0%	1	6.3%	167	9.7%	13	7.3%
13 その他	44	2.3%	27	3.1%	16	1.6%	1	6.3%	36	2.1%	8	4.5%
14 無回答	481	25.3%	234	26.6%	244	24.3%	3	18.8%	436	25.3%	45	25.1%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

※「その他」の主な内容

秋田県内に住む人(移住してきた人)への長期的な経済支援
同性婚に向けての法整備(パートナーシップからさらに踏み込んだ権利の保障)
交通の利便性を高める
秋田県全体の賃金を上げる
子育て支援
除雪等、生活環境維持への支援
若い世代が住みやすくなるような、補助金制度の充実
道路、水道などインフラの維持。
県外の大企業の誘致
起業支援やスタートアップへの支援

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

県内居住の男性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「魅力的な県内企業の情報」の割合が23.1%で最も高い。続いて「奨学金の返還助成などの経済的支援」が20.8%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が11.3%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「魅力的な県内企業の情報」の割合が26.6%で最も高い。続いて「奨学金の返還助成などの経済的支援」が18.2%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が9.8%である。

県外居住の男性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「魅力的な県内企業の情報」の割合が26.5%で最も高い。続いて「奨学金の返還助成などの経済的支援」が20.4%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が18.4%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「魅力的な県内企業の情報」の割合が25.6%で最も高い。続いて「奨学金の返還助成などの経済的支援」が16.3%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が14.0%である。

選択肢	男性												男性計	
	県内居住				県内居住計		県外居住				県外居住計			
	思う		思わない				思う		思わない					
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	46	7.1%	8	5.6%	54	6.9%	8	16.3%	4	9.3%	12	13.0%	66	7.5%
2 魅力的な県内企業の情報	149	23.1%	38	26.6%	187	23.8%	13	26.5%	11	25.6%	24	26.1%	211	24.0%
3 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	12	1.9%	2	1.4%	14	1.8%	3	6.1%		0.0%	3	3.3%	17	1.9%
4 U・Iターンに関する多くのイベントの開催	27	4.2%	4	2.8%	31	3.9%	1	2.0%	2	4.7%	3	3.3%	34	3.9%
5 奨学金の返還助成などの経済的支援	134	20.8%	26	18.2%	160	20.3%	10	20.4%	7	16.3%	17	18.5%	177	20.1%
6 秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援	73	11.3%	14	9.8%	87	11.1%	9	18.4%	6	14.0%	15	16.3%	102	11.6%
7 リモートワークによる移住への助成などの経済的支援	42	6.5%	8	5.6%	50	6.4%	1	2.0%	4	9.3%	5	5.4%	55	6.3%
8 職場や職業を超えた交流の場	33	5.1%	8	5.6%	41	5.2%	2	4.1%		0.0%	2	2.2%	43	4.9%
9 職場の人間関係などの悩みを気軽に相談できる窓口	23	3.6%	3	2.1%	26	3.3%		0.0%	1	2.3%	1	1.1%	27	3.1%
10 職場体験などができる機会の提供	11	1.7%	1	0.7%	12	1.5%		0.0%	1	2.3%	1	1.1%	13	1.5%
11 秋田で働く先輩の体験談などのリアルな情報	19	3.0%	5	3.5%	24	3.0%		0.0%		0.0%		0.0%	24	2.7%
12 資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供	40	6.2%	10	7.0%	50	6.4%		0.0%	2	4.7%	2	2.2%	52	5.9%
13 その他	35	5.4%	16	11.2%	51	6.5%	2	4.1%	5	11.6%	7	7.6%	58	6.6%
総計	644	100.0%	143	100.0%	787	100.0%	49	100.0%	43	100.0%	92	100.0%	879	100.0%

【Q. 2-1とのクロス集計】

※Q. 2-1：将来（今後も）秋田に住みたいと思いますか。

県内居住の女性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「奨学金の返還助成などの経済的支援」の割合が28.9%で最も高い。続いて「魅力的な県内企業の情報」が20.8%、「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が8.5%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「奨学金の返還助成などの経済的支援」の割合が26.3%で最も高い。続いて「魅力的な県内企業の情報」が13.4%、「資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供」が12.3%である。

県外居住の女性についてみると、「秋田に住みたいと思う」人は、「魅力的な県内企業の情報」の割合が29.6%で最も高い。続いて「秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援」が22.2%、「リモートワークによる移住への助成などの経済的支援」が14.8%である。「秋田に住みたいと思わない」人は、「奨学金の返還助成などの経済的支援」の割合が31.3%で最も高い。続いて「魅力的な県内企業の情報」が18.8%、「リモートワークによる移住への助成などの経済的支援」が15.6%である。

選択肢	女性												女性 計	
	県内居住				県内居住 計		県外居住				県外居住 計			
	思う		思わない				思う		思わない					
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	62	8.4%	6	3.4%	68	7.4%	5	9.3%	2	6.3%	7	8.1%	75	7.5%
2 魅力的な県内企業の情報	154	20.8%	24	13.4%	178	19.4%	16	29.6%	6	18.8%	22	25.6%	200	19.9%
3 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	19	2.6%	3	1.7%	22	2.4%		0.0%		0.0%		0.0%	22	2.2%
4 U・Iターンに関する多くのイベントの開催	23	3.1%	7	3.9%	30	3.3%	1	1.9%	2	6.3%	3	3.5%	33	3.3%
5 奨学金の返還助成などの経済的支援	214	28.9%	47	26.3%	261	28.4%	7	13.0%	10	31.3%	17	19.8%	278	27.7%
6 秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援	63	8.5%	18	10.1%	81	8.8%	12	22.2%	3	9.4%	15	17.4%	96	9.6%
7 リモートワークによる移住への助成などの経済的支援	51	6.9%	17	9.5%	68	7.4%	8	14.8%	5	15.6%	13	15.1%	81	8.1%
8 職場や職業を超えた交流の場	25	3.4%	6	3.4%	31	3.4%	1	1.9%	1	3.1%	2	2.3%	33	3.3%
9 職場の人間関係などの悩みを気軽に相談できる窓口	24	3.2%	8	4.5%	32	3.5%		0.0%		0.0%		0.0%	32	3.2%
10 職場体験などができる機会の提供	12	1.6%	3	1.7%	15	1.6%		0.0%		0.0%		0.0%	15	1.5%
11 秋田で働く先輩の体験談などのリアルな情報	20	2.7%	7	3.9%	27	2.9%		0.0%	1	3.1%	1	1.2%	28	2.8%
12 資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供	52	7.0%	22	12.3%	74	8.1%	3	5.6%	2	6.3%	5	5.8%	79	7.9%
13 その他	21	2.8%	11	6.1%	32	3.5%	1	1.9%		0.0%	1	1.2%	33	3.3%
総 計	740	100.0%	179	100.0%	919	100.0%	54	100.0%	32	100.0%	86	100.0%	1,005	100.0%

④ 秋田県内への就職に関する情報（Q. 3）

Q. 3 秋田県では県内企業への就職や移住・定住に関する情報を発信していますが、勤務先を検討した際に参考としたものはありますか。

【優先度 1】

全体では、「どれも参考としていない」の割合が 42.8%で最も高い。続いて「そのようなものがあることを知らなかった」が 29.8%である。参考としたものの中では、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」の割合が 12.1%で最も高い。続いて「県が行っている就職相談」が 5.5%である。

性別でみると、男性は、「どれも参考としていない」の割合が 46.2%で最も高い。続いて「そのようなものがあることを知らなかった」が 24.5%、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が 12.9%である。女性は、「どれも参考としていない」の割合が 39.7%で最も高い。続いて「そのようなものがあることを知らなかった」が 34.7%、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が 11.3%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「どれも参考としていない」の割合が 44.2%で最も高い。続いて「そのようなものがあることを知らなかった」が 28.1%、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が 12.4%である。

秋田県外は、「そのようなものがあることを知らなかった」の割合が 46.9%で最も高い。続いて「どれも参考としていない」が 29.6%、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が 8.4%である。

選択肢	総計		性別				居住地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	229	12.1%	113	12.9%	114	11.3%	2	12.5%	214	12.4%	15	8.4%
2 GO!ENアプリ	18	0.9%	6	0.7%	12	1.2%		0.0%	17	1.0%	1	0.6%
3 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」	12	0.6%	7	0.8%	5	0.5%		0.0%	11	0.6%	1	0.6%
4 秋田移住支援金マッチングサイト	7	0.4%	5	0.6%	2	0.2%		0.0%	6	0.3%	1	0.6%
5 Aターン就職マッチング支援サイト「あきた就職ナビ」	83	4.4%	44	5.0%	39	3.9%		0.0%	69	4.0%	14	7.8%
6 秋田県移住・定住総合ポータルサイト「秋田暮らしはじめの一步」	5	0.3%	1	0.1%	4	0.4%		0.0%	4	0.2%	1	0.6%
7 秋田県移住ガイドブック	15	0.8%	8	0.9%	6	0.6%	1	6.3%	14	0.8%	1	0.6%
8 県が行っている就職相談	104	5.5%	46	5.2%	58	5.8%		0.0%	99	5.8%	5	2.8%
9 どれも参考としていない	813	42.8%	406	46.2%	399	39.7%	8	50.0%	760	44.2%	53	29.6%
10 そのようなものがあることを知らなかった	567	29.8%	215	24.5%	349	34.7%	3	18.8%	483	28.1%	84	46.9%
11 その他	47	2.5%	28	3.2%	17	1.7%	2	12.5%	44	2.6%	3	1.7%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

【優先度 2】

全体では、参考としたものの中では、「GO! EN アプリ」の割合が 3.2%で最も高い。続いて「Aターン就職マッチング支援サイト『あきた就職ナビ』」が 2.8%、「秋田県就活情報サイト『KocchAke!』」が 2.1%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	40	2.1%	24	2.7%	16	1.6%		0.0%	37	2.1%	3	1.7%
2 GO!ENアプリ	61	3.2%	27	3.1%	34	3.4%		0.0%	53	3.1%	8	4.5%
3 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」	18	0.9%	14	1.6%	4	0.4%		0.0%	17	1.0%	1	0.6%
4 秋田移住支援金マッチングサイト	13	0.7%	10	1.1%	3	0.3%		0.0%	11	0.6%	2	1.1%
5 Aターン就職マッチング支援サイト「あきた就職ナビ」	54	2.8%	24	2.7%	29	2.9%	1	6.3%	48	2.8%	6	3.4%
6 秋田県移住・定住総合ポータルサイト「秋田暮らしはじめの一步」	13	0.7%	10	1.1%	3	0.3%		0.0%	12	0.7%	1	0.6%
7 秋田県移住ガイドブック	11	0.6%	7	0.8%	4	0.4%		0.0%	11	0.6%		0.0%
8 県が行っている就職相談	39	2.1%	20	2.3%	19	1.9%		0.0%	37	2.1%	2	1.1%
9 どれも参考としていない	76	4.0%	35	4.0%	40	4.0%	1	6.3%	64	3.7%	12	6.7%
10 そのようなものがあることを知らなかった	134	7.1%	54	6.1%	78	7.8%	2	12.5%	120	7.0%	14	7.8%
11 その他	18	0.9%	12	1.4%	6	0.6%		0.0%	17	1.0%	1	0.6%
12 無回答	1,423	74.9%	642	73.0%	769	76.5%	12	75.0%	1,294	75.2%	129	72.1%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

【優先度 3】

全体では、「県が行っている就職相談」の割合が 2.5%で最も高い。続いて「Aターン就職マッチング支援サイト『あきた就職ナビ』」が 1.7%、「就職・企業情報誌『KocchAke!PLUS』」が 1.2%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」	20	1.1%	13	1.5%	7	0.7%		0.0%	19	1.1%	1	0.6%
2 GO!ENアプリ	18	0.9%	14	1.6%	4	0.4%		0.0%	16	0.9%	2	1.1%
3 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」	23	1.2%	16	1.8%	7	0.7%		0.0%	21	1.2%	2	1.1%
4 秋田移住支援金マッチングサイト	8	0.4%	6	0.7%	2	0.2%		0.0%	7	0.4%	1	0.6%
5 Aターン就職マッチング支援サイト「あきた就職ナビ」	33	1.7%	19	2.2%	14	1.4%		0.0%	32	1.9%	1	0.6%
6 秋田県移住・定住総合ポータルサイト「秋田暮らしはじめの一步」	9	0.5%	5	0.6%	4	0.4%		0.0%	7	0.4%	2	1.1%
7 秋田県移住ガイドブック	14	0.7%	10	1.1%	4	0.4%		0.0%	12	0.7%	2	1.1%
8 県が行っている就職相談	47	2.5%	15	1.7%	31	3.1%	1	6.3%	44	2.6%	3	1.7%
9 どれも参考としていない	18	0.9%	7	0.8%	11	1.1%		0.0%	18	1.0%		0.0%
10 そのようなものがあることを知らなかった	19	1.0%	9	1.0%	9	0.9%	1	6.3%	17	1.0%	2	1.1%
11 その他	40	2.1%	15	1.7%	24	2.4%	1	6.3%	34	2.0%	6	3.4%
12 無回答	1,651	86.9%	750	85.3%	888	88.4%	13	81.3%	1,494	86.8%	157	87.7%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

※「その他」の主な内容

ハローワーク
リクルート
マイナビ
学校の求人票。先生の話。親戚の話。
親や先輩、知り合いからの情報
現在の企業のウェブサイトから直接採用情報を得た。
アルバイトから正社員登用システム、職場体験システム
学校で行ったインターンシップ

⑤ 男女共同参画に関する意識（Q. 4-1～Q. 4-2）

Q. 4-1 （男女共同参画についてお聞きします。）

秋田での生活の中で、性別の違いによる不公平感（偏見や格差）を感じたことはありますか。

全体では、「ある」が43.1%、「ない」が56.9%である。

性別で見ると、男性は、「ある」が36.5%、「ない」が63.5%である。女性は、「ある」が48.6%、「ない」が51.4%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「ある」が43.8%、「ない」が56.2%である。秋田県外は、「ある」が36.3%、「ない」が63.7%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 ある	819	43.1%	321	36.5%	488	48.6%	10	62.5%	754	43.8%	65	36.3%
2 ない	1,081	56.9%	558	63.5%	517	51.4%	6	37.5%	967	56.2%	114	63.7%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

Q. 4-2 (Q. 4-1で「ある」を選んだ方にお聞きします。)

それはどんな場面においてですか。

【順1】

全体では、「職場」の割合が59.2%で最も高い。続いて「地域社会(習慣やしきたり)」が25.0%、「家庭」が9.0%である。

性別で見ると、男性は、「職場」の割合が64.5%で最も高い。続いて「地域社会(習慣やしきたり)」が25.5%、「家庭」が4.7%である。女性は、「職場」の割合が56.1%で最も高い。続いて「地域社会(習慣やしきたり)」が25.0%、「家庭」が11.9%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「職場」の割合が61.1%で最も高い。続いて「地域社会(習慣やしきたり)」が24.1%、「家庭」が8.6%である。秋田県外は、「職場」の割合が36.9%で最も高い。続いて「地域社会(習慣やしきたり)」が35.4%、「家庭」が13.8%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 家庭	74	9.0%	15	4.7%	58	11.9%	1	10.0%	65	8.6%	9	13.8%
2 職場	485	59.2%	207	64.5%	274	56.1%	4	40.0%	461	61.1%	24	36.9%
3 学校生活	19	2.3%	9	2.8%	9	1.8%	1	10.0%	16	2.1%	3	4.6%
4 地域社会(習慣やしきたり)	205	25.0%	82	25.5%	122	25.0%	1	10.0%	182	24.1%	23	35.4%
5 進学や就職活動	28	3.4%	5	1.6%	22	4.5%	1	10.0%	25	3.3%	3	4.6%
6 その他	8	1.0%	3	0.9%	3	0.6%	2	20.0%	5	0.7%	3	4.6%
総計	819	100.0%	321	100.0%	488	100.0%	10	100.0%	754	100.0%	65	100.0%

【順2】

全体では、「地域社会(習慣やしきたり)」の割合が26.6%で最も高い。続いて「職場」が13.6%、「家庭」が10.0%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 家庭	82	10.0%	29	9.0%	53	10.9%		0.0%	73	9.7%	9	13.8%
2 職場	111	13.6%	45	14.0%	65	13.3%	1	10.0%	105	13.9%	6	9.2%
3 学校生活	37	4.5%	17	5.3%	20	4.1%		0.0%	34	4.5%	3	4.6%
4 地域社会(習慣やしきたり)	218	26.6%	77	24.0%	137	28.1%	4	40.0%	203	26.9%	15	23.1%
5 進学や就職活動	70	8.5%	25	7.8%	43	8.8%	2	20.0%	64	8.5%	6	9.2%
6 その他	3	0.4%	3	0.9%		0.0%		0.0%	3	0.4%		0.0%
7 無回答	298	36.4%	125	38.9%	170	34.8%	3	30.0%	272	36.1%	26	40.0%
総計	819	100.0%	321	100.0%	488	100.0%	10	100.0%	754	100.0%	65	100.0%

【順3】

全体では、「進学や就職活動」の割合が11.0%で最も高い。続いて「地域社会（習慣やしきたり）」が10.5%、「家庭」が6.7%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 家庭	55	6.7%	13	4.0%	40	8.2%	2	20.0%	50	6.6%	5	7.7%
2 職場	53	6.5%	15	4.7%	37	7.6%	1	10.0%	49	6.5%	4	6.2%
3 学校生活	44	5.4%	14	4.4%	30	6.1%		0.0%	40	5.3%	4	6.2%
4 地域社会(習慣やしきたり)	86	10.5%	31	9.7%	54	11.1%	1	10.0%	82	10.9%	4	6.2%
5 進学や就職活動	90	11.0%	45	14.0%	45	9.2%		0.0%	86	11.4%	4	6.2%
6 その他	9	1.1%	6	1.9%	3	0.6%		0.0%	9	1.2%		0.0%
7 無回答	482	58.9%	197	61.4%	279	57.2%	6	60.0%	438	58.1%	44	67.7%
総計	819	100.0%	321	100.0%	488	100.0%	10	100.0%	754	100.0%	65	100.0%

※「その他」の主な内容

近隣住民の事
日常生活すべて
男女平等を謳いつつ女性限定で受けられるサービス等を良く目につく。
女性のお茶汲みなど時代にそぐわない習慣が残っている。
子供のスポ少活動のための父兄
秋田県出身っていうだけで秋田美人って言われていてかわいそうだった
直接ではないが、選挙をみたとき

⑥ 結婚や子育てに関する意識（Q. 5-1～Q. 5-7）

Q. 5-1 （結婚・子育てについてお聞きします。）

あなたは現在、結婚していますか。

全体では、「独身」が65.3%、「既婚」が34.7%である。

性別で見ると、男性は、「独身」が66.1%、「既婚」が33.9%である。女性は、「独身」が64.3%、「既婚」が35.7%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「独身」が64.5%、「既婚」が35.5%である。秋田県外は、「独身」が73.2%、「既婚」が26.8%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 独身	1,241	65.3%	581	66.1%	646	64.3%	14	87.5%	1,110	64.5%	131	73.2%
2 既婚	659	34.7%	298	33.9%	359	35.7%	2	12.5%	611	35.5%	48	26.8%
総計	1,900	100.0%	879	100.0%	1,005	100.0%	16	100.0%	1,721	100.0%	179	100.0%

Q. 5-2 (独身者の方にお聞きします。)

あなたは結婚について、どのように考えていますか。

全体では、「いずれは結婚したい」の割合が69.2%で最も高い。続いて「できなければ結婚しなくてもいい」が15.1%、「結婚したいと思わない」が7.5%である。

性別で見ると、男性は、「いずれは結婚したい」の割合が71.1%で最も高い。続いて「できなければ結婚しなくてもいい」が14.3%、「結婚について考えたことがないので、分からない」が6.9%である。女性は、「いずれは結婚したい」の割合が68.4%で最も高い。続いて「できなければ結婚しなくてもいい」が15.5%、「結婚したいと思わない」が8.5%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「いずれは結婚したい」の割合が68.3%で最も高い。続いて「できなければ結婚しなくてもいい」が15.2%、「結婚したいと思わない」が8.0%である。秋田県外は、「いずれは結婚したい」の割合が77.1%で最も高い。続いて「できなければ結婚しなくてもいい」が13.7%、「結婚について考えたことがないので、分からない」が5.3%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 いずれは結婚したい	859	69.2%	413	71.1%	442	68.4%	4	28.6%	758	68.3%	101	77.1%
2 結婚したいと思わない	93	7.5%	35	6.0%	55	8.5%	3	21.4%	89	8.0%	4	3.1%
3 できなければ結婚しなくてもいい	187	15.1%	83	14.3%	100	15.5%	4	28.6%	169	15.2%	18	13.7%
4 結婚について考えたことがないので、分からない	80	6.4%	40	6.9%	37	5.7%	3	21.4%	73	6.6%	7	5.3%
5 その他	22	1.8%	10	1.7%	12	1.9%		0.0%	21	1.9%	1	0.8%
総計	1,241	100.0%	581	100.0%	646	100.0%	14	100.0%	1,110	100.0%	131	100.0%

※「その他」の主な内容

結婚したいが秋田ではしたくない。
どちらかといえば同性と結婚できたらいいのにと考えている
籍を入れる必要性を感じない

Q. 5-3 (Q. 5-2で「1」を選んだ方にお聞きします。)

結婚を考えるにあたり、気になったり不安に思うことは何ですか。

【順1】

全体では、「自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか」の割合が27.7%で最も高い。続いて「お金を自由に使えるか」が17.6%、「余暇や遊びの時間を自由にとれるか」が12.7%である。

性別で見ると、男性は、「自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか」の割合が20.3%で最も高い。続いて「お金を自由に使えるか」が19.4%、「余暇や遊びの時間を自由にとれるか」が16.7%である。女性は、「自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか」の割合が34.8%で最も高い。続いて「お金を自由に使えるか」が15.8%、「自由な人生設計ができるか」が12.9%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか」の割合が28.0%で最も高い。続いて「お金を自由に使えるか」が17.7%、「自分の時間が自由にとれるか」が12.9%である。秋田県外は、「自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか」の割合が25.7%で最も高い。続いて「自由な人生設計ができるか」が20.8%、「お金を自由に使えるか」が16.8%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 余暇や遊びの時間を自由にとれるか	109	12.7%	69	16.7%	40	9.0%		0.0%	95	12.5%	14	13.9%
2 自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか	238	27.7%	84	20.3%	154	34.8%		0.0%	212	28.0%	26	25.7%
3 自分の時間が自由にとれるか	107	12.5%	63	15.3%	43	9.7%	1	25.0%	98	12.9%	9	8.9%
4 お金を自由に使えるか	151	17.6%	80	19.4%	70	15.8%	1	25.0%	134	17.7%	17	16.8%
5 自由な人生設計ができるか	105	12.2%	47	11.4%	57	12.9%	1	25.0%	84	11.1%	21	20.8%
6 住む場所が制約されないか	71	8.3%	32	7.7%	39	8.8%		0.0%	62	8.2%	9	8.9%
7 ファッションや食物などの好み制約されないか	16	1.9%	5	1.2%	11	2.5%		0.0%	16	2.1%		0.0%
8 その他	62	7.2%	33	8.0%	28	6.3%	1	25.0%	57	7.5%	5	5.0%
総計	859	100.0%	413	100.0%	442	100.0%	4	100.0%	758	100.0%	101	100.0%

【順2】

全体では、「自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか」の割合が18.0%で最も高い。続いて「余暇や遊びの時間を自由にとれるか」が13.9%、「自由な人生設計ができるか」が12.5%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 余暇や遊びの時間を自由にとれるか	119	13.9%	62	15.0%	57	12.9%		0.0%	108	14.2%	11	10.9%
2 自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか	155	18.0%	70	16.9%	83	18.8%	2	50.0%	138	18.2%	17	16.8%
3 自分の時間が自由にとれるか	97	11.3%	31	7.5%	64	14.5%	2	50.0%	85	11.2%	12	11.9%
4 お金を自由に使えるか	100	11.6%	46	11.1%	54	12.2%		0.0%	90	11.9%	10	9.9%
5 自由な人生設計ができるか	107	12.5%	48	11.6%	59	13.3%		0.0%	91	12.0%	16	15.8%
6 住む場所が制約されないか	76	8.8%	42	10.2%	34	7.7%		0.0%	67	8.8%	9	8.9%
7 ファッションや食物などの好み制約されないか	17	2.0%	8	1.9%	9	2.0%		0.0%	14	1.8%	3	3.0%
8 その他	7	0.8%	3	0.7%	4	0.9%		0.0%	5	0.7%	2	2.0%
9 無回答	181	21.1%	103	24.9%	78	17.6%		0.0%	160	21.1%	21	20.8%
総計	859	100.0%	413	100.0%	442	100.0%	4	100.0%	758	100.0%	101	100.0%

【順3】

全体では、「余暇や遊びの時間を自由にとれるか」の割合が12.1%で最も高い。続いて「自分の時間が自由にとれるか」が11.4%、「お金を自由に使えるか」が10.5%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 余暇や遊びの時間を自由にとれるか	104	12.1%	58	14.0%	46	10.4%		0.0%	88	11.6%	16	15.8%
2 自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか	83	9.7%	37	9.0%	45	10.2%	1	25.0%	76	10.0%	7	6.9%
3 自分の時間が自由にとれるか	98	11.4%	45	10.9%	53	12.0%		0.0%	84	11.1%	14	13.9%
4 お金を自由に使えるか	90	10.5%	32	7.7%	57	12.9%	1	25.0%	82	10.8%	8	7.9%
5 自由な人生設計ができるか	87	10.1%	38	9.2%	48	10.9%	1	25.0%	77	10.2%	10	9.9%
6 住む場所が制約されないか	62	7.2%	24	5.8%	38	8.6%		0.0%	56	7.4%	6	5.9%
7 ファッションや食物などの好みが制約されないか	35	4.1%	17	4.1%	17	3.8%	1	25.0%	35	4.6%		0.0%
8 その他	12	1.4%	6	1.5%	6	1.4%		0.0%	11	1.5%	1	1.0%
9 無回答	288	33.5%	156	37.8%	132	29.9%		0.0%	249	32.8%	39	38.6%
総計	859	100.0%	413	100.0%	442	100.0%	4	100.0%	758	100.0%	101	100.0%

※「その他」の主な内容

仕事と家庭の両立
プライベートがない
好みの相手に出会えるか
選択的夫婦別姓が導入されるかどうか
相手と良好な関係を続けていけるか
親の介護を今後どうしていくのか
結婚をしてくれる人がいるか。
給与が低くて生活できるか不安

Q. 5-4 (Q. 5-2で「2」「3」のいずれかを選んだ方にお聞きします。)

そう考えた理由について、あなたの気持ちに最も近いものを選択してください。

全体では、「誰かと過ごすことが苦手だから」の割合が32.9%で最も高い。続いて「事実婚で十分だと感じるから」が16.8%、「自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから」が16.4%である。

性別でみると、男性は、「誰かと過ごすことが苦手だから」の割合が29.7%で最も高い。続いて「自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから」が19.5%、「事実婚で十分だと感じるから」が16.1%である。女性は、「誰かと過ごすことが苦手だから」の割合が35.5%で最も高い。続いて「事実婚で十分だと感じるから」が16.8%、「自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから」が14.8%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「誰かと過ごすことが苦手だから」の割合が34.1%で最も高い。続いて「事実婚で十分だと感じるから」が15.9%、「自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから」が14.7%である。秋田県外は、「自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから」の割合が36.4%で最も高い。続いて「事実婚で十分だと感じるから」が27.3%、「誰かと過ごすことが苦手だから」が18.2%である。

選択肢	総計		性別					居住地				
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		
1 誰かと過ごすことが苦手だから	92	32.9%	35	29.7%	55	35.5%	2	28.6%	88	34.1%	4	18.2%
2 自分の身近な人(両親や友人など)が離婚していて、結婚してもうまくいかないのではないかと考えているから	32	11.4%	13	11.0%	19	12.3%		0.0%	30	11.6%	2	9.1%
3 自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから	46	16.4%	23	19.5%	23	14.8%		0.0%	38	14.7%	8	36.4%
4 事実婚で十分だと感じるから	47	16.8%	19	16.1%	26	16.8%	2	28.6%	41	15.9%	6	27.3%
5 その他	63	22.5%	28	23.7%	32	20.6%	3	42.9%	61	23.6%	2	9.1%
総計	280	100.0%	118	100.0%	155	100.0%	7	100.0%	258	100.0%	22	100.0%

※「その他」の主な内容

低所得だから
既婚の友人知人親戚に話を聞いて、秋田で己の尊厳に傷を負った話が余りにも多い
自然な出会いの場が少ないから
結婚することで生じるわずらわしさが嫌(親戚づきあいなど)
子供が欲しいと思わないから
結婚生活が幸せそうに見えないから
アセクシャル(無性愛)並びにトランスジェンダーである為、誰かと恋愛をする想定は現状皆無である
一度結婚して、うまくいかなかった。子どもといまの生活で満足している

Q. 5-5 (既婚者の方にお聞きします。)

あなたが理想的だと思う子どもの人数は何人ですか。

あなたの気持ちに最も近いものを選択してください。

全体では、「2人」の割合が56.4%で最も高い。続いて「3人」が33.2%、「1人」が5.0%である。

性別で見ると、男性は、「2人」の割合が58.1%で最も高い。続いて「3人」が32.9%、「1人」が4.7%である。女性は、「2人」の割合が54.9%で最も高い。続いて「3人」が33.7%、「1人」が5.3%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「2人」の割合が56.0%で最も高い。続いて「3人」が34.2%、「1人」が4.7%である。秋田県外は、「2人」の割合が62.5%で最も高い。続いて「3人」が20.8%、「1人」が8.3%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1人	33	5.0%	14	4.7%	19	5.3%		0.0%	29	4.7%	4	8.3%
2人	372	56.4%	173	58.1%	197	54.9%	2	100.0%	342	56.0%	30	62.5%
3人	219	33.2%	98	32.9%	121	33.7%		0.0%	209	34.2%	10	20.8%
4人以上	18	2.7%	7	2.3%	11	3.1%		0.0%	15	2.5%	3	6.3%
子どもをもうける気はない	17	2.6%	6	2.0%	11	3.1%		0.0%	16	2.6%	1	2.1%
総計	659	100.0%	298	100.0%	359	100.0%	2	100.0%	611	100.0%	48	100.0%

Q. 5-6 (Q. 5-5で「1~4」を選んだ方にお聞きします。)

理想の子どもの数をもうけることを考えたとき、気になったり不安に思うことは何ですか。

【順1】

全体では、「子育てにお金がかかりすぎないか」の割合が59.5%で最も高い。続いて「仕事と育児の両立ができるか」が29.9%、「心理的、身体的負担に耐えられるか」が4.7%である。

性別で見ると、男性は、「子育てにお金がかかりすぎないか」の割合が67.5%で最も高い。次に「仕事と育児の両立ができるか」が24.3%である。女性は、「子育てにお金がかかりすぎないか」の割合が52.9%で最も高い。次に「仕事と育児の両立ができるか」が34.8%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「子育てにお金がかかりすぎないか」の割合が59.0%で最も高い。次に「仕事と育児の両立ができるか」が30.3%である。秋田県外は、「子育てにお金がかかりすぎないか」の割合が66.0%で最も高い。次に「仕事と育児の両立ができるか」が25.5%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 子育てにお金がかかりすぎないか	382	59.5%	197	67.5%	184	52.9%	1	50.0%	351	59.0%	31	66.0%
2 仕事と育児の両立ができるか	192	29.9%	71	24.3%	121	34.8%		0.0%	180	30.3%	12	25.5%
3 自分の時間が自由にとれるか	11	1.7%	6	2.1%	5	1.4%		0.0%	10	1.7%	1	2.1%
4 心理的、身体的負担に耐えられるか	30	4.7%	8	2.7%	21	6.0%	1	50.0%	28	4.7%	2	4.3%
5 パートナーの協力が得られるか	18	2.8%	6	2.1%	12	3.4%		0.0%	18	3.0%		0.0%
6 その他	9	1.4%	4	1.4%	5	1.4%		0.0%	8	1.3%	1	2.1%
総計	642	100.0%	292	100.0%	348	100.0%	2	100.0%	595	100.0%	47	100.0%

【順2】

全体では、「仕事と育児の両立ができるか」の割合が42.2%で最も高い。続いて「子育てにお金がかかりすぎないか」が18.2%、「心理的、身体的負担に耐えられるか」が12.6%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 子育てにお金がかかりすぎないか	117	18.2%	44	15.1%	73	21.0%		0.0%	110	18.5%	7	14.9%
2 仕事と育児の両立ができるか	271	42.2%	123	42.1%	146	42.0%	2	100.0%	243	40.8%	28	59.6%
3 自分の時間が自由にとれるか	64	10.0%	35	12.0%	29	8.3%		0.0%	62	10.4%	2	4.3%
4 心理的、身体的負担に耐えられるか	81	12.6%	36	12.3%	45	12.9%		0.0%	76	12.8%	5	10.6%
5 パートナーの協力が得られるか	34	5.3%	7	2.4%	27	7.8%		0.0%	30	5.0%	4	8.5%
6 その他	2	0.3%	1	0.3%	1	0.3%		0.0%	2	0.3%		0.0%
7 無回答	73	11.4%	46	15.8%	27	7.8%		0.0%	72	12.1%	1	2.1%
総計	642	100.0%	292	100.0%	348	100.0%	2	100.0%	595	100.0%	47	100.0%

【順3】

全体では、「心理的、身体的負担に耐えられるか」の割合が26.2%で最も高い。続いて「自分の時間が自由にとれるか」が19.3%、「パートナーの協力が得られるか」が12.1%である。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 子育てにお金がかかりすぎないか	44	6.9%	14	4.8%	30	8.6%		0.0%	41	6.9%	3	6.4%
2 仕事と育児の両立ができるか	57	8.9%	31	10.6%	26	7.5%		0.0%	55	9.2%	2	4.3%
3 自分の時間が自由にとれるか	124	19.3%	54	18.5%	70	20.1%		0.0%	118	19.8%	6	12.8%
4 心理的、身体的負担に耐えられるか	168	26.2%	74	25.3%	94	27.0%		0.0%	152	25.5%	16	34.0%
5 パートナーの協力が得られるか	78	12.1%	24	8.2%	53	15.2%	1	50.0%	73	12.3%	5	10.6%
6 その他	10	1.6%	5	1.7%	5	1.4%		0.0%	10	1.7%		0.0%
7 無回答	161	25.1%	90	30.8%	70	20.1%	1	50.0%	146	24.5%	15	31.9%
総計	642	100.0%	292	100.0%	348	100.0%	2	100.0%	595	100.0%	47	100.0%

※「その他」の主な内容

産休育休に職場の理解が得られるか。退職した場合、働きたいと思ったときに仕事があるか。
子供が将来たくさんの友達に恵まれる環境なのか。少子高齢化の影響で友達にめぐまれないのでは
医療問題、小児科病院
本格的な不妊治療を出来る病院が少ない
保育園、幼稚園の設備。0歳児の受け入れがあるかないか
単純に、子育てをやっていけるかどうか
子育てや介護に十分な給与がもらえるか。家族の介護、子育て、仕事を同時にできるか

Q. 5-7 (Q. 5-5で「5」を選んだ方にお聞きします。)

そう考えた理由について、あなたの気持ちに最も近いものを選択してください。

全体では、「金銭的負担を増やしたくないから」の割合が23.5%で最も高い。続いて「自分の時間はすべて自分のために使いたいから」、「いつまでも恋人同士のように仲良くいたいから」、「子どもとどう接したらよいか分からず、うまくやっていけないのではないかと考えているから」の割合はそれぞれ11.8%である。

性別で見ると、男性は、「金銭的負担を増やしたくないから」の割合が33.3%で最も高い。次に「子どもとどう接したらよいか分からず、うまくやっていけないのではないかと考えているから」が16.7%である。女性は「自分の時間はすべて自分のために使いたいから」、「いつまでも恋人同士のように仲良くいたいから」、「金銭的負担を増やしたくないから」の割合がそれぞれ18.2%である。

居住地別にみると、秋田県内は、「金銭的負担を増やしたくないから」の割合が25.0%で最も高い。続いて「いつまでも恋人同士のように仲良くいたいから」と「子どもとどう接したらよいか分からず、うまくやっていけないのではないかと考えているから」がともに12.5%である。秋田県外は回答数1件のみであり、「自分の時間はすべて自分のために使いたいから」が100%である。

選択肢	総計		性別				居住地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 自分の時間はすべて自分のために使いたいから	2	11.8%		0.0%	2	18.2%		0.0%	1	6.3%	1	100.0%
2 いつまでも恋人同士のように仲良くいたいから	2	11.8%		0.0%	2	18.2%		0.0%	2	12.5%		0.0%
3 金銭的負担を増やしたくないから	4	23.5%	2	33.3%	2	18.2%		0.0%	4	25.0%		0.0%
4 自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから	1	5.9%		0.0%	1	9.1%		0.0%	1	6.3%		0.0%
5 子どもとどう接したらよいか分からず、うまくやっていけないのではないかと考えているから	2	11.8%	1	16.7%	1	9.1%		0.0%	2	12.5%		0.0%
6 その他	6	35.3%	3	50.0%	3	27.3%		0.0%	6	37.5%		0.0%
総計	17	100.0%	6	100.0%	11	100.0%		0.0%	16	100.0%	1	100.0%

※「その他」の主な内容

虐待されて育ったので普通の親を知らない、他人から干渉されるのが嫌
不妊治療をしてうまくいかなかったから
いないから
持病のため産めない
不妊治療の肉体的負担を考え、子供を授かることについては自然にまかせています。
子どもをもうけるのが当たり前という社会では、もはや無い。

⑦ 自由記述 (Q. 6)

Q. 6 その他何でもお気軽にお聞かせください。(自由記述)

【 回答例 】

<p>これからも秋田に住み続けるには雇用の充実、給料水準の向上が大切だと思います。私は高卒で就職しましたが、県外就職した友人と比べると賃金で差があると実感したことがあります。地元企業の雇用環境や希望する働き方の環境などが充実していれば、進学で一度転出して、また戻ってくる若者も増えると思います。また A ターンや転職する人たちも、これまでのキャリアを生かすことができると思います。(女性)</p>
<p>男女差別においては今後なくなることはないと思っています。男性が受ける差別も多くあると思います。解決策はわかりません。ただ虐待され保護された子供が金銭的束縛なく自由に学ぶシステムを作る事、そして動物保護・愛護に力を入れた政策はいずれ秋田の人口に関わってくるのではないかといつもぼんやり思っています。少なくとも今自分が秋田に住む理由は、猫です。わんにゃピアあきたが秋田にあること、秋田犬保護活動があること、秋田県知事がねこ好きである事はもっとアピールしてもいいのではと思います。(女性)</p>
<p>一度、県外就職した際に秋田の良さを実感できた。県内にずっといると感じられなかったかもしれない。(男性)</p>
<p>秋田で働く所がなく、県外に出て行く友人が多数います。誘致が難しいのかもしれませんが、給与の良い企業が多ければそれだけ人も定着すると思っています。また、県外からの就職者でも、秋田の生活が馴染まなかったり、出会いがなかったりで帰ってしまう人の話も聞きます。首都圏と張り合えるほどの遊ぶ所を作ることは難しいと思いますが、逆に自然環境を活かした生活スタイルや休日の過ごし方をアピールし、そのような生活を求めている人を呼び込むことで、定着する人を増やすことが出来るのではないかと思います。出会いについては、今コロナでなかなか県内の人とも会えない環境ですが、堅苦しくなく社外の人と交流できる場が欲しいと思っています。(男性)</p>
<p>アウトドアブームの最中であるため、アウトドアが楽しめる生活を送れることを全面に出したアピールを行ってほしい。また、それに伴う設備等の充実等が図られることが望ましい。東北にはあまり見られない、パーク等の都市型スポーツ施設等も若者向けに整備が進むとよい。(男性)</p>
<p>就職情報サイトを閲覧しても、仕方ないとは思いますが土木系や機械工業系が多く、独り身の女性が転職したいと思えるような企業、仕事が少ないため、あまり参考にならないのが残念。(女性)</p>
<p>男女参画というのであれば、基本的に保護者は父親という日本ならではの風潮をどうにかしてほしい。いくらひとり親への施策を整えてくれている、やはり胸を張って私は母子(父子)家庭ですと言えるものではない。両親そろった家庭でも、家庭の経済的な大黒柱が女性である家も増えていると思う。あらゆる家庭環境、夫婦のあり方を寛容に受け入れてくれる地域づくりが出来れば秋田は田舎なのに先進的で暮らしやすいと思う人も増え、今の時代 SNS などで簡単に情報も広まっていくので移住者・定住者も増えるのではないかと思います。昔ながらの近所付き合い、地域づきあいも良い部分はあるが、新しいものやよそ者を敬遠する風潮は変わっていない。仕事(働く場所作り)も重要だが、色々な環境の人間を受け入れられる秋田県(秋田市だけとか一部分でなく県全域)ができればいいと思う。特に上小阿仁村の医師追い出し…といった情報は今でもネット上でかなりの悪評として流れています。SNS の情報は良くも悪くもすぐに広まり、いつまでも言われ続けています。秋田県がこれをうまく活用していければ移住者・定住者は増えるはずだし、実際に生活してみても本当にその通りだと思ってもらえれば、良い情報が拡散してどんどん活性化すると思います。逆に実際に生活してみても初めの情報と違った、いやなことが多いとなればそれもまた簡単に拡散されます。(女性)</p>
<p>就職について選択肢が多いが、業種よりも、地域性人間性(一方的で保守的)に嫌気がさして出ていく若者が多い気がする。地域性人間性を改める政策が必要であると考え。(男性)</p>
<p>秋田だけではないのですが、自治会や消防団の参加がないと村八分にされる田舎特有の価値観が移住定住の妨げになっていると思います。コンクリートジャングルや人間関係に疲れて、安らぎや癒やしを求めて移住定住希望するのにこの 2 つで台無しになります。どこの自治体にもあるから仕方ないではなく、まずはこういった前時代的な考えを脱却することが定住者を増やす第一歩だと思いました。実際に本当に煩わしいです。任意なのに半強制です。仕事以外にこういう活動があることに辟易してます。自分の時間が作れないのは何も結婚に限った話ではないです。これがないだけでかなり印象変わると思いますよ。(男性)</p>

<p>定期的に実家(由利本荘市)に帰省しています。帰るべき家があるのは良いことだと思っていますが、自分が秋田に住むことは考えていません。私はエンタメが好きなので、恐らく秋田に住むことはありませんが、私以外の例えば自然が好きな人や田舎にあこがれている人達などの、移住先の選択肢として、もっと秋田の人氣が上がってくることを願っています。WEB サイトのコンサルタントをやっていますので、何か機会があれば秋田貢献したいと思います。(女性)</p>
<p>若者が秋田に定着しない理由として、進学で学んだことを活かせる企業がない、生活するのに十分な収入が得られない、この2点しか思いつかない。特に収入は少子化問題にも直結し、ひと昔前は出会いの場が無いからだと言われたが、実態はそんなことではないと思う。十分な稼ぎが無いため堂々とアプローチできない、例えば出会いがあっても交際相手選びの土俵にすら乗れないのだと思う。県内企業に関しては自分自身の経験や友人知人の話を基に、人を雇ってはいけない企業が未だ多く存在していると感じる。企業というよりも「会社ごっこ」をしている団体といったところか。労働局など他の機関の管轄になると思うが、粗悪な企業は厳しく指摘改善し、応じない場合は求人を出断拒否するなどしなければ貴重な若者が犠牲者となる。就職フェアなどの参加企業も行政が先頭に立って紹介するのであれば、離職率や休職率、ハローワークで把握している苦情なども含めしっかり選別すること。参加企業の頭数は多い方がいいなど、安易な考えで粗悪な企業を若者に紹介しないでほしい。(女性)</p>
<p>セクシャルマイノリティでも住みやすい秋田になってくれると嬉しいなと思います。そうでなくても、地域によってはスーパーに入っただけで、余所者としてジロジロ無遠慮に見てくる人が一定数いるのでとても息苦しいです。地域内の結束が強い一方、新参者やたまたま訪れた人に対して露骨に余所者の審査をしてくる姿勢は大きなストレスでした。(性別:回答しない)</p>
<p>都会から遠く、賃金も低い。冬には雪が降り、若者が遊べる場所もない。秋田に未来はない。実家が秋田なので将来は帰りたいが、家族がいなくなったら、秋田からは離れたと思う。(男性)</p>
<p>地域の将来を真剣に考える若者の意見に、年長者が積極的に耳を貸し、尊重する雰囲気をもっとできてほしい。意見ややりたいことを受け止めてもらうことで、単なる労働力としてではなく「自分はこの場所で必要とされている」と感じる若い人が増えればいいと思う。(女性)</p>
<p>商業施設やレジャー施設など若者向けの施設が少ないと感じるので、そうした施設が増えたら嬉しいです。休日に出かけたいと思っても足を運びたいと思える魅力のある店が極端に少ないです。服ひとつ買うにもあまり楽しめるお店がないと感じます。また、観光資源がたくさんある県なのに遊びに行くプランを立てにくい。広い県なので例えば一日で観光して回れるようなルートガイドなどをネットで簡単に検索できたらいいなと思います。(女性)</p>
<p>東京で就職活動をしていたのですが、文化のレベルの違いに絶望的な格差を感じ、生まれた時から享受できる情報の量、質の差に、生きる場所を間違えた、と心から悲しくなりました。秋田の大学出身ですが、10人くらいいた友人は全員県外に住んでいます。少ない友人が全員県外。何故ここまで出たいのかと言われると、上記に挙げた文化の水準の違いや、普段の買い物から仕事などの、生活に関わる全ての選択肢の違い、田舎の価値観の更新できなさ、全部が相まって今後より良く生きるためには場所を移すしかない、という話になります。一言に都会への憧れと言いますが、大概よく考えた上で秋田を離れていることを理解して欲しいです。せめて仙台や東京などへのアクセスのしやすさがあれば、わざわざ人混みの都会に住まなくても秋田に留まって都会の良さを受け取ることができる、また他県の人よりも秋田に来て魅力に気付くことができ、秋田に住みたいと思う人も増えるのではないかと考えます。若年層の定着の為に文化と価値観の断絶が一番問題だと思い、そのためには他県との往来、交流をし安くし、「秋田で生活する」というハードルを下げるのが一番必要なのではないかと考えます。長文となってしまい恐縮です。よろしく願いいたします。(女性)</p>
<p>地元企業は労働基準法等、労働関連コンプライアンスに対する意識があまりに低すぎる。県の仕事ではないにしろ労働環境の是正についてどのような見解を持っているのか疑問でしかない。アンケートのターゲットについても疑問。IUA ターンを意識するのは分かるが、長い間県内の現状を見ながら働いてきた層から課題を聞くという意味でも、せめて50歳未満まで意見を募るべきでは?(男性)</p>
<p>女性は名字を変えなければいけません。両親が離婚して父親名義のものが多く大変でした。夫婦別姓、パートナーシップなど柔軟な取り組みがあれば、暮らしやすい地域になると思います。また給料面でも十分に稼げるように、もっと余裕がある生活がしたいです。(女性)</p>

(以上)

Ⅲ 参考資料

(1) 優先度1～3の合算表

※ 一部設問に対する「優先度1」～「優先度3」を合算した回答の件数および回答者に対する割合

【高校生】

Q. 1-1 あなたにとって魅力的な仕事の業種は何ですか。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 農林水産業	413	6.3%	269	8.4%	127	4.0%	15	9.5%	2	5.1%
2 建設業	695	10.6%	542	17.0%	137	4.3%	15	9.5%	1	2.6%
3 製造業(食料品など)	438	6.7%	182	5.7%	239	7.6%	16	10.1%	1	2.6%
4 製造業(衣服、繊維など)	188	2.9%	64	2.0%	114	3.6%	9	5.7%	1	2.6%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	461	7.0%	232	7.3%	218	6.9%	7	4.4%	4	10.3%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	817	12.5%	688	21.6%	113	3.6%	12	7.6%	4	10.3%
7 製造業(自動車、航空機など)	495	7.6%	437	13.7%	47	1.5%	6	3.8%	5	12.8%
8 製造業(その他)	246	3.8%	188	5.9%	50	1.6%	4	2.5%	4	10.3%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	334	5.1%	300	9.4%	24	0.8%	9	5.7%	1	2.6%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	839	12.8%	680	21.3%	133	4.2%	23	14.6%	3	7.7%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	339	5.2%	153	4.8%	173	5.5%	11	7.0%	2	5.1%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	262	4.0%	200	6.3%	56	1.8%	6	3.8%	0	0.0%
13 卸売業	124	1.9%	89	2.8%	29	0.9%	5	3.2%	1	2.6%
14 小売業(飲食品など)	330	5.0%	162	5.1%	157	5.0%	10	6.3%	1	2.6%
15 小売業(衣服など)	385	5.9%	92	2.9%	284	9.0%	7	4.4%	2	5.1%
16 小売業(その他)	101	1.5%	54	1.7%	43	1.4%	3	1.9%	1	2.6%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	468	7.1%	252	7.9%	202	6.4%	11	7.0%	3	7.7%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	295	4.5%	187	5.9%	97	3.1%	9	5.7%	2	5.1%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	503	7.7%	169	5.3%	308	9.7%	22	13.9%	4	10.3%
20 広告業(広告代理店など)	266	4.1%	94	2.9%	162	5.1%	8	5.1%	2	5.1%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	270	4.1%	83	2.6%	173	5.5%	12	7.6%	2	5.1%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	590	9.0%	132	4.1%	447	14.1%	9	5.7%	2	5.1%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	634	9.7%	220	6.9%	397	12.5%	15	9.5%	2	5.1%
24 理容業・美容業	720	11.0%	131	4.1%	576	18.2%	13	8.2%	0	0.0%
25 旅行業(旅行代理店など)	244	3.7%	69	2.2%	165	5.2%	6	3.8%	4	10.3%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	217	3.3%	25	0.8%	188	5.9%	4	2.5%	0	0.0%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	1094	16.7%	493	15.5%	558	17.6%	36	22.8%	7	17.9%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	1181	18.0%	420	13.2%	733	23.2%	18	11.4%	10	25.6%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	221	3.4%	67	2.1%	146	4.6%	4	2.5%	4	10.3%
30 医療業	1532	23.4%	509	16.0%	996	31.5%	21	13.3%	6	15.4%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	1033	15.8%	330	10.4%	683	21.6%	15	9.5%	5	12.8%
32 公務	1615	24.7%	911	28.6%	663	20.9%	36	22.8%	5	12.8%
33 その他	507	7.7%	218	6.8%	258	8.2%	27	17.1%	4	10.3%
34 無回答	1790	27.3%	919	28.8%	799	25.2%	50	31.6%	22	56.4%
総計	19,647	300.0%	9,561	300.0%	9,495	300.0%	474	300.0%	117	300.0%

Q. 1-2 仕事を選択する際に、あなたが重視することは何ですか。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 希望する業種である	3,705	56.6%	1,756	55.1%	1,845	58.3%	79	50.0%	25	64.1%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を活かすことができる	2,067	31.6%	1,017	31.9%	995	31.4%	43	27.2%	12	30.8%
3 世界で活躍できる	389	5.9%	225	7.1%	153	4.8%	10	6.3%	1	2.6%
4 地元で貢献できる	1,016	15.5%	520	16.3%	475	15.0%	18	11.4%	3	7.7%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	127	1.9%	77	2.4%	44	1.4%	5	3.2%	1	2.6%
6 若いうちから活躍できる	541	8.3%	309	9.7%	215	6.8%	14	8.9%	3	7.7%
7 性別関係なく活躍できる	418	6.4%	116	3.6%	271	8.6%	26	16.5%	5	12.8%
8 大企業である	360	5.5%	261	8.2%	88	2.8%	9	5.7%	2	5.1%
9 ベンチャー企業である	38	0.6%	26	0.8%	9	0.3%	3	1.9%	0	0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	312	4.8%	176	5.5%	126	4.0%	10	6.3%	0	0.0%
11 デジタル技術を積極的に活用している	131	2.0%	97	3.0%	28	0.9%	6	3.8%	0	0.0%
12 将来起業するために経験を積むことができる	140	2.1%	78	2.4%	52	1.6%	10	6.3%	0	0.0%
13 研修制度が整っている	135	2.1%	71	2.2%	56	1.8%	6	3.8%	2	5.1%
14 給料水準が高い	2,062	31.5%	1,099	34.5%	896	28.3%	53	33.5%	14	35.9%
15 給料がそれほど高くなくても、安定している	1,495	22.8%	689	21.6%	773	24.4%	29	18.4%	4	10.3%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	452	6.9%	204	6.4%	229	7.2%	17	10.8%	2	5.1%
17 職場の雰囲気が良い	1,869	28.5%	770	24.2%	1,066	33.7%	26	16.5%	7	17.9%
18 離職率が低い	299	4.6%	163	5.1%	132	4.2%	4	2.5%	0	0.0%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	746	11.4%	249	7.8%	481	15.2%	13	8.2%	3	7.7%
20 プライベートの時間を確保できる	1,772	27.1%	826	25.9%	896	28.3%	43	27.2%	7	17.9%
21 転職がない	319	4.9%	177	5.6%	135	4.3%	5	3.2%	2	5.1%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	153	2.3%	90	2.8%	57	1.8%	5	3.2%	1	2.6%
23 先生や教授等の薦めがある	29	0.4%	19	0.6%	10	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
24 その他	99	1.5%	48	1.5%	46	1.5%	5	3.2%	0	0.0%
25 無回答	973	14.9%	498	15.6%	417	13.2%	35	22.2%	23	59.0%
総計	19,647	300.0%	9,561	300.0%	9,495	300.0%	474	300.0%	117	300.0%

Q. 4-4 将来(今後も)秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 大手や有名な企業があること	2,155	32.9%	1,180	37.0%	929	29.4%	42	26.6%	4	10.3%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	1,933	29.5%	891	28.0%	987	31.2%	48	30.4%	7	17.9%
3 レジャーや商業施設が充実していること	2,578	39.4%	1,184	37.2%	1,326	41.9%	55	34.8%	13	33.3%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	2,130	32.5%	927	29.1%	1,134	35.8%	54	34.2%	15	38.5%
5 給料水準が向上すること	2,634	40.2%	1,377	43.2%	1,172	37.0%	70	44.3%	15	38.5%
6 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること	1,800	27.5%	780	24.5%	977	30.9%	37	23.4%	6	15.4%
7 交流や出会いの場があること	742	11.3%	404	12.7%	316	10.0%	19	12.0%	3	7.7%
8 医療・介護サービス等が充実していること	1,027	15.7%	415	13.0%	586	18.5%	21	13.3%	5	12.8%
9 教育環境が充実していること	689	10.5%	333	10.4%	338	10.7%	16	10.1%	2	5.1%
10 豊かな自然環境が維持されていること	987	15.1%	527	16.5%	431	13.6%	26	16.5%	3	7.7%
11 犯罪や災害が少ないこと	1,099	16.8%	567	17.8%	501	15.8%	24	15.2%	7	17.9%
12 その他	178	2.7%	94	2.9%	78	2.5%	6	3.8%	0	0.0%
13 無回答	1,695	25.9%	882	27.7%	720	22.7%	56	35.4%	37	94.9%
総計	19,647	300.0%	9,561	300.0%	9,495	300.0%	474	300.0%	117	300.0%

Q. 5-2 秋田県内への就職を検討する際に、どのような情報や取り組みが必要・役立つと思いますか。

選択肢	総計		性別							
			男性		女性		回答しない		無回答	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	3,786	57.8%	1,831	57.5%	1,854	58.6%	83	52.5%	18	46.2%
2 県内企業の情報誌	2,055	31.4%	1,073	33.7%	931	29.4%	41	25.9%	10	25.6%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	3,569	54.5%	1,652	51.8%	1,834	57.9%	67	42.4%	16	41.0%
4 秋田で働いている先輩の話を聞く機会	2,067	31.6%	1,039	32.6%	982	31.0%	42	26.6%	4	10.3%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	1,475	22.5%	664	20.8%	773	24.4%	33	20.9%	5	12.8%
6 応募前の企業見学会や企業による説明会	2,632	40.2%	1,221	38.3%	1,346	42.5%	55	34.8%	10	25.6%
7 その他	91	1.4%	54	1.7%	34	1.1%	3	1.9%	0	0.0%
8 必要・役に立つものがない	361	5.5%	211	6.6%	127	4.0%	19	12.0%	4	10.3%
9 無回答	3,611	55.1%	1,816	57.0%	1,614	51.0%	131	82.9%	50	128.2%
総計	19,647	300.0%	9,561	300.0%	9,495	300.0%	474	300.0%	117	300.0%

【大学生等】

Q. 1-1 あなたにとって魅力的な仕事の業種は何ですか。

選択肢	総計		性別					学校所在地						
			男性		女性		回答しない	秋田県内		秋田県外		無回答		
1 農林水産業	113	8.4%	60	11.5%	52	6.5%	1	4.2%	37	6.5%	65	10.1%	11	8.0%
2 建設業	103	7.6%	67	12.8%	35	4.4%	1	4.2%	42	7.4%	56	8.7%	5	3.6%
3 製造業(食料品など)	84	6.2%	28	5.4%	54	6.7%	2	8.3%	23	4.0%	51	8.0%	10	7.3%
4 製造業(衣服、繊維など)	24	1.8%	7	1.3%	15	1.9%	2	8.3%	10	1.8%	13	2.0%	1	0.7%
5 製造業(医薬品、医療用機械器具など)	77	5.7%	26	5.0%	51	6.4%	0	0.0%	30	5.3%	40	6.2%	7	5.1%
6 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)	82	6.1%	71	13.6%	11	1.4%	0	0.0%	24	4.2%	42	6.6%	16	11.7%
7 製造業(自動車、航空機など)	49	3.6%	38	7.3%	10	1.2%	1	4.2%	25	4.4%	23	3.6%	1	0.7%
8 製造業(その他)	40	3.0%	23	4.4%	16	2.0%	1	4.2%	16	2.8%	19	3.0%	5	3.6%
9 電気・ガス・熱供給・水道業	53	3.9%	44	8.4%	9	1.1%	0	0.0%	17	3.0%	33	5.1%	3	2.2%
10 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)	210	15.6%	153	29.3%	53	6.6%	4	16.7%	71	12.4%	96	15.0%	43	31.4%
11 情報通信業(放送、新聞、出版など)	114	8.5%	51	9.8%	62	7.7%	1	4.2%	49	8.6%	52	8.1%	13	9.5%
12 運輸業(鉄道、道路旅客運送など)・郵便業	50	3.7%	32	6.1%	18	2.2%	0	0.0%	20	3.5%	26	4.1%	4	2.9%
13 卸売業	24	1.8%	16	3.1%	8	1.0%	0	0.0%	8	1.4%	14	2.2%	2	1.5%
14 小売業(飲食料品など)	67	5.0%	26	5.0%	40	5.0%	1	4.2%	20	3.5%	40	6.2%	7	5.1%
15 小売業(衣服など)	58	4.3%	12	2.3%	46	5.7%	0	0.0%	25	4.4%	24	3.7%	9	6.6%
16 小売業(その他)	28	2.1%	13	2.5%	15	1.9%	0	0.0%	13	2.3%	12	1.9%	3	2.2%
17 金融業(銀行、金融取引など)・保険業	146	10.8%	80	15.3%	65	8.1%	1	4.2%	35	6.1%	103	16.1%	8	5.8%
18 学術・開発研究機関(科学研究所など)	159	11.8%	59	11.3%	94	11.7%	6	25.0%	86	15.1%	59	9.2%	14	10.2%
19 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)	83	6.2%	35	6.7%	48	6.0%	0	0.0%	45	7.9%	35	5.5%	3	2.2%
20 広告業(広告代理店など)	106	7.9%	34	6.5%	71	8.9%	1	4.2%	39	6.8%	62	9.7%	5	3.6%
21 技術サービス業(獣医、写真など)	34	2.5%	7	1.3%	26	3.2%	1	4.2%	20	3.5%	11	1.7%	3	2.2%
22 宿泊業(旅館、ホテルなど)	91	6.7%	13	2.5%	75	9.4%	3	12.5%	41	7.2%	35	5.5%	15	10.9%
23 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)	87	6.4%	14	2.7%	71	8.9%	2	8.3%	37	6.5%	37	5.8%	13	9.5%
24 理容業・美容業	65	4.8%	10	1.9%	55	6.9%	0	0.0%	49	8.6%	9	1.4%	7	5.1%
25 旅行業(旅行代理店など)	56	4.2%	15	2.9%	40	5.0%	1	4.2%	23	4.0%	29	4.5%	4	2.9%
26 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)	39	2.9%	1	0.2%	38	4.7%	0	0.0%	20	3.5%	12	1.9%	7	5.1%
27 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)	197	14.6%	62	11.9%	127	15.8%	8	33.3%	81	14.2%	100	15.6%	16	11.7%
28 学校教育(幼稚園、学校など)	326	24.2%	81	15.5%	242	30.2%	3	12.5%	154	27.0%	140	21.8%	32	23.4%
29 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)	66	4.9%	22	4.2%	43	5.4%	1	4.2%	30	5.3%	32	5.0%	4	2.9%
30 医療業	316	23.4%	57	10.9%	255	31.8%	4	16.7%	176	30.8%	106	16.5%	34	24.8%
31 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)	256	19.0%	37	7.1%	216	26.9%	3	12.5%	124	21.7%	109	17.0%	23	16.8%
32 公務	403	29.9%	186	35.6%	212	26.4%	5	20.8%	129	22.6%	253	39.5%	21	15.3%
33 その他	72	5.3%	35	6.7%	33	4.1%	4	16.7%	26	4.6%	29	4.5%	17	12.4%
34 無回答	369	27.4%	154	29.4%	200	24.9%	15	62.5%	168	29.4%	156	24.3%	45	32.8%
総計	4,047	300.0%	1,569	300.0%	2,406	300.0%	72	300.0%	1,713	300.0%	1,923	300.0%	411	300.0%

Q. 1-2 仕事を選択する際に、あなたが重視することは何ですか。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 希望する業種である	720	53.4%	281	53.7%	427	53.2%	12	50.0%	328	57.4%	331	51.6%	61	44.5%
2 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる	560	41.5%	210	40.2%	339	42.3%	11	45.8%	237	41.5%	265	41.3%	58	42.3%
3 世界で活躍できる	78	5.8%	27	5.2%	48	6.0%	3	12.5%	47	8.2%	24	3.7%	7	5.1%
4 地元で貢献できる	302	22.4%	124	23.7%	176	21.9%	2	8.3%	102	17.9%	178	27.8%	22	16.1%
5 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる(リモートワークの活用)	37	2.7%	17	3.3%	20	2.5%	0	0.0%	13	2.3%	16	2.5%	8	5.8%
6 若いうちから活躍できる	90	6.7%	55	10.5%	35	4.4%	0	0.0%	38	6.7%	47	7.3%	5	3.6%
7 性別関係なく活躍できる	77	5.7%	16	3.1%	60	7.5%	1	4.2%	34	6.0%	27	4.2%	16	11.7%
8 大企業である	42	3.1%	27	5.2%	15	1.9%	0	0.0%	15	2.6%	23	3.6%	4	2.9%
9 ベンチャー企業である	8	0.6%	5	1.0%	3	0.4%	0	0.0%	2	0.4%	6	0.9%	0	0.0%
10 今後成長が見込まれる企業である	69	5.1%	38	7.3%	31	3.9%	0	0.0%	19	3.3%	44	6.9%	6	4.4%
11 デジタル技術を積極的に活用している	25	1.9%	14	2.7%	11	1.4%	0	0.0%	8	1.4%	13	2.0%	4	2.9%
12 将来起業するために経験を積むことができる	20	1.5%	13	2.5%	7	0.9%	0	0.0%	6	1.1%	13	2.0%	1	0.7%
13 研修制度が整っている	65	4.8%	17	3.3%	44	5.5%	4	16.7%	32	5.6%	28	4.4%	5	3.6%
14 給料水準が高い	348	25.8%	149	28.5%	191	23.8%	8	33.3%	151	26.4%	150	23.4%	47	34.3%
15 給料がそれほど高なくても、安定している	272	20.2%	108	20.7%	161	20.1%	3	12.5%	116	20.3%	137	21.4%	19	13.9%
16 各種手当(住宅・家族等)が充実している	136	10.1%	47	9.0%	88	11.0%	1	4.2%	50	8.8%	70	10.9%	16	11.7%
17 職場の雰囲気が良い	448	33.2%	141	27.0%	300	37.4%	7	29.2%	186	32.6%	205	32.0%	57	41.6%
18 離職率が低い	36	2.7%	19	3.6%	17	2.1%	0	0.0%	8	1.4%	25	3.9%	3	2.2%
19 休暇制度(育児・介護等)が整っている	153	11.3%	33	6.3%	118	14.7%	2	8.3%	77	13.5%	64	10.0%	12	8.8%
20 プライベートの時間を確保できる	334	24.8%	125	23.9%	201	25.1%	8	33.3%	144	25.2%	154	24.0%	36	26.3%
21 転勤が少ない	75	5.6%	41	7.8%	34	4.2%	0	0.0%	29	5.1%	41	6.4%	5	3.6%
22 知り合い(先輩や友人等)が働いている	7	0.5%	2	0.4%	5	0.6%	0	0.0%	3	0.5%	2	0.3%	2	1.5%
23 先生や教授等の薦めがある	8	0.6%	5	1.0%	3	0.4%	0	0.0%	3	0.5%	5	0.8%	0	0.0%
24 その他	17	1.3%	7	1.3%	8	1.0%	2	8.3%	7	1.2%	8	1.2%	2	1.5%
25 無回答	120	8.9%	48	9.2%	64	8.0%	8	33.3%	58	10.2%	47	7.3%	15	10.9%
総計	4,047	300.0%	1,569	300.0%	2,406	300.0%	72	300.0%	1,713	300.0%	1,923	300.0%	411	300.0%

Q. 3-4 将来(今後も)秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

選択肢	総計		性別				学校所在地							
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 大手や有名な企業があること	380	28.2%	180	34.4%	195	24.3%	5	20.8%	149	26.1%	206	32.1%	25	18.2%
2 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)	444	32.9%	169	32.3%	266	33.2%	9	37.5%	173	30.3%	219	34.2%	52	38.0%
3 レジャーや商業施設が充実していること	550	40.8%	198	37.9%	344	42.9%	8	33.3%	239	41.9%	256	39.9%	55	40.1%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	563	41.7%	197	37.7%	360	44.9%	6	25.0%	244	42.7%	264	41.2%	55	40.1%
5 給料水準が向上すること	652	48.3%	259	49.5%	382	47.6%	11	45.8%	273	47.8%	312	48.7%	67	48.9%
6 結婚や子育てしやすい環境が整っていること	447	33.1%	127	24.3%	315	39.3%	5	20.8%	177	31.0%	228	35.6%	42	30.7%
7 交流や出会いの場があること	168	12.5%	77	14.7%	87	10.8%	4	16.7%	73	12.8%	77	12.0%	18	13.1%
8 医療・介護サービス等が充実していること	162	12.0%	38	7.3%	121	15.1%	3	12.5%	66	11.6%	75	11.7%	21	15.3%
9 教育環境が充実していること	149	11.0%	69	13.2%	78	9.7%	2	8.3%	52	9.1%	79	12.3%	18	13.1%
10 豊かな自然環境が維持されていること	159	11.8%	87	16.6%	69	8.6%	3	12.5%	73	12.8%	73	11.4%	13	9.5%
11 犯罪や災害が少ないこと	116	8.6%	34	6.5%	78	9.7%	4	16.7%	58	10.2%	45	7.0%	13	9.5%
12 その他	61	4.5%	43	8.2%	16	2.0%	2	8.3%	32	5.6%	25	3.9%	4	2.9%
13 無回答	196	14.5%	91	17.4%	95	11.8%	10	41.7%	104	18.2%	64	10.0%	28	20.4%
総計	4,047	300.0%	1,569	300.0%	2,406	300.0%	72	300.0%	1,713	300.0%	1,923	300.0%	411	300.0%

Q. 4-2 秋田県内への就職を検討する際に、どのような情報や取り組みが必要・役立つと思いますか。

選択肢	総計		性別						学校所在地					
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外		無回答	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	739	54.8%	285	54.5%	440	54.9%	14	58.3%	329	57.6%	352	54.9%	58	42.3%
2 県内企業の情報誌	268	19.9%	127	24.3%	136	17.0%	5	20.8%	108	18.9%	123	19.2%	37	27.0%
3 職種や業種をよく知るためのインターンシップ	617	45.7%	234	44.7%	373	46.5%	10	41.7%	270	47.3%	284	44.3%	63	46.0%
4 秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会	396	29.4%	141	27.0%	252	31.4%	3	12.5%	185	32.4%	177	27.6%	34	24.8%
5 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	272	20.2%	102	19.5%	167	20.8%	3	12.5%	100	17.5%	143	22.3%	29	21.2%
6 合同企業セミナーや説明会など多くのイベントの開催	319	23.6%	116	22.2%	199	24.8%	4	16.7%	141	24.7%	147	22.9%	31	22.6%
7 奨学金の返還助成などの経済的支援	450	33.4%	152	29.1%	292	36.4%	6	25.0%	173	30.3%	228	35.6%	49	35.8%
8 秋田への就職や就活全般について相談できる窓口	312	23.1%	109	20.8%	198	24.7%	5	20.8%	113	19.8%	162	25.3%	37	27.0%
9 その他	15	1.1%	10	1.9%	5	0.6%	0	0.0%	3	0.5%	9	1.4%	3	2.2%
10 必要・役に立つものがない	72	5.3%	43	8.2%	25	3.1%	4	16.7%	37	6.5%	30	4.7%	5	3.6%
11 無回答	587	43.5%	250	47.8%	319	39.8%	18	75.0%	254	44.5%	268	41.8%	65	47.4%
総計	4,047	300.0%	1,569	300.0%	2,406	300.0%	72	300.0%	1,713	300.0%	1,923	300.0%	411	300.0%

【社会人】

Q. 2-4 将来（今後も）秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 大手や有名な企業があること	357	18.8%	205	23.3%	151	15.0%	1	6.3%	301	17.5%	56	31.3%
2 希望する働き方ができること	670	35.3%	260	29.6%	405	40.3%	5	31.3%	590	34.3%	80	44.7%
3 レジャーや商業施設が充実していること	785	41.3%	358	40.7%	420	41.8%	7	43.8%	719	41.8%	66	36.9%
4 公共交通機関の利便性が向上すること	446	23.5%	186	21.2%	256	25.5%	4	25.0%	386	22.4%	60	33.5%
5 給料水準が向上すること	1,277	67.2%	610	69.4%	654	65.1%	13	81.3%	1,174	68.2%	103	57.5%
6 結婚や子育てがしやすい環境	769	40.5%	300	34.1%	462	46.0%	7	43.8%	721	41.9%	48	26.8%
7 交流や出会いの場があること	191	10.1%	115	13.1%	75	7.5%	1	6.3%	175	10.2%	16	8.9%
8 医療・介護サービス等が充実している	259	13.6%	93	10.6%	165	16.4%	1	6.3%	245	14.2%	14	7.8%
9 教育環境が充実	150	7.9%	74	8.4%	75	7.5%	1	6.3%	134	7.8%	16	8.9%
10 豊かな自然環境が維持されている	205	10.8%	106	12.1%	98	9.8%	1	6.3%	178	10.3%	27	15.1%
11 犯罪や災害が少ないこと	218	11.5%	116	13.2%	101	10.0%	1	6.3%	212	12.3%	6	3.4%
12 その他	83	4.4%	58	6.6%	22	2.2%	3	18.8%	72	4.2%	11	6.1%
13 無回答	290	15.3%	156	17.7%	131	13.0%	3	18.8%	256	14.9%	34	19.0%
総計	5,700	300.0%	2,637	300.0%	3,015	300.0%	48	300.0%	5,163	300.0%	537	300.0%

Q. 2-5 将来（今後も）秋田に住みたいと思うためには、どのような支援が必要だと思いますか。

選択肢	総計		性別						居住地			
			男性		女性		回答しない		秋田県内		秋田県外	
1 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト	382	20.1%	159	18.1%	217	21.6%	6	37.5%	342	19.9%	40	22.3%
2 魅力的な県内企業の情報	852	44.8%	396	45.1%	450	44.8%	6	37.5%	755	43.9%	97	54.2%
3 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ	145	7.6%	70	8.0%	74	7.4%	1	6.3%	131	7.6%	14	7.8%
4 U・タウンに関する多くのイベントの開催	251	13.2%	127	14.4%	123	12.2%	1	6.3%	218	12.7%	33	18.4%
5 奨学金の返還助成などの経済的支援	847	44.6%	361	41.1%	480	47.8%	6	37.5%	789	45.8%	58	32.4%
6 秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援	647	34.1%	298	33.9%	346	34.4%	3	18.8%	565	32.8%	82	45.8%
7 リモートワークによる移住への助成などの経済的支援	418	22.0%	195	22.2%	218	21.7%	5	31.3%	370	21.5%	48	26.8%
8 職場や職業を超えた交流の場	258	13.6%	152	17.3%	104	10.3%	2	12.5%	243	14.1%	15	8.4%
9 職場の人間関係などの悩みを気軽に相談できる窓口	171	9.0%	77	8.8%	92	9.2%	2	12.5%	168	9.8%	3	1.7%
10 職場体験などができる機会の提供	158	8.3%	66	7.5%	90	9.0%	2	12.5%	149	8.7%	9	5.0%
11 秋田で働く先輩の体験談などのリアルな情報	208	10.9%	95	10.8%	110	10.9%	3	18.8%	189	11.0%	19	10.6%
12 資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供	456	24.0%	169	19.2%	285	28.4%	2	12.5%	422	24.5%	34	19.0%
13 その他	168	8.8%	104	11.8%	61	6.1%	3	18.8%	150	8.7%	18	10.1%
14 無回答	739	38.9%	368	41.9%	365	36.3%	6	37.5%	672	39.0%	67	37.4%
総計	5,700	300.0%	2,637	300.0%	3,015	300.0%	48	300.0%	5,163	300.0%	537	300.0%

(以上)

(2) 設問内容

① 高校生

- 性別 1 男性 2 女性 3 回答しない
- 出身地 1 秋田県内 2 秋田県外

Q.1-1 あなたにとって魅力的な仕事の業種は何ですか？以下から3つまで選択してください。

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 建設業 |
| 3. 製造業(食料品など) | 4. 製造業(衣服、繊維など) |
| 5. 製造業(医薬品、医療用機械器具など) | 6. 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など) |
| 7. 製造業(自動車、航空機など) | 8. 製造業(その他) |
| 9. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 10. 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど) |
| 11. 情報通信業(放送、新聞、出版など) | 12. 運輸業(鉄道、道路旅客運送、航空運輸など)・郵便業 |
| 13. 卸売業 | 14. 小売業(飲食物品など) |
| 15. 小売業(衣服など) | 16. 小売業(その他) |
| 17. 金融業(銀行、金融取引など)・保険業 | 18. 学術・開発研究機関(科学研究所など) |
| 19. 専門サービス業(法律相談所、デザインなど) | 20. 広告業(広告代理店など) |
| 21. 技術サービス業(獣医、写真など) | 22. 宿泊業(旅館、ホテルなど) |
| 23. 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など) | 24. 理容業・美容業 |
| 25. 旅行業(旅行代理店など) | 26. 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど) |
| 27. 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど) | 28. 学校教育(幼稚園、学校など) |
| 29. 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など) | 30. 医療業 |
| 31. 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など) | 32. 公務 |
| 33. その他 | |

Q.1-2 仕事を選択する際に、あなたが重視することは何ですか？以下から3つまで選択してください。

- | | |
|-----------------------------------------|------------------------------|
| 1. 希望する業種である | 2. 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる |
| 3. 世界で活躍できる | 4. 地元で貢献できる |
| 5. 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる
(リモートワーク※の活用) | 6. 若いうちから活躍できる |
| 8. 大企業である | 7. 性別関係なく活躍できる |
| 10. 今後成長が見込まれる企業である | 9. ベンチャー企業である |
| 12. 将来起業するために経験を積むことができる | 11. デジタル技術を積極的に活用している |
| 14. 給料水準が高い | 13. 研修制度が整っている |
| 16. 各種手当(住宅・家族等)が充実している | 15. 給料がそれほど高くなくても、安定している |
| 18. 離職率が低い | 17. 職場の雰囲気が良い |
| 20. プライベートの時間を確保できる | 19. 休暇制度(育児・介護等)が整っている |
| 22. 知り合い(先輩や友人等)が働いている | 21. 転勤が少ない |
| 24. その他 | 23. 先生や教授等の薦めがある |
- ※ 情報通信技術を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方の一種

Q.2-1 卒業後の進路をどのように考えていますか。

- 1 進学 2 就職

Q.2-2 (Q2-1で「進学」を選んだ方にお聞きます)
進学先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

- 1 秋田県内 2 秋田県外

Q.2-3 進学先を秋田県内・秋田県外に選んだ理由は何ですか。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 希望する進学先、学部(学科)があるから | 2. 都会に憧れているから |
| 3. 実家から通えるから | 4. 地元を離れたいから |
| 5. 都会より経済的な負担が少ないから | 6. 親や先生からの意見・アドバイス |
| 7. その他 | |

Q.3-1 高校又は進学先の大学等を卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

- 1 秋田県内 2 秋田県外

Q.3-2 (Q3-1で「秋田県内」を選んだ方にお聞きします)
就職先を秋田県内に選んだ理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業があるから
2. 実家から通えるから
3. 都会より経済的な負担が少ないから
4. 地元へ貢献したいから
5. 親や先生からの意見・アドバイス
6. その他

Q.3-3 (Q3-1で「秋田県外」を選んだ方にお聞きします)
就職先を秋田県外に選んだ理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業があるから
2. 都会に憧れているから
3. 秋田県内より給料が高いから
4. 地元を離れたいため
5. 親や先生からの意見・アドバイス
6. その他

Q.4-1 将来(今後)も秋田に住みたいと思いますか。

- 1 思う 2 思わない

Q.4-2 (Q4-1で「思う」を選んだ方にお聞きします)
将来(今後)も秋田に住みたいと思う理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業があるから
2. 家族(実家)のそばに住みたいから
3. 都会より経済的な負担が少ないから
4. 地元へ貢献したいから
5. プライベートを大切にしたいから
6. その他

Q.4-3 (Q.4-1で「思わない」を選んだ方にお聞きします)
将来(今後)も秋田に住みたいと思わない理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業がないから
2. 都会に憧れているから
3. 都会に比べて給料が低いから
4. 通勤や買い物などの日常生活が不便だから
5. その他

Q.4-4 将来(今後)も秋田に住みたいと思うためには、何が重要だと思いますか。

1. 大手や有名な企業があること
2. 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど)
3. レジャーや商業施設が充実していること
4. 公共交通機関の利便性が向上すること
5. 給料水準が向上すること
6. 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること
7. 交流や出会いの場があること
8. 医療・介護サービス等が充実していること
9. 教育環境が充実していること
10. 豊かな自然環境が維持されていること
11. 犯罪や災害が少ないこと
12. その他

Q.5-1 秋田県では県内企業や就活に関する情報を発信していますが、就職先を検討するにあたり、参考としている(した)ものはありますか。

1. 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」
2. GO!ENアプリ
3. 高校1年生向けの企業見学会
4. 高校2年生向けの合同企業説明会
5. どれも参考にしていない
6. そのようなものがあることを知らなかった
7. その他

Q.5-2 秋田県内への就職を検討する際に、どのような情報や取り組みが必要・役立つと思いますか。

1. 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト
2. 県内企業の情報誌
3. 職種や業種をよく知るためのインターンシップ
4. 秋田で働いている先輩の話や聞く機会
5. 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ
6. 応募前の企業見学会や企業による説明会
7. その他
8. 必要・役に立つものがない

Q.5-3 Q5-2の1～6のうち、もっとこうした方がよい、こうすればより役立つと思う項目はありますか？

- 1 ある 2 ない
※ 「ある」の場合はその内容を回答

Q.6-1 あなたが他県の人に薦めたい秋田の魅力は何ですか？以下から1つ選択するとともに、具体的な内容を記入してください。

例) ○○湖、○○動物園、○○祭りなど

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 人の良さ | 2. 物価水準・住みやすさ |
| 3. 子育て・教育環境 | 4. 犯罪・交通事故の少なさ |
| 5. 自然環境 | 6. 食材・郷土料理 |
| 7. 観光地(建物、施設など)・温泉 | 8. 伝統芸能・祭り・イベント(花火大会、フェスなど) |
| 9. スポーツ | 10. その他 |
| 11. なし | |

Q.6-2 10年後の秋田の理想像を概ね10字～20字程度で記載してください。

例) 日本一子育てしやすい秋田、人口増加率1位の秋田、世界に誇るブランドにあふれる秋田、自然豊かで空気が美味しい秋田など

Q.7 その他何でもお気軽にお聞かせください。(自由記述)

② 大学生等

学校の所在地	1 秋田県内	2 秋田県外			
性別	1 男性	2 女性	3 回答しない		
学年	1 1年生	2 2年生	3 3年生	4 4年生	5 その他
文理別	1 文系	2 理系			
出身地	1 秋田県内	2 秋田県外			

Q.1-1 あなたにとって魅力的な仕事の業種は何ですか？

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 建設業 |
| 3. 製造業(食料品など) | 4. 製造業(衣服、繊維など) |
| 5. 製造業(医薬品、医療用機械器具など) | 6. 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など) |
| 7. 製造業(自動車、航空機など) | 8. 製造業(その他) |
| 9. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 10. 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど) |
| 11. 情報通信業(放送、新聞、出版など) | 12. 運輸業(鉄道、道路旅客運送、航空運送など)・郵便業 |
| 13. 卸売業 | 14. 小売業(食料品など) |
| 15. 小売業(衣服など) | 16. 小売業(その他) |
| 17. 金融業(銀行、金融取引など)・保険業 | 18. 学術・開発研究機関(科学研究所など) |
| 19. 専門サービス業(法律相談所、デザインなど) | 20. 広告業(広告代理店など) |
| 21. 技術サービス業(獣医、写真など) | 22. 宿泊業(旅館、ホテルなど) |
| 23. 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など) | 24. 理容業・美容業 |
| 25. 旅行業(旅行代理店など) | 26. 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど) |
| 27. 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど) | 28. 学校教育(幼稚園、学校など) |
| 29. 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など) | 30. 医療業 |
| 31. 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など) | 32. 公務 |
| 33. その他 | |

Q.1-2 仕事を選択する際に、あなたが重視することは何ですか？

- | | |
|-----------------------------------------|------------------------------|
| 1. 希望する業種である | 2. 自分の能力(資格や学習内容等)を生かすことができる |
| 3. 世界で活躍できる | 4. 地元へ貢献できる |
| 5. 地元で暮らしながら、都会の仕事ができる
(リモートワーク*の活用) | 6. 若いうちから活躍できる |
| 7. 大企業である | 7. 性別関係なく活躍できる |
| 8. 今後成長が見込まれる企業である | 9. ベンチャー企業である |
| 9. 将来起業するために経験を積むことができる | 10. デジタル技術を積極的に活用している |
| 10. 給料水準が高い | 11. 研修制度が整っている |
| 11. 各種手当(住宅・家族等)が充実している | 12. 給料がそれほど高なくても、安定している |
| 12. 離職率が低い | 13. 職場の雰囲気が良い |
| 13. プライベートの時間を確保できる | 14. 休暇制度(育児・介護等)が整っている |
| 14. 知り合い(先輩や友人等)が働いている | 15. 転勤が少ない |
| 15. その他 | 16. 先生や教授等の薦めがある |
- ※ 情報通信技術を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方の一種

Q.2-1 卒業後の就職先は、秋田県内・秋田県外のどちらで考えていますか。

- | | |
|--------|--------|
| 1 秋田県内 | 2 秋田県外 |
|--------|--------|

Q.2-2 (Q.2-1で「秋田県内」を選んだ方にお聞きします) 就職先を秋田県内に選んだ理由は何ですか。

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 希望する仕事(職業)や企業があるから | 2. 実家から通えるから |
| 3. 都会より経済的な負担が少ないから | 4. 地元へ貢献したいから |
| 5. 親や先生からの意見・アドバイス | 6. その他 |

Q.2-3 (Q.2-1で「秋田県外」を選んだ方にお聞きします) 就職先を秋田県外に選んだ理由は何ですか。

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 希望する仕事(職業)や企業があるから | 2. 都会に憧れているから |
| 3. 秋田県内より給料が高いから | 4. 地元を離れたいから |
| 5. 親や先生からの意見・アドバイス | 6. その他 |

Q.3-1 将来(今後も)秋田に住みたいと思いますか。

- 1 思う 2 思わない

Q.3-2 (Q.3-1で「思う」を選んだ方にお聞きします)
将来(今後も)秋田に住みたいと思う理由は何ですか。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 希望する仕事(職業)や企業があるから | 2. 家族(実家)のそばに住みたいから |
| 3. 都会より経済的な負担が少ないから | 4. 地元に貢献したいから |
| 5. プライベートを大切にしたいから | 6. その他 |

Q.3-3 (Q.3-1で「思わない」を選んだ方にお聞きします)
将来(今後も)秋田に住みたいと思わない理由は何ですか。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 希望する仕事(職業)や企業がないから | 2. 都会に憧れているから |
| 3. 都会に比べて給料が低いから | 4. 通勤や買い物などの日常生活が不便だから |
| 5. その他 | |

Q.3-4 将来(今後も)秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

- | | |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 大手や有名な企業があること | 2. 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど) |
| 3. レジャーや商業施設が充実していること | 4. 公共交通機関の利便性が向上すること |
| 5. 給料水準が向上すること | 6. 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること |
| 7. 交流や出会いの場があること | 8. 医療・介護サービス等が充実していること |
| 9. 教育環境が充実していること | 10. 豊かな自然環境が維持されていること |
| 11. 犯罪や災害が少ないこと | 12. その他 |

Q.4-1 秋田県では県内企業や就活に関する情報を発信していますが、就職先を検討するにあたり、参考としている(した)ものはありますか。

- | | |
|----------------------------|--------------------------------|
| 1. 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」 | 2. GO!ENアプリ |
| 3. 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」 | 4. 高校3年生や大学2・3年生の時に届いた、県の就活情報誌 |
| 5. 県が開催する就活イベント | 6. 県が行っている就職相談 |
| 7. どれも参考としていない | 8. そのようなものがあることを知らなかった |
| 9. その他 | |

Q.4-2 秋田県内への就職を検討する際に、どのような情報や取り組みが必要・役立つと思いますか。

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト | 2. 県内企業の情報誌 |
| 3. 職種や業種をよく知るためのインターンシップ | 4. 秋田で働く先輩や、就活生の仲間との気軽な交流会 |
| 5. 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ | 6. 合同企業セミナーや説明会など多くのイベントの開催 |
| 7. 奨学金の返還助成などの経済的支援 | 8. 秋田への就職や就活全般について相談できる窓口 |
| 9. その他 | 10. 必要・役に立つものがない |

Q.4-3 Q.4-2の1～8のうち、もっとこうした方が良い、こうすればより役立つと思う項目はありますか？

- 1 ある 2 ない
※ 「ある」の場合はその内容を回答

Q.5-1 あなたが他県の人に薦めたい秋田の魅力は何ですか？以下から1つ選択するとともに、具体的な内容を記入してください。

例) ○○湖、○○動物園、○○祭りなど

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 人の良さ | 2. 物価水準・住みやすさ |
| 3. 子育て・教育環境 | 4. 犯罪・交通事故の少なさ |
| 5. 自然環境 | 6. 食材・郷土料理 |
| 7. 観光地(建物、施設など)・温泉 | 8. 伝統芸能・祭り・イベント(花火大会、フェスなど) |
| 9. スポーツ | 10. その他 |
| 11. なし | |

Q.5-2 10年後の秋田の理想像を概ね10字～20字程度で記載してください。

例) 日本一子育てしやすい秋田、人口増加率1位の秋田、世界に誇るブランドにあふれる秋田、自然豊かで空気が美味しい秋田など

Q.6 その他何でもお気軽にお聞かせください。(自由記述)

③ 社会人

- 性別 1 男性 2 女性 3 回答しない
- 年齢 1 10代 2 20歳～24歳 3 25歳～29歳 4 30歳～34歳 5 35歳～39歳
- 出身地 1 秋田県内 2 秋田県外
- 居住地 1 秋田県内 2 秋田県外

Q.1-1 あなたの仕事(職業)を教えてください。

1. 農林水産業
2. 建設業
3. 製造業(食料品など)
4. 製造業(衣服、繊維など)
5. 製造業(医薬品、医療用機械器具など)
6. 製造業(電子部品、デバイス、電子回路など)
7. 製造業(自動車、航空機など)
8. 製造業(その他)
9. 電気・ガス・熱供給・水道業
10. 情報通信業(電気通信、インターネット付随サービスなど)
11. 情報通信業(放送、新聞、出版など)
12. 運輸業(鉄道、道路旅客運送、航空運輸など)・郵便業
13. 卸売業
14. 小売業(飲食料品など)
15. 小売業(衣服など)
16. 小売業(その他)
17. 金融業(銀行、金融取引など)・保険業
18. 学術・開発研究機関(科学研究所など)
19. 専門サービス業(法律相談所、デザインなど)
20. 広告業(広告代理店など)
21. 技術サービス業(獣医、写真など)
22. 宿泊業(旅館、ホテルなど)
23. 飲食サービス業(レストラン、喫茶店など)
24. 理容業・美容業
25. 旅行業(旅行代理店など)
26. 生活関連サービス業(洗濯、冠婚葬祭、エステティックなど)
27. 娯楽業(劇場、スポーツ施設、遊園地、タレントなど)
28. 学校教育(幼稚園、学校など)
29. 学習支援業(音楽教室、英語学習塾など)
30. 医療業
31. 福祉・保健衛生(介護、障害者福祉など)
32. 公務
33. その他

Q.1-2 あなたの勤務地を教えてください。

- 1 秋田県内 2 秋田県外

Q.1-3 (Q.1-2で「秋田県内」を選んだ方にお聞きします) 就職先を秋田県内に選んだ理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業があるから
2. 実家から通えるから
3. 都会より経済的な負担が少ないから
4. 地元に貢献したいから
5. 親や先生からの意見・アドバイス
6. その他

Q.1-4 (Q.1-2で「秋田県外」を選んだ方にお聞きします) 就職先を秋田県外に選んだ理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業があるから
2. 都会に憧れているから
3. 秋田県内より給料が高いから
4. 地元を離れたいから
5. 親や先生からの意見・アドバイス
6. その他

Q.2-1 将来(今後も)秋田に住みたいと思いますか。

- 1 思う 2 思わない

Q.2-2 (Q.2-1で「思う」を選んだ方にお聞きします) 将来(今後も)秋田に住みたいと思う理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業があるから
2. 家族(実家)のそばに住みたいから
3. 都会より経済的な負担が少ないから
4. 地元で貢献したいから
5. プライベートを大切にしたいから
6. その他

Q.2-3 (Q.2-1で「思わない」を選んだ方にお聞きします) 将来(今後も)秋田に住みたいと思わない理由は何ですか。

1. 希望する仕事(職業)や企業がないから
2. 都会に憧れているから
3. 都会に比べて給料が低いから
4. 通勤や買い物などの日常生活が不便だから
5. その他

Q.2-4 将来(今後も)秋田に住みたいと思うためには、何が必要だと思いますか。

- | | |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 大手や有名な企業があること | 2. 希望する働き方ができること(時短、テレワークなど) |
| 3. レジャーや商業施設が充実していること | 4. 公共交通機関の利便性が向上すること |
| 5. 給料水準が向上すること | 6. 結婚や子育てがしやすい環境が整っていること |
| 7. 交流や出会いの場があること | 8. 医療・介護サービス等が充実していること |
| 9. 教育環境が充実していること | 10. 豊かな自然環境が維持されていること |
| 11. 犯罪や災害が少ないこと | 12. その他 |

Q.2-5 将来(今後も)秋田に住みたいと思うためには、どのような支援が必要だと思いますか。

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 県内企業の様々な情報が検索できるウェブサイト | 2. 魅力的な県内企業の情報 |
| 3. 県内就職のためのイベント情報が受け取れるアプリ | 4. U・ターンに関する多くのイベントの開催 |
| 5. 奨学金の返還助成などの経済的支援 | 6. 秋田県への引っ越し費用助成などの経済的支援 |
| 7. リモートワークによる移住への助成などの経済的支援 | 8. 職場や職業を超えた交流の場 |
| 9. 職場の人間関係などの悩みを気軽に相談できる窓口 | 10. 職場体験などができる機会の提供 |
| 11. 秋田で働く先輩の体験談などのリアルな情報 | 12. 資格取得などキャリアアップに向けた機会の提供 |
| 13. その他 | |

Q.3 秋田県では県内企業への就職や移住・定住に関する情報を発信していますが、勤務先を検討した際に参考としたものはありますか。

- | | |
|------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 秋田県就活情報サイト「KocchAke!」 | 2. GO!ENアプリ |
| 3. 就職・企業情報誌「KocchAke!PLUS」 | 4. 秋田移住支援金マッチングサイト |
| 5. Aターン就職マッチング支援サイト「あきた就職ナビ」 | 6. 秋田県移住・定住総合ポータルサイト「秋田暮らしはじめの一步」 |
| 7. 秋田県移住ガイドブック | 8. 県が行っている就職相談 |
| 9. どれも参考としていない | 10. そのようなものがあることを知らなかった |
| 11. その他 | |

Q.4-1 (男女共同参画についてお聞きします)

秋田での生活の中で、性別の違いによる不公平感(偏見や格差)を感じたことはありますか。

- 1 ある 2 ない

Q.4-2 (Q.4-1で「ある」を選んだ方にお聞きします)

それはどんな場面においてですか。

- | | | |
|------------------|------------|---------|
| 1. 家庭 | 2. 職場 | 3. 学校生活 |
| 4. 地域社会(慣習やしきたり) | 5. 進学や就職活動 | 6. その他 |

Q.5-1 (結婚・子育てについてお聞きします)

あなたは現在、結婚していますか。

1. 独身 2. 既婚

Q.5-2 (独身者の方にお聞きします)

あなたは結婚について、どのように考えていますか。

1. いずれは結婚したい
2. 結婚したいと思わない
3. できなければ結婚しなくてもいい
4. 結婚について考えたことがないので、分からない。
5. その他

Q.5-3 (Q.5-2で「1」を選んだ方にお聞きします)

結婚を考えるにあたり、気になったり不安に思うことは何ですか。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 余暇や遊びの時間を自由にとれるか | 2. 自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか |
| 3. 自分の時間が自由にとれるか | 4. お金を自由に使えるか |
| 5. 自由な人生設計ができるか | 6. 住む場所が制約されないか |
| 7. ファッションや食物などの好みがあるか | 8. その他 |

Q.5-4 (Q.5-2で「2」「3」のいずれかを選んだ方にお聞きします)

そう考えた理由について、あなたの気持ちに最も近いものを選択してください。

1. 誰かと過ごすことが苦手だから
2. 自分の身近な人(両親や友人など)が離婚していて、結婚してもうまくいかないのではないかと考えているから
3. 自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから
4. 事実婚で十分だと感じるから
5. その他

Q.5-5 (既婚者の方にお聞きします)

あなたが理想的だと思う子どもの人数は何人ですか。
あなたの現在の気持ちに最も近いものを選択してください。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人以上
5. 子どもをもうける気はない

Q.5-6 (Q.5-5で「1～4」を選んだ方にお聞きします)

理想の子ども数をもうけることを考えたとき、気になったり不安に思うことは何ですか。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 子育てにお金がかかりすぎないか | 2. 仕事と育児の両立ができるか |
| 3. 自分の時間が自由にとれるか | 4. 心理的、身体的負担に耐えられるか |
| 5. パートナーの協力が得られるか | 6. その他 |

Q.5-7 (Q.5-5で「5」を選んだ方にお聞きします)

そう考えた理由について、あなたの気持ちに最も近いものを選択してください。

1. 自分の時間はすべて自分のために使いたいから
2. いつまでも恋人同士のように仲良くいたいから
3. 金銭的負担を増やしたくないから
4. 自分のキャリア形成や収入を得ることに楽しさを感じているから
5. 子どもとどう接したらよいか分からず、うまくやっていけないのではないかと考えているから
6. その他

Q.6 その他何でもお気軽にお聞かせください。(自由記述)

(以上)